

千歳市子ども・子育て支援 アンケート調査 結果報告書

令和6年3月
千歳市

目 次

第1章 調査の実施概要	3
1 調査の目的.....	3
2 調査の方法.....	3
3 調査の期間.....	3
4 回収数及び回収率.....	3
5 本調査結果の留意点.....	4
第2章 調査結果から見える千歳市の課題	7
1 保護者の孤立化の傾向について.....	7
2 子育て家庭の経済状況について.....	7
3 千歳市の幼児教育・保育ニーズについて.....	8
4 千歳市の児童館・学童クラブの利用ニーズについて.....	8
5 一時的な子どもの預かりニーズについて.....	9
6 千歳市の教育環境について.....	9
7 千歳市の子育て支援事業の認知状況と利用ニーズについて.....	10
8 千歳市の子育て施策全般に対する評価について.....	10
第3章 施策に対する要求度と満足度	13
子育てがしやすいまち（評価）と各取組（満足度）の関係.....	13
第4章 就学前アンケート調査結果	19
1 お住まいの地域について.....	19
2 お子さんご家族の状況について.....	19
3 子どもの育ちをめぐる環境などについて.....	23
4 お子さんの保護者【父親】【母親】の就労状況について.....	29
5 現在の暮らしの状況について.....	34
6 幼稚園や保育所などの利用について.....	41
7 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所などの利用希望について.....	44
8 お子さんの一時預かり事業等の利用について.....	47
9 お子さんの病気の際の対応について.....	52
10 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について.....	57
11 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	66
12 育児休業や短時間勤務制度などの職場と子育ての両立支援制度について.....	71
13 これからの子ども・子育て支援全般について.....	76

第5章 小学生アンケート調査結果81

1	お住まいの地域について.....	81
2	お子さんご家族の状況について.....	81
3	子どもの育ちをめぐる環境などについて.....	85
4	お子さんの保護者【父親】【母親】の就労状況について.....	91
5	現在の暮らしの状況について.....	96
6	お子さんの「放課後の過ごし方」について.....	103
7	お子さんの病気の際の対応について.....	108
8	お子さんの一時預かり事業等の利用について.....	113
9	これからの子ども・子育て支援全般について.....	114

第6章 アンケート調査結果（自由意見）123

1	就学前.....	123
2	小学生.....	125

第 1 章 調査の実施概要

第1章 調査の実施概要

1 調査の目的

千歳市の子ども・子育てに関する実態とニーズを把握するため、小学校就学前の子ども及び小学生の保護者を対象とするアンケート調査を実施した。

調査票の種類	対象者
就学前の子どもの保護者用	(令和5年4月1日現在) 市内在住の就学前の子どもの保護者
小学生の保護者用	(令和5年4月1日現在) 市内在住の小学生の保護者

2 調査の方法

調査は、配布・回収ともに郵送により実施した。

3 調査の期間

令和5年12月18日（月）から令和6年1月19日（金）までの期間で実施。

※1月19日以降に返送された調査票は、可能な限り集計に含めることとした。

4 回収数及び回収率

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
就学前の子どもの保護者用	1,500 票	899 票	59.9% (50.8%)
小学生の保護者用	1,500 票	940 票	62.7% (55.5%)
合 計	3,000 票	1,839 票	61.3% (53.2%)

※回収率の括弧内の数値は、前回（平成30年実施）の調査回収率。

5 本調査結果の留意点

- ✓ グラフ右側の数値は、前回（平成30年実施）調査値との差を表している。
※前回調査でn=0、もしくは前回調査に当該選択肢がない場合は「-」で表記
- ✓ 本文、表、グラフに使われる「n」は、各設問に対する回答者数としている。
- ✓ 百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示している。従って、単数回答（1つだけ選ぶ設問）においても、四捨五入の影響で%を合計しても100%とならない場合がある。
- ✓ 複数回答（2つ以上選んでよい設問）においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ✓ 平均値は、無回答を除外して算出している。
- ✓ 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。

第 2 章 調査結果から見える千歳市の課題

第2章 調査結果から見える千歳市の課題

1 保護者の孤立化の傾向について

現状・課題

- 子どもの面倒をみてもらえる親族・知人等が「誰もいない」子育て世帯が増加傾向にあり、居住年数が5年未満の転入世帯では、その傾向が顕著である。
- 転入世帯やひとり親世帯では、千歳市の子育て支援事業の認知度が低く、適切な利用につながっていない。
- 千歳市は、毎年、年間の転出入者が多いまちであるが、孤立化しやすい妊産婦や子育て世帯が増加傾向にある。

求められる取組

- 伴走型支援（ちとせ子育てコンシェルジュ（利用者支援事業）、ちとせ版ネウボラ）や産後ケア事業の一層の充実
- 転入世帯などへの効果的な情報発信の検討
- 「こども誰でも通園制度（仮称）」の提供体制の整備

2 子育て家庭の経済状況について

現状・課題

- 家計が赤字である世帯が増加傾向にある。
- 経済的な理由で、育児休業の復帰時期を早めたり、育児短時間勤務制度を取得しなかった世帯が増加傾向にある。
- もう一人子どもが欲しい際に心配なこととして「経済的な理由」が最も多く、経済的な支援の充実を求める声は数多く寄せられている。
- 年収が低い世帯において「こども食堂」の利用ニーズは一定程度あるが、認知度が低く、利用につながっていない。

求められる取組

- 経済的支援の検討（子ども医療費助成の拡充、保育料の負担軽減、妊婦健康診査費用助成の拡充、給食費の軽減など）
- 育児休業期間中の所得保障（各種制度の普及啓発など）
- 「こども食堂」の周知方法の工夫、利用しやすい環境の整備

3 千歳市の幼児教育・保育ニーズについて

現状・課題

- 共働き世帯の増加に伴い、幼稚園を利用する世帯が減少し、保育ニーズが増加傾向にある。
- 希望する保育所に入るために、育児休業後の職場復帰時期を希望より早める母親が増加傾向にあり、保育ニーズの高さがうかがえる。
- 幼稚園を利用する世帯の約60%が、長期の休みの利用を希望している。
- 保育事業を利用する世帯の約40%が、休日（日曜・祝日）も平日と同じ時間帯の保育サービスの利用を希望している。
- 希望する保育所に入れずに、育児休業後の職場復帰時期が希望より遅くなった母親が約60%おり、「子育てと仕事の両立などを支援する施設・サービスの充実」が求められている。

求められる取組

- 保護者ニーズ、人口動態、直近の利用状況を勘案した提供体制の確保
- 幼稚園の長期の休み期間における保育サービスの利用ニーズへの対応検討
- 休日保育事業の継続実施

4 千歳市の児童館・学童クラブの利用ニーズについて

現状・課題

- 未就学の子どもがいる世帯では、児童館（ランドセル来館）、学童クラブの利用ニーズは、低学年（小学1～3年生）の時期が全体の割合として高く、放課後利用、土曜日、長期の休みのいずれでも同様の傾向がみられる。
- 小学生の子どもがいる世帯では、長期の休みは、児童館（ランドセル来館）、学童クラブの利用ニーズが高い。
- 共働き世帯の増加に伴い、特に長期の休みは、子どもが安心・安全に過ごせる居場所として、児童館、学童クラブを利用する、又は利用を希望する世帯が多いことがうかがえる。
- 児童館・学童クラブの拡充（定員拡大、整備）などを求める声が数多く寄せられている。

求められる取組

- 保護者ニーズ、人口動態、地域事情を勘案した提供体制の確保

5 一時的な子どもの預かりニーズについて

現状・課題

- 私用・通院・就労等を目的とした一時的な預かり事業の利用ニーズは、一定程度増加傾向にある。
- 千歳こどもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）は、認知度の低さもあり、全体の利用ニーズは低いが、1歳以下の子どもがいる世帯、共働き世帯、ひとり親世帯では、「できれば利用したかった」と考える割合が全体より高い傾向にある。
- 一時預かり事業等及び千歳こどもデイケアルームを利用していない理由として最も多いものが、「手続きが複雑で面倒」であり、また、子育てをされていて「自分の時間を十分にもてない」と感じる保護者が多いことも踏まえると、潜在的なニーズはあることがうかがえる。
- 「こども誰でも通園制度（仮称）」は、教育・保育施設を利用していない世帯の半数以上が利用を希望し、特に半日の利用ニーズが高く、保護者の期待感が相当高い制度である。

求められる取組

- 一時預かり事業等の手続きの利便性の向上
- 千歳こどもデイケアルームの手続きの利便性の向上や施設環境の整備、周知方法の工夫・検討
- 「こども誰でも通園制度（仮称）」の提供体制の整備

6 千歳市の教育環境について

現状・課題

- 「教育相談」、「子育てカウンセリング」は、小学校低学年の時期の利用及び利用ニーズが多く、特に専業主婦（夫）世帯では、その傾向が顕著であった。
- 居住年数が5年未満の世帯の子育て支援事業（学校の教育を除く）に対する認知状況、利用経験が低く、利用ニーズは高くなっている。
- 学校に通わない子どもが過ごせる居場所の確保や、子どもの保護者も含めた心のケアの充実を求める声が数多く寄せられている。
- 学力向上のための取組として、「外国語教育、国際理解教育の充実」、「ICT端末の有効活用」を求める声が数多く寄せられている。
- 学習環境の改善として、「教室におけるエアコン（冷房設備）の整備」や「ICT端末の持ち帰りに伴うカバン（ランドセル）の重さ対策」を求める声が数多く寄せられている。

求められる取組

- 「教育相談」、「子育てカウンセリング」の転入世帯などへの周知方法の工夫・検討
- スクールカウンセラーの効果的な活用、学校適応指導教室「おあしす」の継続
- 教育に係る各種施策の推進

7 千歳市の子育て支援事業の認知状況と利用ニーズについて

現状・課題

- 子育て支援センターは、居住年数が5年未満の転入世帯で利用ニーズが高い傾向にある。
- 共働き世帯・ひとり親世帯の約50%が「(就労や用事で)利用する時間がない」ため利用しておらず、仕事の都合などで利用が難しいことがうかがえる。
- 伴走型支援(ちとせ子育てコンシェルジュ(利用者支援事業)、ちとせ版ネウボラ)や産後ケア事業は、認知状況、利用経験、利用希望が増加傾向にある。
- 産後ケア事業は、認知状況、利用希望が大幅に増加しているほか、「利用期間・回数の拡充」や「宿泊型施設の設置」などを求める声が数多く寄せられており、子育て世帯のニーズは高い。
- 転入世帯や、ひとり親世帯では、事業の認知度が低く、適切な利用につながっていない可能性がある。

求められる取組

- 子育て支援センターにおける休日利用の機会拡充などの検討
- 伴走型支援や産後ケア事業の充実・拡充
- 転入世帯などへの効果的な情報発信の検討

8 千歳市の子育て施策全般に対する評価について

現状・課題

- 「子育てのまち」としての評価は、「子育てがしにくい」と感じる割合が増加傾向にあり、子育て世帯に対する支援が十分ではないとの保護者の認識がうかがえる。
- 「子育てに関する経済的な支援」と「子育てと仕事の両立などを支援する施設・サービスの充実」に対して約30%が不満を感じており、同時に今後の充実を求められているため、出産・子育てに関する経済的な支援や保育サービスを一層充実させる必要がある。
- 居住年数が5年未満の世帯では、「子育てに関する切れ目のない相談支援」と「母子ともに健康診査や医療を受けやすい体制」の充実を求める声が多い。
- 自由意見として、「屋内型遊び場」の設置を求める声が数多く寄せられており、重要課題として捉える必要がある。

求められる取組

- 経済的支援の検討(子ども医療費助成の拡充、保育料の負担軽減、妊婦健康診査費用助成の拡充、給食費の軽減など)
- 保護者ニーズ、人口動態、直近の利用状況を勘案した幼児教育・保育の提供体制の確保
- 伴走型支援、健康診査・医療の提供体制の充実
- 屋内型遊び場の整備・確保検討

第 3 章 施策に対する要求度と満足度

第3章 施策に対する要求度と満足度

子育てがしやすいまち（評価）と各取組（満足度）の関係

（1）分析の概要

本章では、千歳市の子育て支援に関する各取組*のうち、子育て世帯が「どういった取組を求めているか」、また、各取組に対して「どの程度満足しているか」を分析し、子育て世帯から千歳市が“子育てがしやすいまち”と感じてもらえるためには、今後どういった施策を検討していく必要があるかを明らかにする。

※就学前 問50、小学生 問36でそれぞれ掲げる12の取組を指す。

○ 分析の考え方

“子育てがしやすいまち”の評価と各取組の満足度の関係性を明らかにし、「どの取組の満足度を高めることで、子育て世帯から“子育てがしやすいまち”と感じてもらえるか」を分析する。

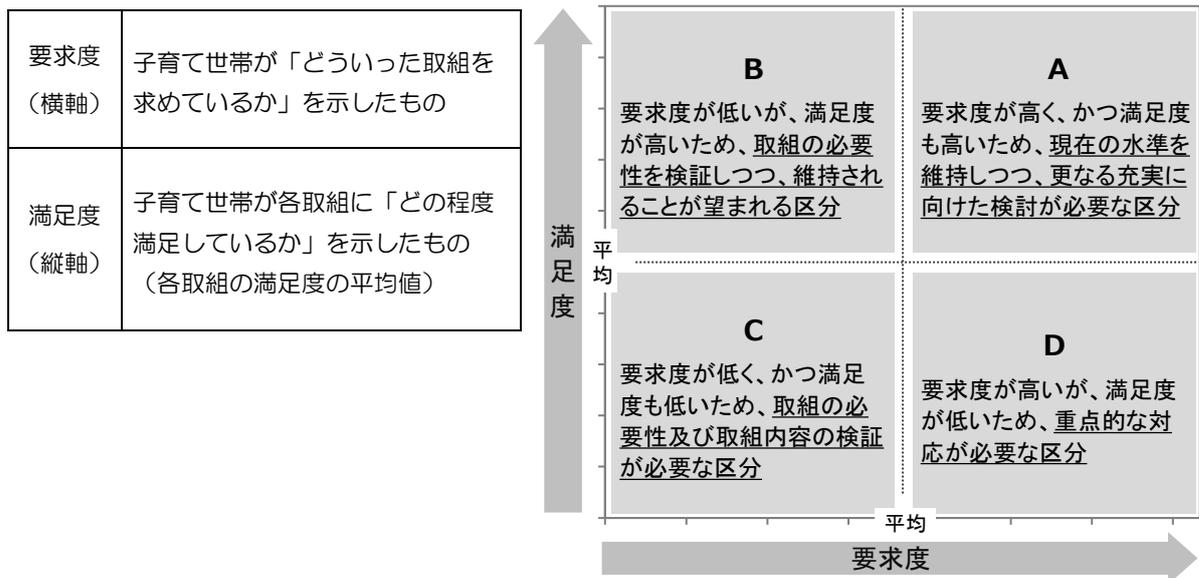
なお、分析評価に当たっては、次のとおり各回答項目を点数換算した上で、横軸を要求度、縦軸を満足度とし、4つの領域に区分した散布図を作成し「みえる化」する。

子育てがしやすいまちの評価（就学前 問 49、小学生 問 34）

4点	子育てがしやすいまち	3点	どちらかといえば子育てがしやすいまち
2点	どちらかといえば子育てがしにくいまち	1点	子育てがしにくいまち

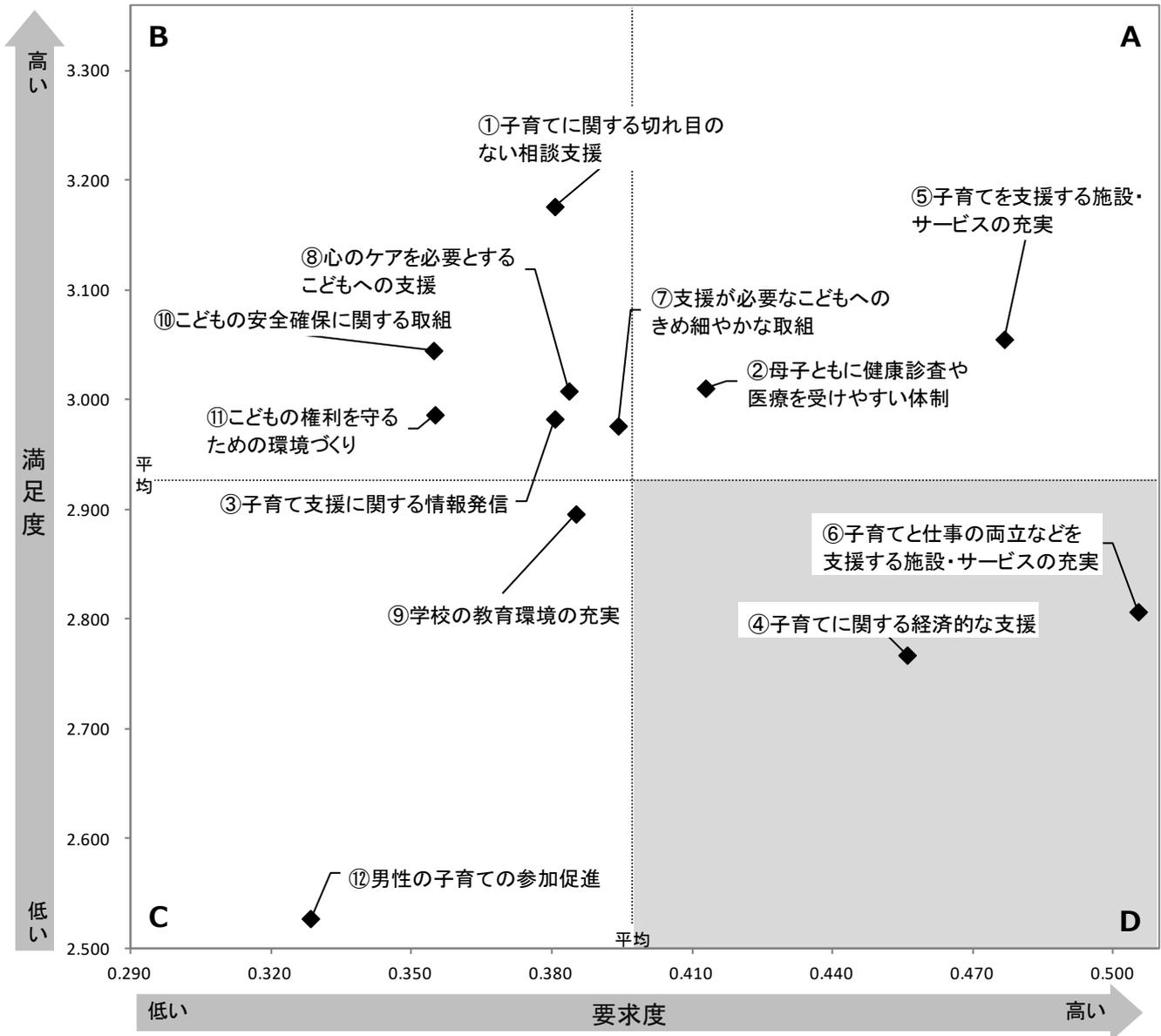
各取組の満足度について（就学前 問 50、小学生 問 36）

4点	満足	3点	どちらかといえば満足
2点	どちらかといえば不満	1点	不満



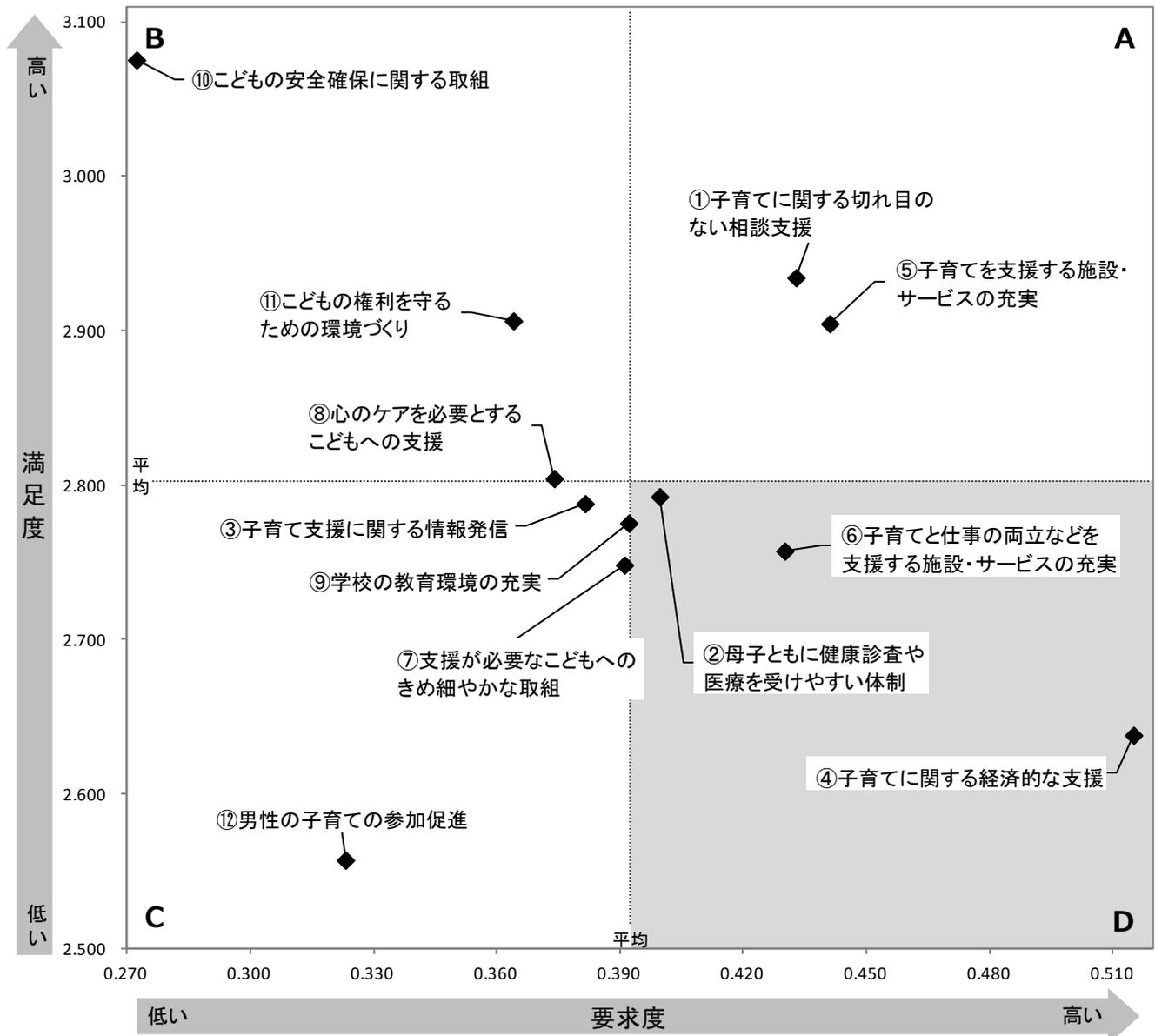
(2) 就学前

「④子育てに関する経済的な支援」、「⑥子育てと仕事の両立などを支援する施設・サービスの充実」が「D 要求度が高いが、満足度が低いため、重点的な対応が必要な区分」に位置しており、これらの取組を充実させることで、子育て世帯から“子育てがしやすいまち”として評価されていくことが期待できる。



(3) 小学生

「②母子ともに健康診査や医療を受けやすい体制」、「④子育てに関する経済的な支援」、「⑥子育てと仕事の両立などを支援する施設・サービスの充実」が「D 要求度が高いが、満足度が低い」ため、重点的な対応が必要な区分に位置しており、これらの取組を充実させることで、子育てで世帯から“子育てがしやすいまち”として評価されていくことが期待できる。



第 4 章 就学前アンケート調査結果

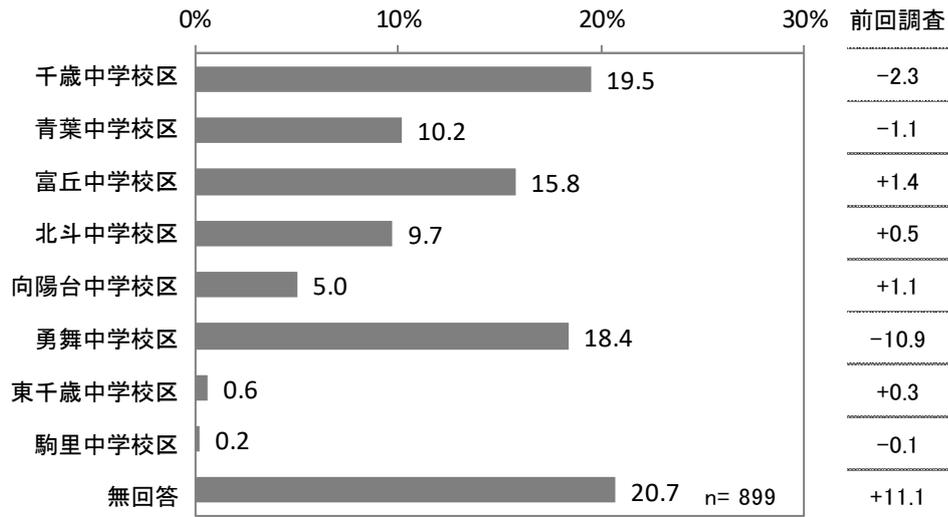
第4章 就学前アンケート調査結果

1 お住まいの地域について

問1

どちらの地域にお住まいですか。次の通学区域を参考に、1～8の中学校区からお選びください。(あてはまる番号1つに○)

「千歳中学校区」が19.5%、次いで「勇舞中学校区」が18.4%、「富丘中学校区」が15.8%と続いている。

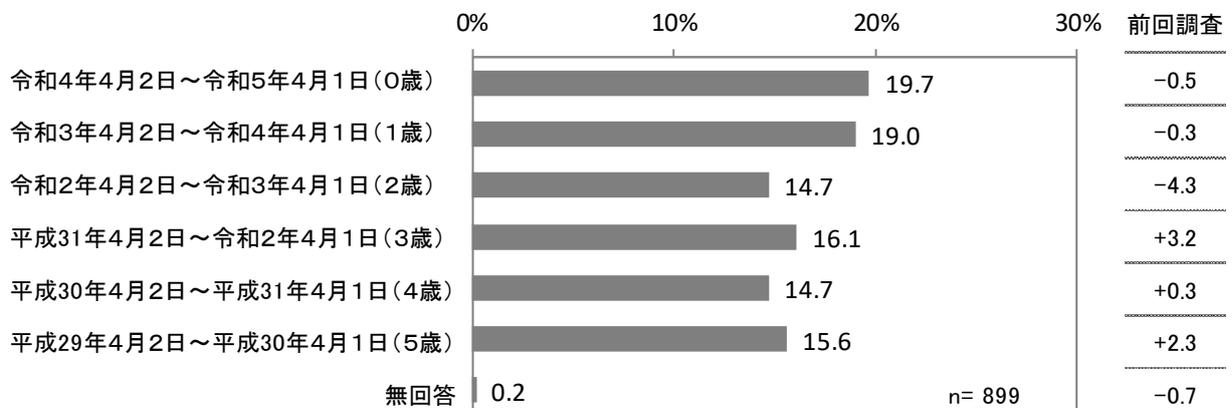


2 お子さんのご家族の状況について

問2

宛名のお子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。(1つに○)

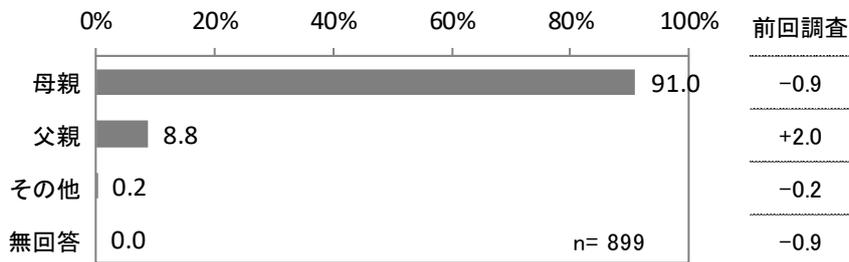
「令和4年4月2日～令和5年4月1日(0歳)」が19.7%で最も多い。



問3

この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

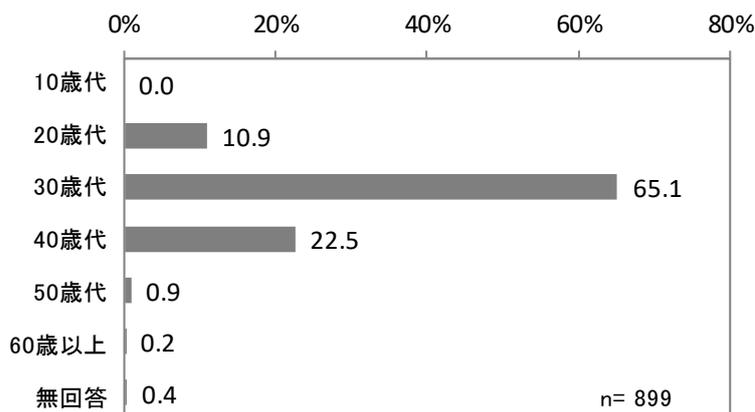
「母親」が91.0%で全体の9割強を占めている。



問4

この調査票にご回答いただいている方の年代についてお答えください。(1つに○)

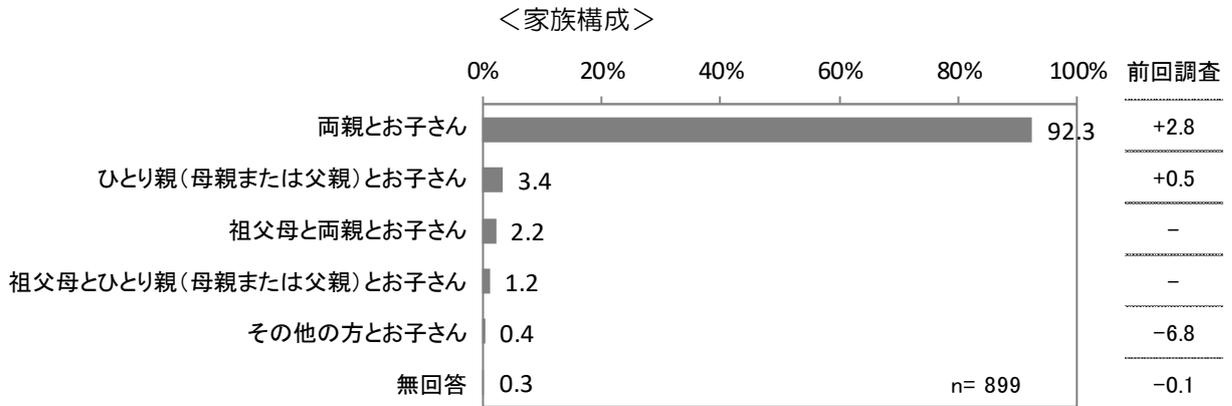
「30歳代」が65.1%で最も多い。



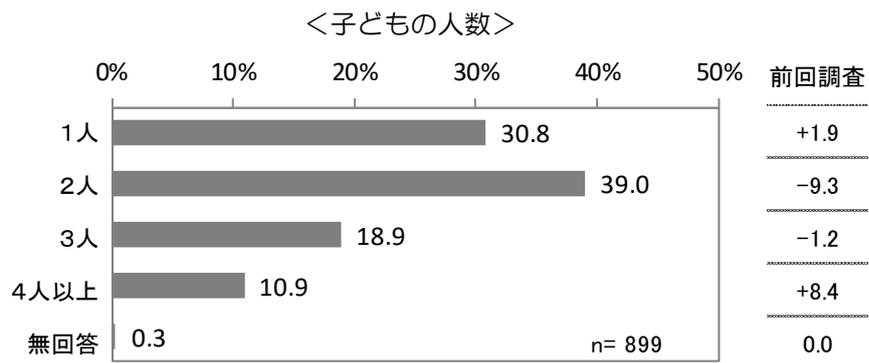
問5

お子さんを含む家族構成についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○をつけ、お子さんの人数を□内に数字でご記入ください。)

「両親とお子さん」が92.3%で全体の9割強を占めている。



兄弟姉妹の数は、「2人」が39.0%で最も多い。



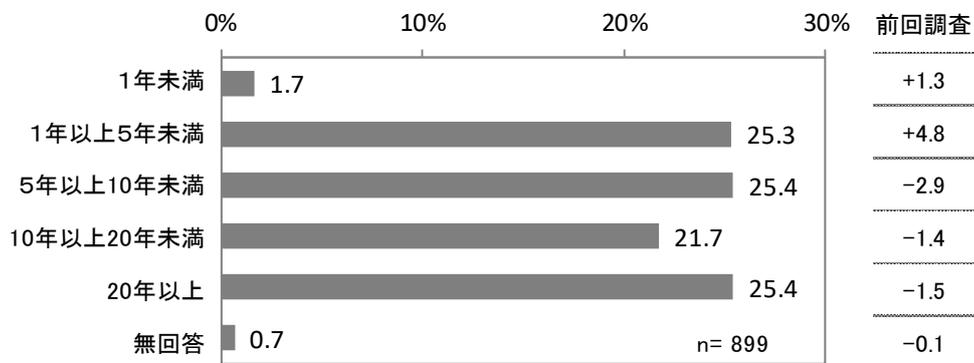
(%)

		調査数	1人	2人	3人	4人以上	無回答	合計
全体		899	30.8	39.0	18.9	10.9	0.3	100.0
年収	0～200万円未満	21	28.6	57.1	4.8	9.5	0.0	100.0
	200～250万円未満	18	38.9	22.2	11.1	27.8	0.0	100.0
	250～300万円未満	37	48.6	18.9	16.2	13.5	2.7	100.0
	300～400万円未満	77	31.2	42.9	15.6	10.4	0.0	100.0
	400～500万円未満	143	32.9	37.1	18.2	11.2	0.7	100.0
	500～700万円未満	342	28.9	40.1	19.3	11.4	0.3	100.0
	700～1,000万円未満	174	28.7	40.2	21.3	9.8	0.0	100.0
	1,000万円以上	49	26.5	44.9	26.5	2.0	0.0	100.0

問6

あなた（ご回答いただいている方）は千歳市に通算で何年お住まいですか。（□内に数字でご記入ください。）

「5年以上10年未満」、「20年以上」が25.4%でそれぞれ最も多く、次いで「1年以上5年未満」が25.3%と続いている。

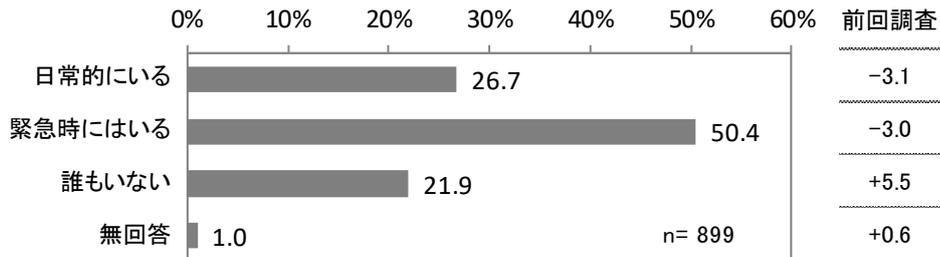


3 子どもの育ちをめぐる環境などについて

問7 お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいますか。(1つに○)

「緊急時にはいる」が50.4%で最も多い。

「誰もいない」をみると、21.9%と前回調査から5.5ポイント増加している。居住年数が5年未満では全体と比べて特に高いことから、転入間もない子育て世帯が孤立化しやすい傾向にあることがうかがえる。



(%)

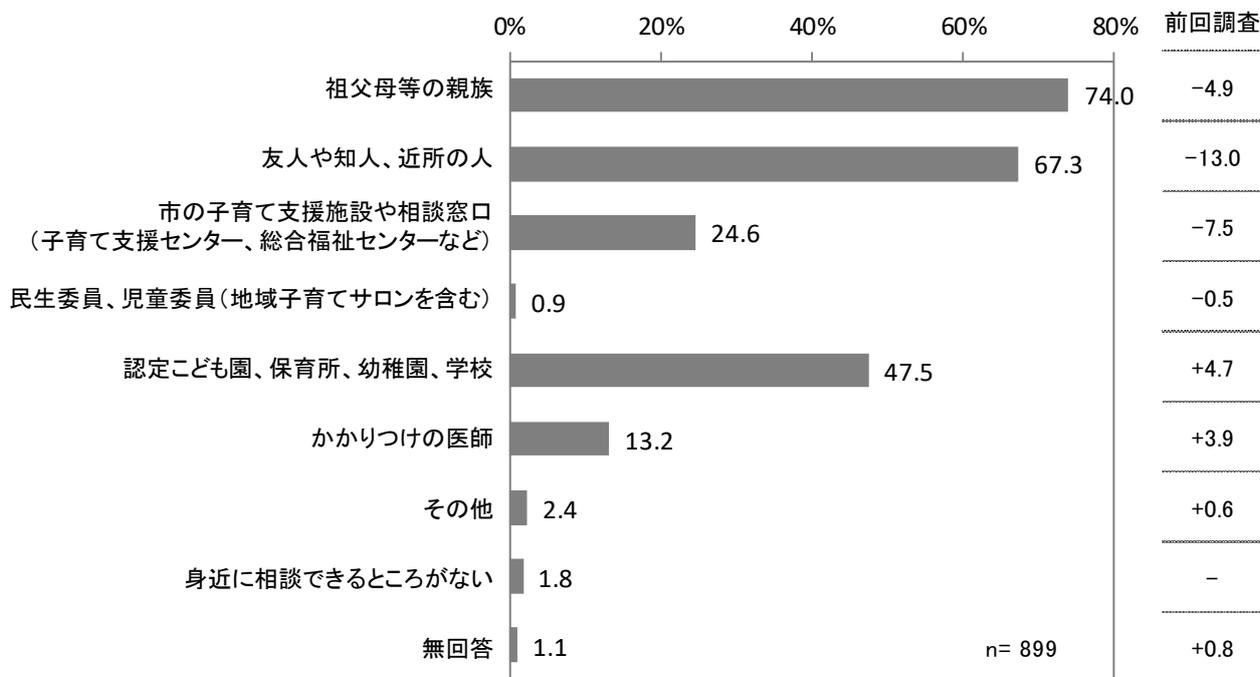
		調査数	日常的にいる	緊急時にはいる	誰もいない	無回答	合計
全体		899	26.7	50.4	21.9	1.0	100.0
年齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	177	21.5	55.4	22.6	0.6	100.0
	R3.4.2～R4.4.1(1歳)	171	26.9	53.2	18.7	1.2	100.0
	R2.4.2～R3.4.1(2歳)	132	31.1	47.0	21.2	0.8	100.0
	H31.4.2～R2.4.1(3歳)	145	26.2	46.2	26.9	0.7	100.0
	H30.4.2～H31.4.1(4歳)	132	24.2	49.2	25.0	1.5	100.0
	H29.4.2～H30.4.1(5歳)	140	32.1	49.3	17.1	1.4	100.0
居住年数	1年未満	15	13.3	26.7	53.3	6.7	100.0
	1年以上5年未満	227	15.0	51.5	33.5	0.0	100.0
	5年以上10年未満	228	17.1	55.7	26.3	0.9	100.0
	10年以上20年未満	195	19.0	60.5	19.0	1.5	100.0
	20年以上	228	56.1	36.0	6.6	1.3	100.0

問8

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、身近に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

「祖父母等の親族」が74.0%と最も高く、次いで「友人や知人、近所の人」となっており、子どもの年齢別、居住年数別でも概ね同様の傾向が見られる。

また、親族・知人等以外の相談先では、「認定こども園、保育所、幼稚園、学校」が47.5%となっており、子育てに関する相談・支援施設としても重要な役割を担っていることがうかがえる。



(%)

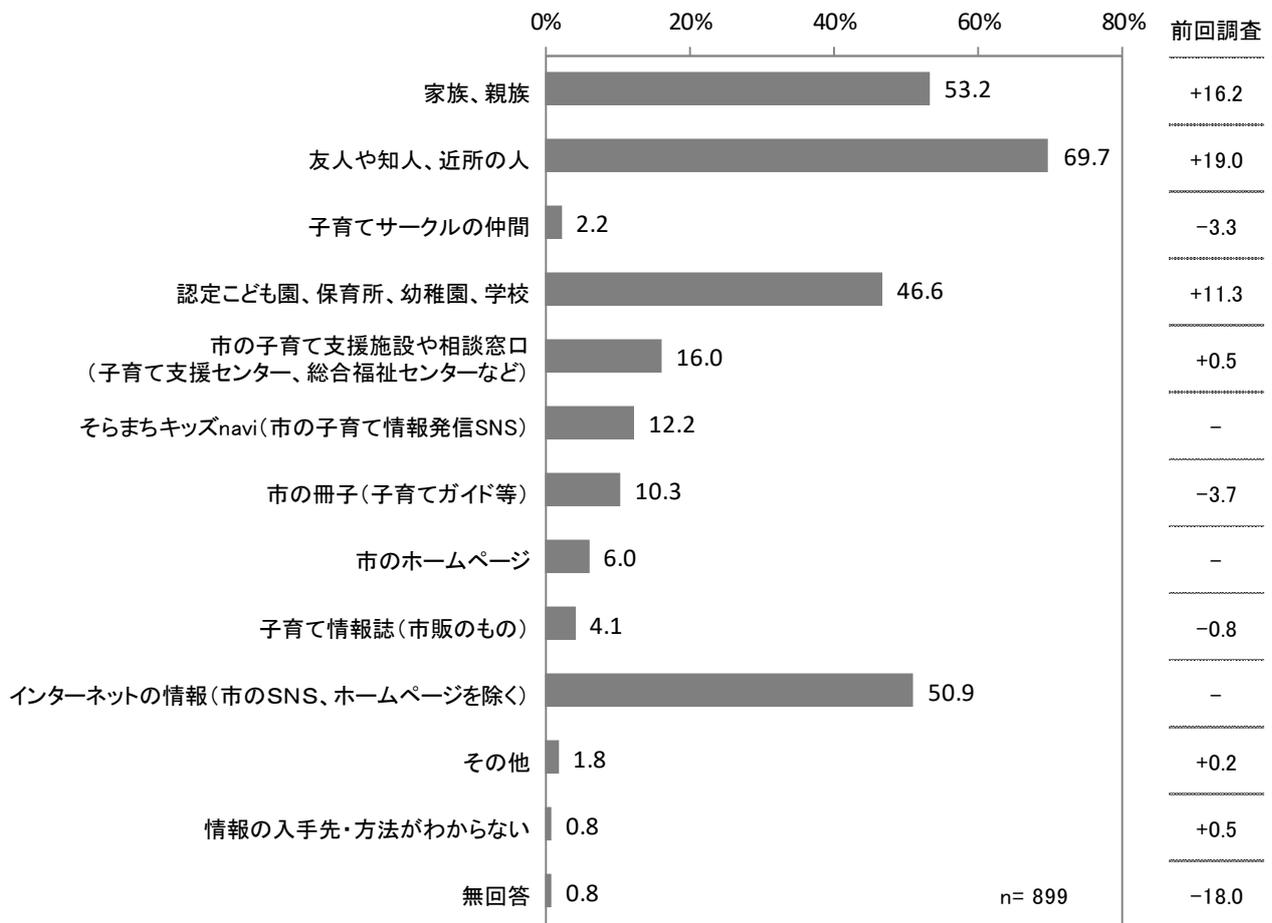
	調査数	祖父母等の親族	友人や知人、近所の人	市の子育て支援施設や相談窓口 (子育て支援センター、総合福祉センターなど)	民生委員、児童委員 (地域子育てサロンを含む)	認定こども園、保育所、幼稚園、学校	かかりつけの医師	その他	身近に相談できるところがない	無回答
全体	899	74.0	67.3	24.6	0.9	47.5	13.2	2.4	1.8	1.1
年齢	R4.4.2~R5.4.1(0歳)	177	75.1	64.4	34.5	2.3	35.0	16.9	2.3	0.6
	R3.4.2~R4.4.1(1歳)	171	72.5	64.9	29.8	0.0	40.9	13.5	1.8	0.6
	R2.4.2~R3.4.1(2歳)	132	75.8	66.7	24.2	0.8	50.8	6.1	4.5	1.5
	H31.4.2~R2.4.1(3歳)	145	75.2	66.2	20.0	0.7	58.6	15.9	2.8	0.7
	H30.4.2~H31.4.1(4歳)	132	75.0	65.9	16.7	0.8	59.8	14.4	1.5	2.3
	H29.4.2~H30.4.1(5歳)	140	70.7	77.1	18.6	0.7	45.0	11.4	2.1	0.7
居住年数	1年未満	15	66.7	60.0	20.0	0.0	20.0	20.0	13.3	0.0
	1年以上5年未満	227	70.9	63.9	37.9	1.3	43.6	10.1	2.2	0.0
	5年以上10年未満	228	76.8	73.2	24.1	0.0	48.7	11.4	1.8	0.9
	10年以上20年未満	195	65.1	65.6	21.5	1.5	56.4	15.4	3.1	2.1
	20年以上	228	82.9	67.1	14.9	0.9	44.7	15.4	3.1	1.3

問9

あなたは、子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。（3つまで○）

「友人や知人、近所の人」が69.7%で最も多い。

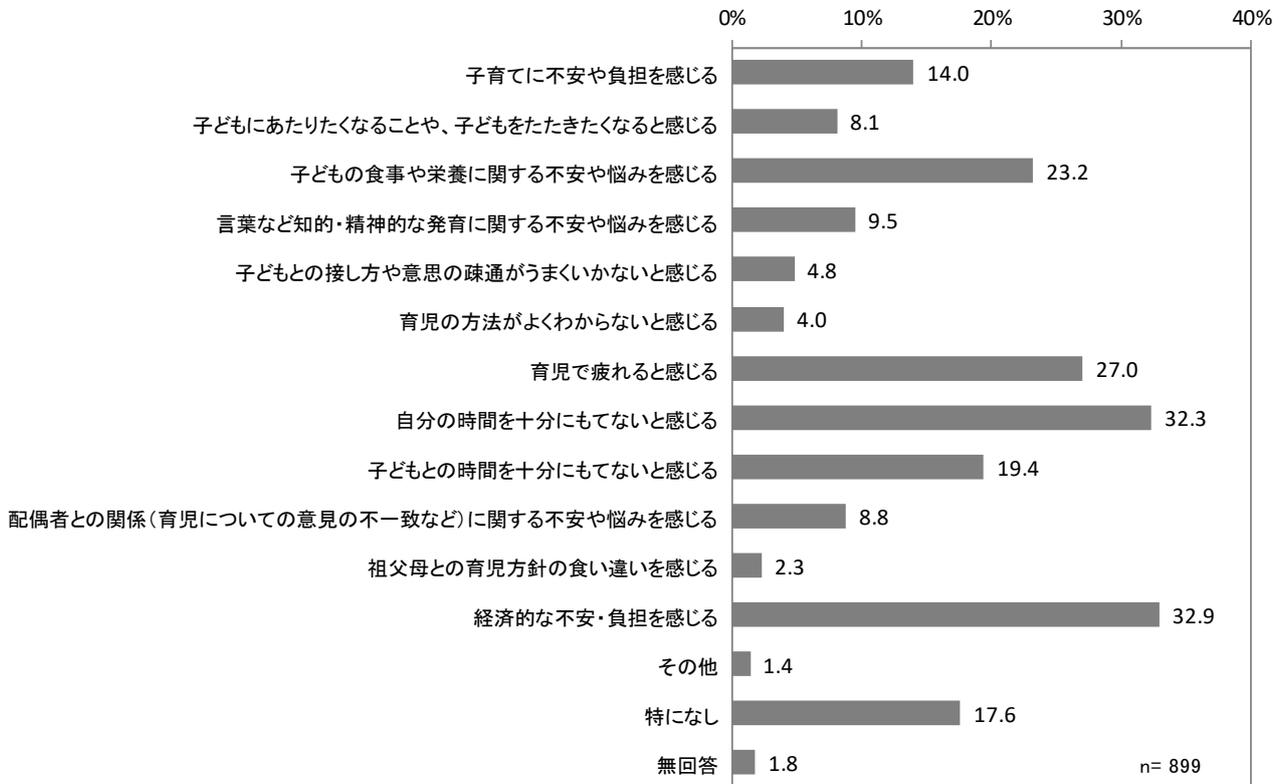
また、「インターネットの情報（市のSNS、ホームページを除く）」が約50%となっている一方で、市の情報発信ツール（そらまちキッズnavi（市の子育て情報発信SNS）、市の冊子（子育てガイド等）、市のホームページ）から情報を得ている世帯が10%前後に留まっており、市の取組が十分に認知・活用されていない状況がうかがえる。



		調査数	家族、親族	友人や知人、近所の人	子育てサークルの仲間	認定こども園、保育所、幼稚園、学校	市の子育て支援施設や相談窓口(子育て支援センター、総合福祉センターなど)	そらまちキッズnavi(市の子育て情報発信SNS)	市の冊子(子育てガイド等)	市のホームページ	子育て情報誌(市販のもの)	インターネットの情報(市のSNS、ホームページを除く)	その他	情報の入手先・方法がわからない	無回答
全体		899	53.2	69.7	2.2	46.6	16.0	12.2	10.3	6.0	4.1	50.9	1.8	0.8	0.8
年齢	R4.4.2~R5.4.1(0歳)	177	60.5	65.5	4.5	31.6	24.3	16.9	14.1	9.6	10.2	58.2	0.6	0.0	0.6
	R3.4.2~R4.4.1(1歳)	171	53.8	63.7	2.3	35.7	20.5	15.2	9.4	3.5	5.3	59.6	1.8	1.2	0.6
	R2.4.2~R3.4.1(2歳)	132	50.0	65.2	2.3	49.2	17.4	13.6	10.6	4.5	3.8	52.3	2.3	1.5	0.8
	H31.4.2~R2.4.1(3歳)	145	49.0	69.0	2.1	56.6	14.5	11.0	12.4	6.9	1.4	49.7	2.8	1.4	0.7
	H30.4.2~H31.4.1(4歳)	132	53.0	75.8	0.8	59.8	8.3	5.3	9.1	6.1	0.8	41.7	3.0	0.0	1.5
	H29.4.2~H30.4.1(5歳)	140	51.4	82.9	0.7	52.9	7.9	8.6	5.7	5.0	1.4	39.3	0.7	0.7	0.7
居住年数	1年未満	15	60.0	40.0	6.7	26.7	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	46.7	6.7	6.7	0.0
	1年以上5年未満	227	47.6	64.3	1.8	37.4	22.5	18.5	9.7	5.7	5.7	57.3	2.2	1.3	0.0
	5年以上10年未満	228	54.4	71.9	2.2	47.4	15.4	12.7	10.1	7.0	3.1	52.2	1.8	0.4	0.9
	10年以上20年未満	195	48.2	74.9	4.1	55.4	14.9	10.3	13.3	5.1	3.6	44.1	0.5	0.0	1.0
	20年以上	228	61.8	71.1	0.9	49.1	11.0	8.3	9.2	5.3	4.4	49.6	2.2	0.9	1.3

問 10 子育てをしていて、特に感じることはありますか。(3つまで○)

「経済的な不安・負担を感じる」が32.9%で最も多く、「自分の時間を十分にもてないと感じる」が32.3%と続いている。

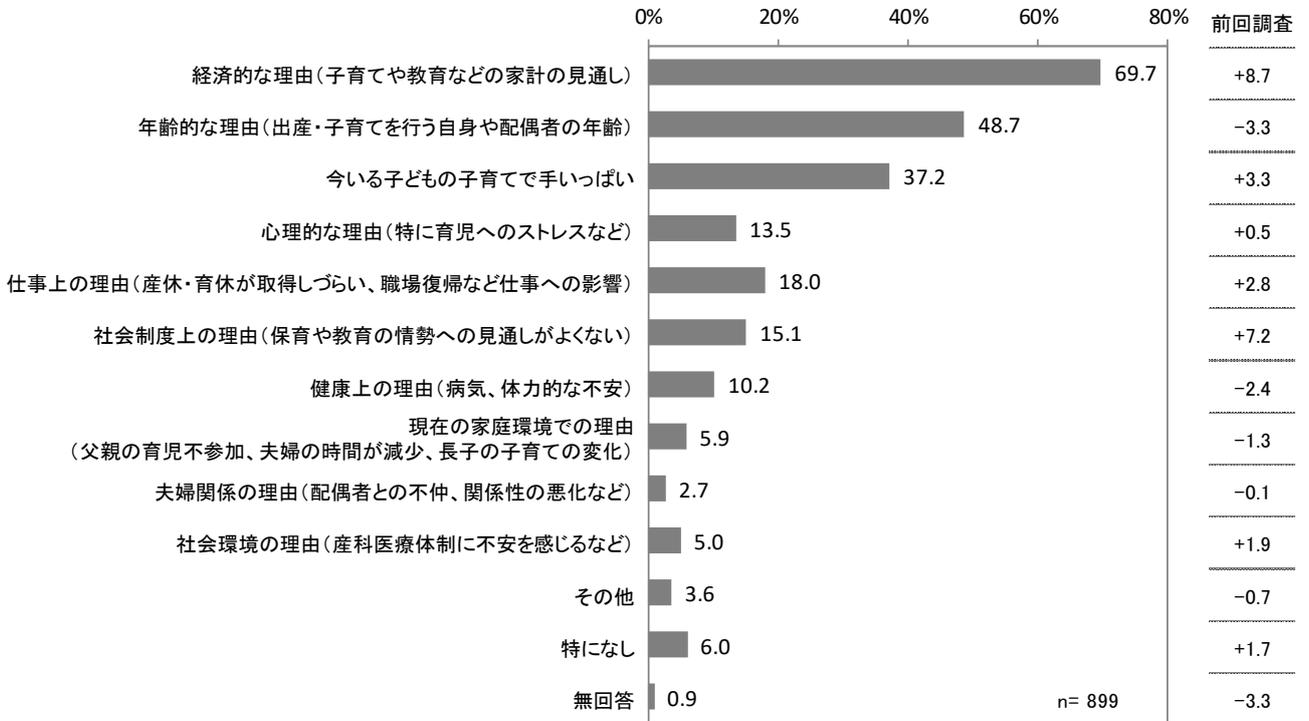


(%)

	調査数	子育てに不安や負担を感じる	子どもに当たりたくなることや、子どもをたたきたくなると感じる	子どもの食事や栄養に関する不安や悩みを感じる	言葉など知的・精神的な発育に関する不安や悩みを感じる	子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないと感じる	育児の方法がよくわからないと感じる	育児で疲れると感じる	自分の時間を十分にもてないと感じる	子どもとの時間を十分にもてないと感じる	配偶者との関係(育児についての意見の不一致など)に関する不安や悩みを感じる	祖父母との育児方針の食い違いを感じる	経済的な不安・負担を感じる	その他	特になし	無回答	
全体	899	14.0	8.1	23.2	9.5	4.8	4.0	27.0	32.3	19.4	8.8	2.3	32.9	1.4	17.6	1.8	
居住年数	1年未満	15	33.3	20.0	6.7	6.7	0.0	6.7	20.0	33.3	20.0	13.3	0.0	46.7	0.0	6.7	0.0
	1年以上5年未満	227	15.4	8.4	30.8	10.6	4.8	4.4	29.5	36.6	15.4	8.4	1.8	31.3	1.8	13.7	0.9
	5年以上10年未満	228	15.4	10.1	21.9	11.4	7.5	5.3	34.2	32.9	17.5	7.9	2.2	31.6	0.9	14.9	2.2
	10年以上20年未満	195	14.9	7.7	17.4	8.7	3.1	2.6	25.1	28.2	25.6	8.2	2.1	29.2	2.1	21.5	1.5
	20年以上	228	9.6	5.7	22.8	6.6	3.5	3.5	20.2	31.6	20.2	10.1	3.5	38.2	1.3	21.5	2.6

問 11 今後、もう一人子どもがほしいと考えたときに、心配なことはありますか。(3つまで○)

「経済的な理由」が69.7%と前回調査から8.7ポイント増加して最も多く、家庭類型にかかわらず同様の傾向が見られる。問10（子育てをされていて、特に感じること）の結果との相関もみられるため、子育て世帯の不安感の解消にあたっては、経済的な支援の充実を図る必要がある。



	調査数	経済的な理由	年齢的な理由	今いる子どもの子育てで手いっぱい	心理的な理由	仕事上の理由	社会制度上の理由	健康上の理由	現在の家庭環境での理由	夫婦関係の理由	社会環境の理由	その他	特になし	無回答	
全体	899	69.7	48.7	37.2	13.5	18.0	15.1	10.2	5.9	2.7	5.0	3.6	6.0	0.9	
年齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	177	76.8	34.5	38.4	14.7	19.8	22.0	6.8	6.2	3.4	5.6	1.7	6.2	0.6
	R3.4.2～R4.4.1(1歳)	171	70.2	39.2	38.0	12.3	20.5	17.5	10.5	4.7	4.1	7.0	4.1	6.4	0.6
	R2.4.2～R3.4.1(2歳)	132	74.2	51.5	39.4	18.2	15.2	18.2	7.6	3.8	2.3	3.8	2.3	3.8	1.5
	H31.4.2～R2.4.1(3歳)	145	62.8	54.5	43.4	13.1	17.9	9.0	9.7	6.9	2.8	3.4	5.5	6.9	0.7
	H30.4.2～H31.4.1(4歳)	132	63.6	59.1	31.8	11.4	15.9	10.6	12.1	7.6	2.3	3.0	5.3	4.5	1.5
	H29.4.2～H30.4.1(5歳)	140	69.3	59.3	30.7	11.4	17.9	11.4	14.3	6.4	0.7	6.4	2.9	7.9	0.7
子どもの数	1人	277	69.0	47.3	36.1	17.3	21.3	15.2	11.6	7.2	3.2	4.3	4.3	3.6	1.1
	2人	351	70.4	50.7	35.3	12.0	19.1	13.7	9.1	6.0	2.6	4.3	4.0	6.6	0.6
	3人	170	67.6	48.2	40.6	11.2	13.5	19.4	7.1	3.5	2.4	7.1	1.8	7.1	1.2
	4人以上	98	73.5	44.9	39.8	12.2	13.3	13.3	15.3	6.1	2.0	6.1	3.1	9.2	1.0
家庭類型	ひとり親家庭	42	61.9	23.8	31.0	9.5	23.8	11.9	4.8	14.3	4.8	2.4	0.0	21.4	2.4
	フルタイム×フルタイム	250	67.2	48.8	32.0	10.0	28.4	19.6	8.8	5.6	3.2	5.6	2.4	6.0	0.4
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	219	76.3	48.4	35.6	16.9	19.6	11.9	9.1	6.8	2.7	5.5	4.1	3.7	1.4
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	43	76.7	55.8	37.2	11.6	16.3	11.6	9.3	7.0	0.0	2.3	4.7	4.7	2.3
	専業主婦(夫)	291	68.7	54.3	44.3	15.1	7.6	15.1	13.1	3.8	2.1	4.8	4.1	5.2	0.3
年収	0～200万円未満	21	81.0	23.8	28.6	0.0	9.5	4.8	4.8	19.0	9.5	4.8	0.0	19.0	0.0
	200～250万円未満	18	66.7	11.1	33.3	11.1	16.7	11.1	5.6	11.1	0.0	0.0	0.0	27.8	0.0
	250～300万円未満	37	81.1	37.8	32.4	8.1	24.3	27.0	2.7	8.1	2.7	8.1	2.7	2.7	2.7
	300～400万円未満	77	80.5	48.1	35.1	11.7	14.3	13.0	9.1	7.8	1.3	5.2	2.6	7.8	2.6
	400～500万円未満	143	79.7	48.3	35.7	11.9	16.1	16.8	6.3	4.9	1.4	4.2	2.8	4.2	0.7
	500～700万円未満	342	73.7	48.8	37.1	15.8	15.2	14.0	11.7	4.4	2.6	4.7	3.5	5.6	0.9
	700～1,000万円未満	174	56.9	58.6	43.7	14.4	24.7	15.5	10.9	5.2	3.4	4.6	4.0	4.0	0.0
	1,000万円以上	49	40.8	51.0	40.8	12.2	22.4	20.4	10.2	12.2	4.1	10.2	6.1	4.1	0.0

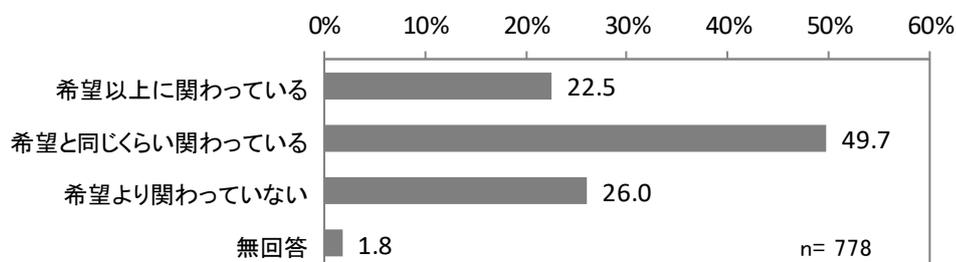
問 12

[子どもの母親が回答]

お父さんは育児（家事を含む）にどのくらい関わっていますか。（1つに○）

「希望以上に関わっている」と「希望と同じくらい関わっている」を合わせると72.2%と、父親の育児への関わりが一定程度進んでいる状況がうかがえる。

一方で、「希望より関わっていない」が26.0%と、母親の4人に1人は、父親の育児への関わりが少ないと感じている状況がうかがえる。



(%)

		調査数	希望以上に 関わっている	希望と同じく らい関わって いる	希望より関 わっていない	無回答	合計
全 体		778	22.5	49.7	26.0	1.8	100.0
年 齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	159	31.4	47.8	19.5	1.3	100.0
	R3.4.2～R4.4.1(1歳)	145	20.7	49.0	28.3	2.1	100.0
	R2.4.2～R3.4.1(2歳)	119	23.5	47.9	26.9	1.7	100.0
	H31.4.2～R2.4.1(3歳)	124	22.6	48.4	27.4	1.6	100.0
	H30.4.2～H31.4.1(4歳)	112	13.4	57.1	25.9	3.6	100.0
	H29.4.2～H30.4.1(5歳)	117	18.8	50.4	29.9	0.9	100.0
家 庭 類 型	ひとり親家庭	0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	フルタイム×フルタイム	222	27.9	48.6	22.1	1.4	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	195	19.0	49.2	30.8	1.0	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	40	15.0	57.5	22.5	5.0	100.0
	専業主婦(夫)	272	21.0	51.8	26.5	0.7	100.0

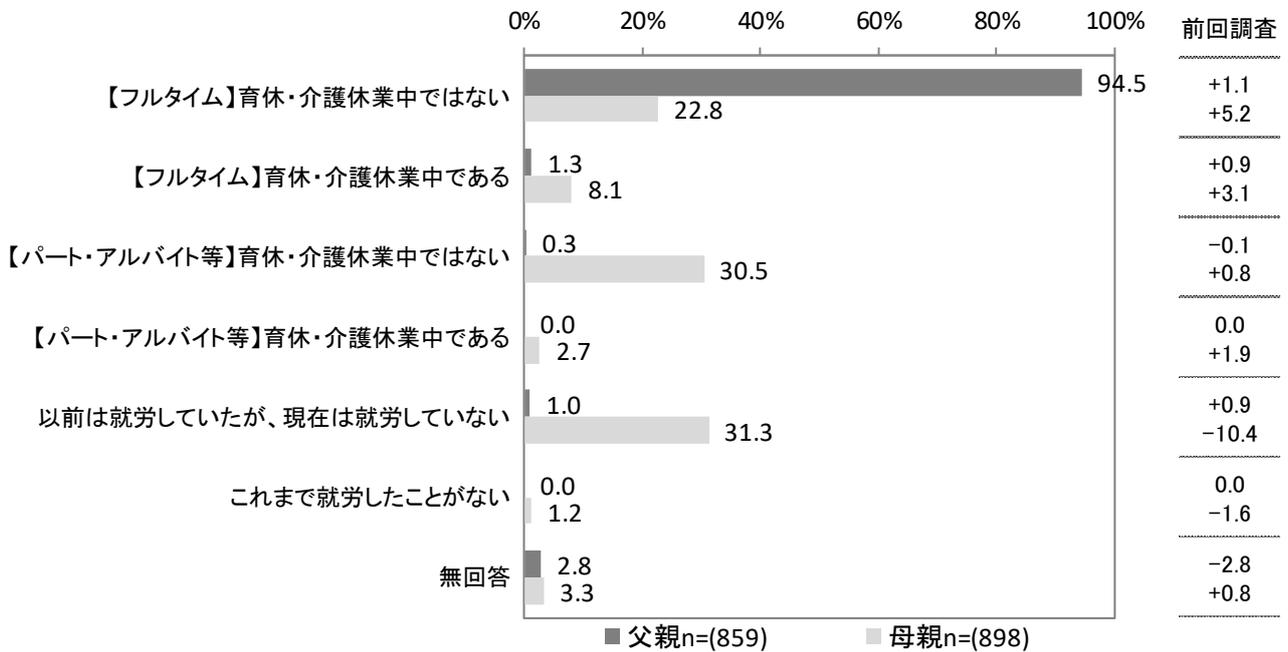
4 お子さんの保護者【父親】【母親】の就労状況について

問13
問17

父親・母親の現在の就労状況（自営業等を含む）についてうかがいます。（1つに○）

父親は「【フルタイム】育休・介護休業中ではない」が94.5%と大半を占めている。

母親は「以前は就労していたが、現在は就労していない」と「【パート・アルバイト等】育休・介護休業中ではない」がそれぞれ30%程度を占めている。この結果を子どもの年齢別で見ると、3歳を境に「【パート・アルバイト等】育休・介護休業中ではない」が「以前は就労していたが、現在は就労していない」を上回っており、妊娠・出産前に仕事を辞め、子どもの幼稚園・保育所の入園を機に就労を再開している傾向がうかがえる。一方で、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が31.3%と前回調査から10.4ポイント減少しており、就労を継続しながら育児をしている家庭が一定程度増加しているとうかがえる。



<母親の就労状況>

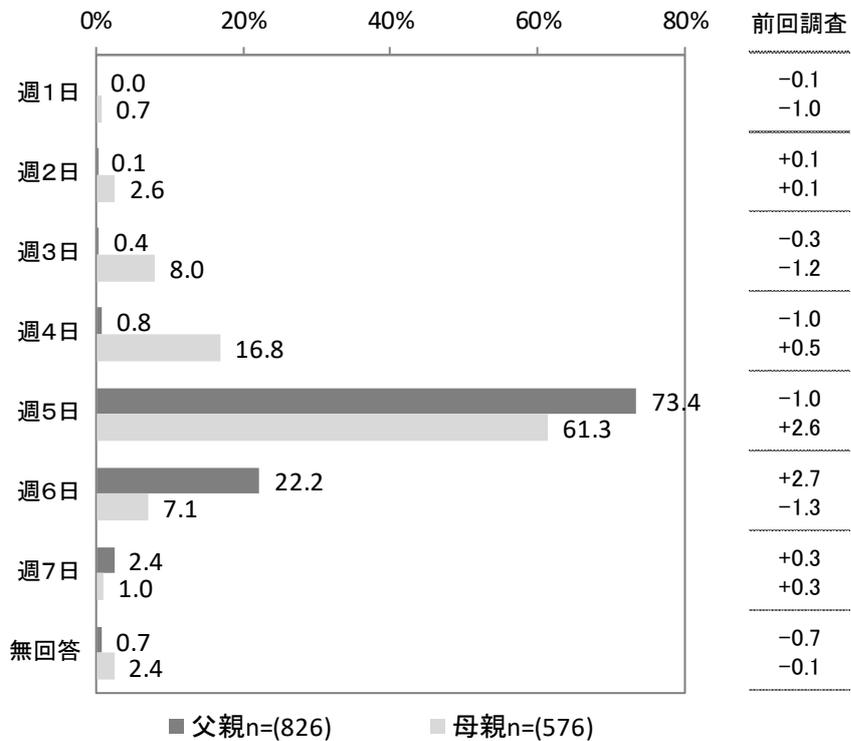
	調査数	【フルタイム】		【パート・アルバイト等】		以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答	合計	
		育休・介護休業中ではない	育休・介護休業中である	育休・介護休業中ではない	育休・介護休業中である					
全体	898	22.8	8.1	30.5	2.7	31.3	1.2	3.3	100.0	
年齢	R4.4.2~R5.4.1(0歳)	177	23.7	21.5	11.9	7.9	33.3	0.6	1.1	100.0
	R3.4.2~R4.4.1(1歳)	171	23.4	9.9	23.4	2.3	37.4	1.2	2.3	100.0
	R2.4.2~R3.4.1(2歳)	132	23.5	6.8	31.8	0.8	31.8	1.5	3.8	100.0
	H31.4.2~R2.4.1(3歳)	145	22.8	4.8	35.2	1.4	32.4	2.1	1.4	100.0
	H30.4.2~H31.4.1(4歳)	131	19.8	1.5	43.5	1.5	24.4	0.8	8.4	100.0
	H29.4.2~H30.4.1(5歳)	140	23.6	0.0	44.3	0.7	25.7	1.4	4.3	100.0
子どもの数	1人	276	26.1	9.4	27.9	2.9	31.9	0.0	1.8	100.0
	2人	351	22.5	7.7	31.9	1.7	29.9	1.7	4.6	100.0
	3人	170	19.4	8.8	34.7	2.9	32.4	0.6	1.2	100.0
	4人以上	98	21.4	5.1	25.5	5.1	31.6	4.1	7.1	100.0

問 14
問 18

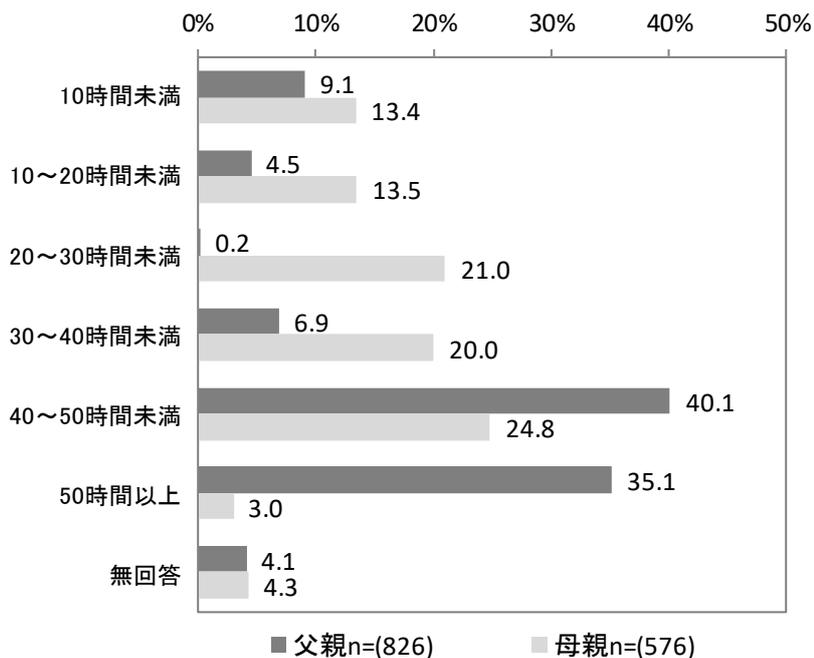
[問 13・17で「フルタイムで就労」「パート・アルバイト等で就労」と回答した人のみ対象]
1週間あたりの「就労日数」、1週間あたりの「就労時間」を□内に数字（一定でない場合は、もっとも多いパターン）でご記入ください。

父親、母親ともに、1週間あたりの就労日数は「週5日」、1週間あたりの就労時間「40～50時間未満」のフルタイムの就労が最も多くなっている。

< 1週間あたりの就労日数 >

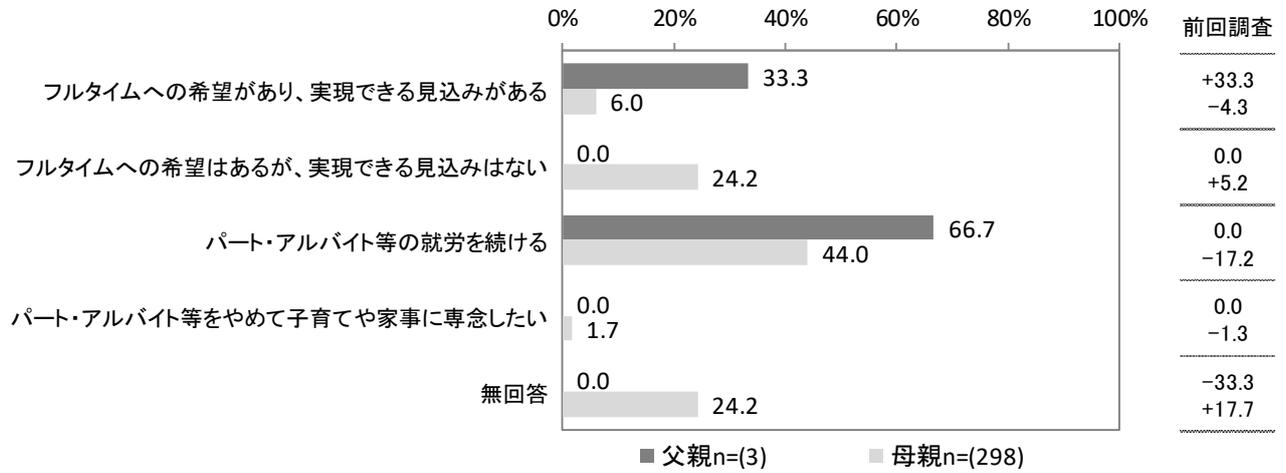


< 1週間あたりの就労時間 >



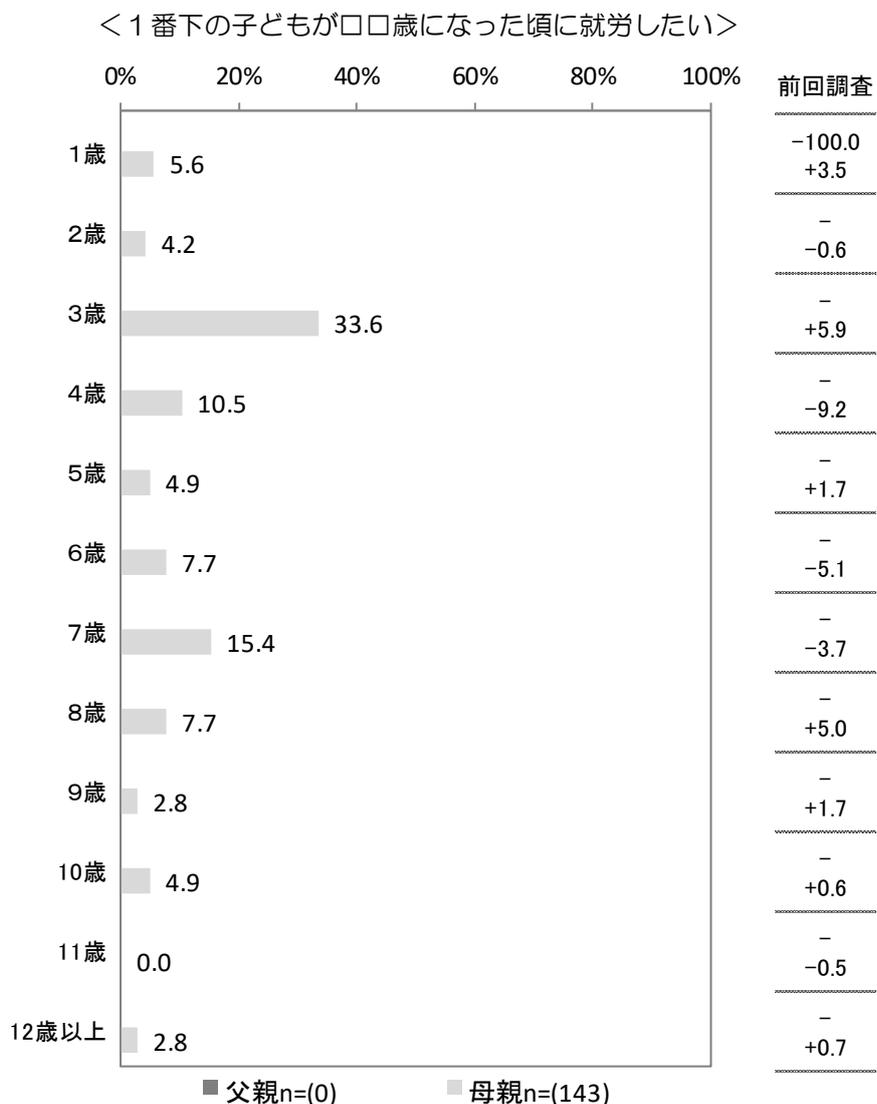
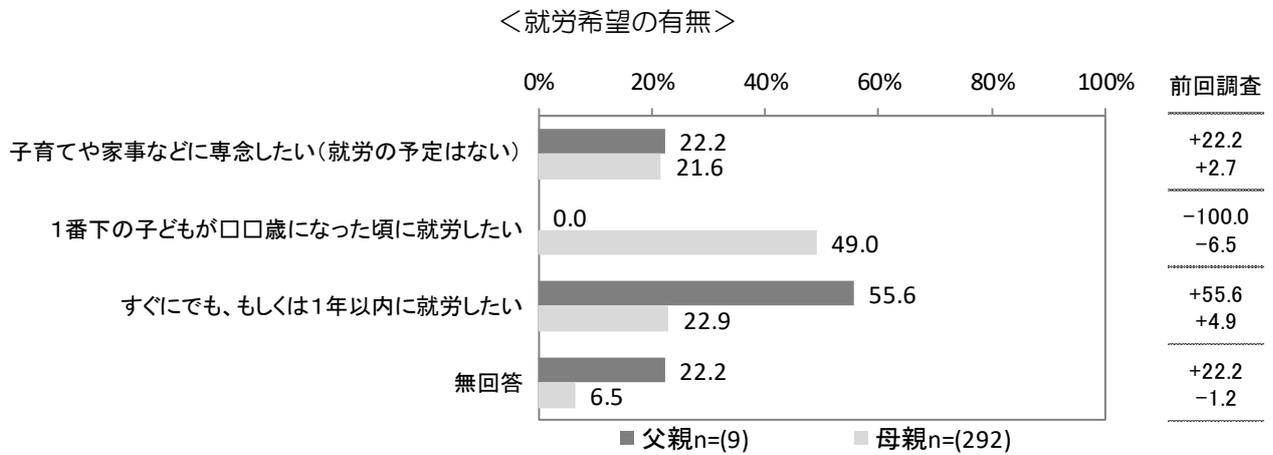
問 15 [問13・17で「パート・アルバイト等で就労」と回答した人のみ対象]
問 19 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）就労への希望はありますか。（1つに○）

母親は「パート・アルバイト等の就労を続ける」が44.0%で最も多いものの、前回調査から17.2ポイント減少している（「無回答」が前回調査から17.7ポイント増加していることに留意が必要）。



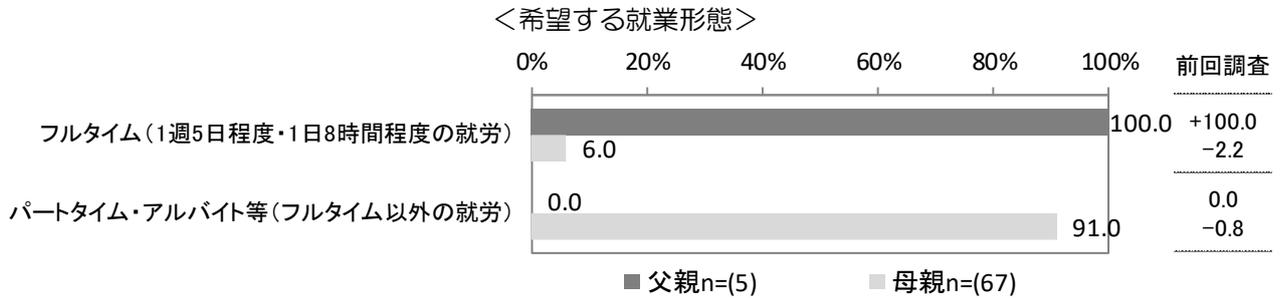
問 16 [問13・17で「就労していない」「就労したことがない」と回答した人のみ対象]
問 20 就労希望はありますか。(1つに○、あてはまる番号の□内には数字でご記入ください。)

母親は「1番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」が49.0%で最も多く、その希望時期は「3歳」が33.6%で最も多い。

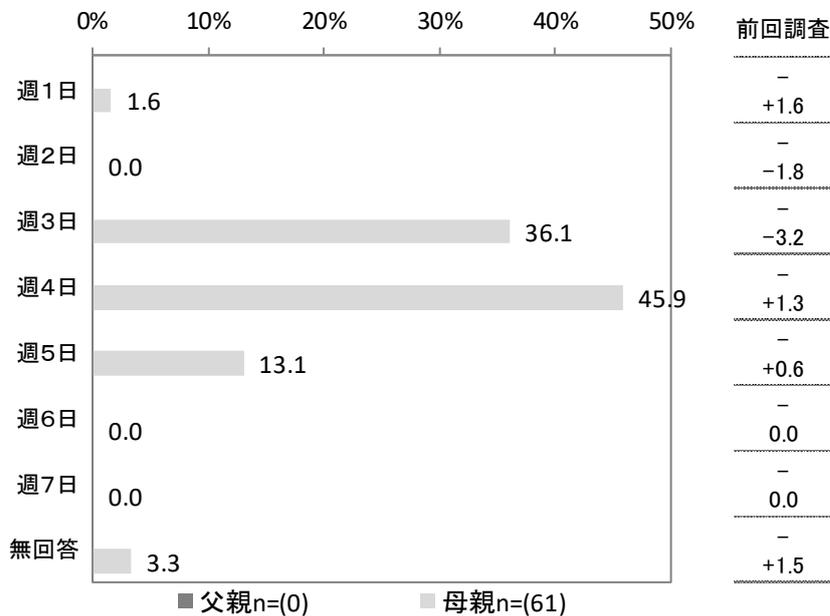


母親は「パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」の就労希望が91.0%で全体の9割強を占めている。

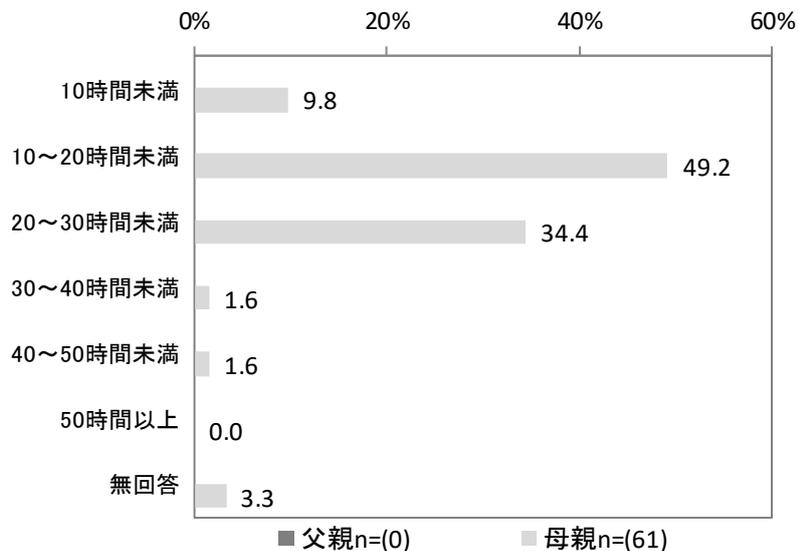
1週間あたりの就労希望日数では「週4日」が45.9%、1週間あたりの就労希望時間は「10～20時間未満」が49.2%で最も多く、育児をしながら扶養の範囲内で就労を希望する傾向にあることがうかがえる。



＜1週間あたりの就労希望日数（フルタイム以外の就労）＞



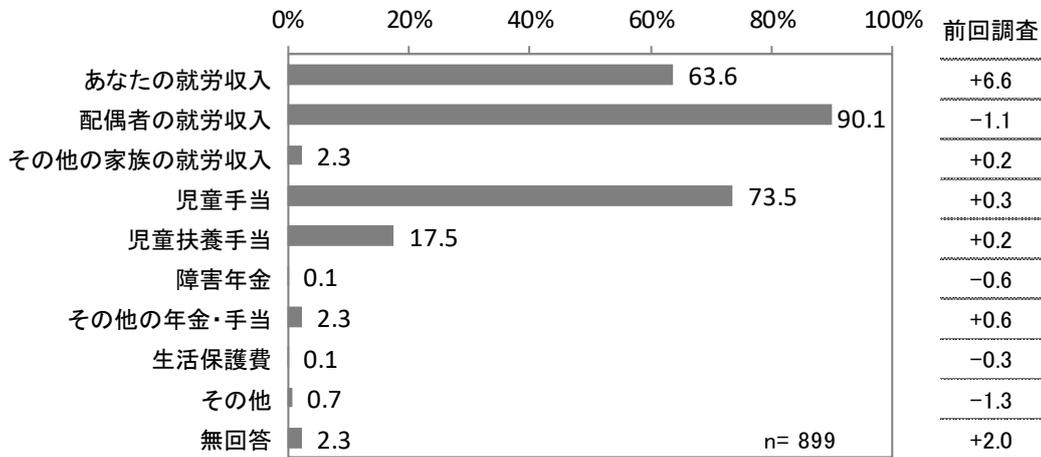
＜1週間あたりの就労希望時間（フルタイム以外の就労）＞



5 現在の暮らしの状況について

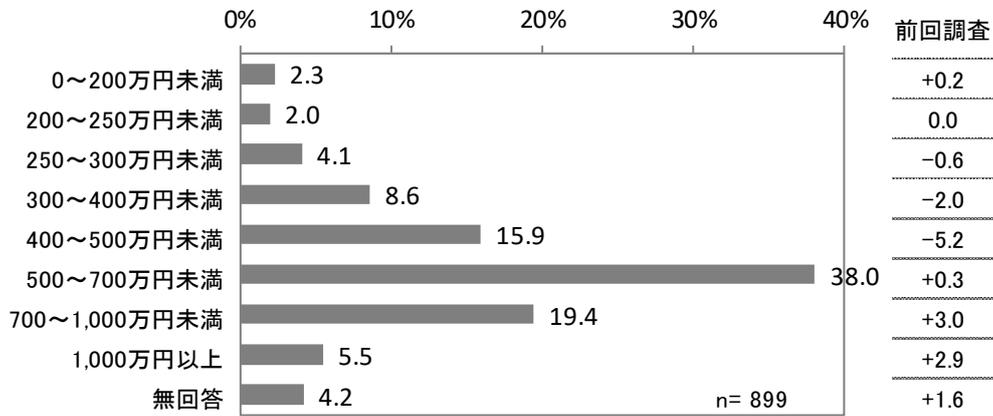
問 21 あなたのご家庭の収入（生計が同じである家族の収入すべて）の内訳をお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

「配偶者の就労収入」が90.1%で全体の約9割を占めている。



問 22 あなたのご家庭の年間の総収入（税込）はどのくらいですか。家族全員の合計金額でお答えください。（1つに○）

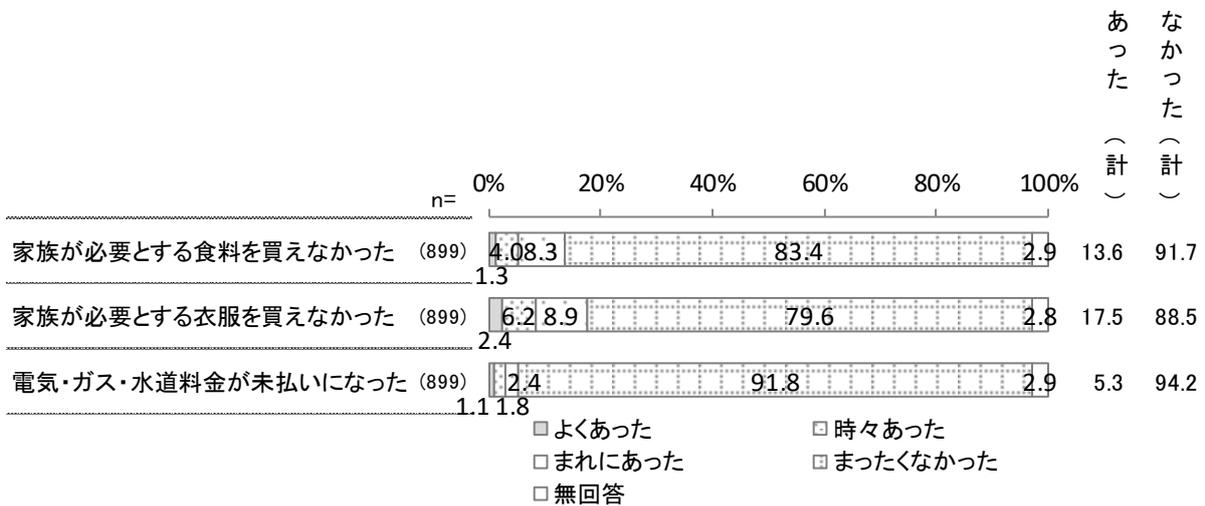
「500～700万円未満」が38.0%で最も多い。



問 23 過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。(それぞれについて1つに○)

いずれの項目でも8～9割程度が「まったくなかった」と回答している。

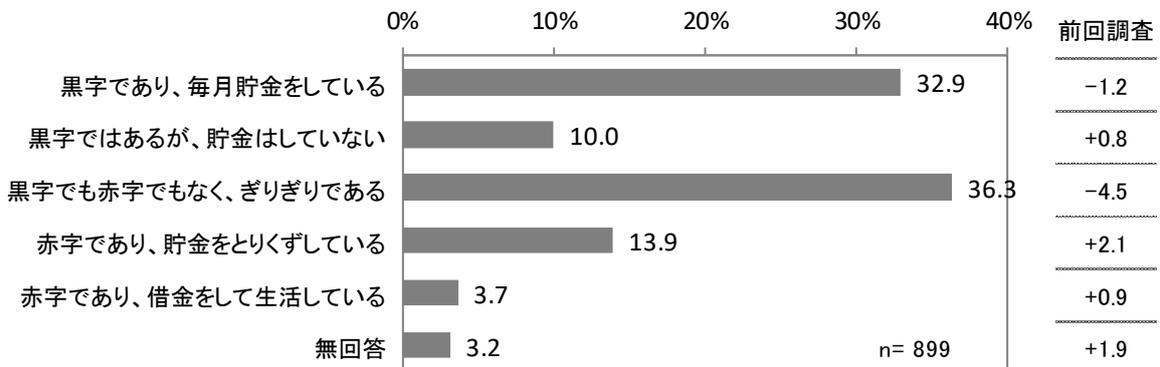
一方で、「家族が必要とする衣服を買えなかった」との回答が17.5%あるなど、子育て世帯の家計が容易な状況ではないことがうかがえる。



問 24 あなたのご家庭の普段の家計についてうかがいます。(1つに○)
(住宅ローンや車のローンなども支出に含めてお答えください。)

「黒字でも赤字でもなく、ぎりぎりである」が36.3%で最も多い。

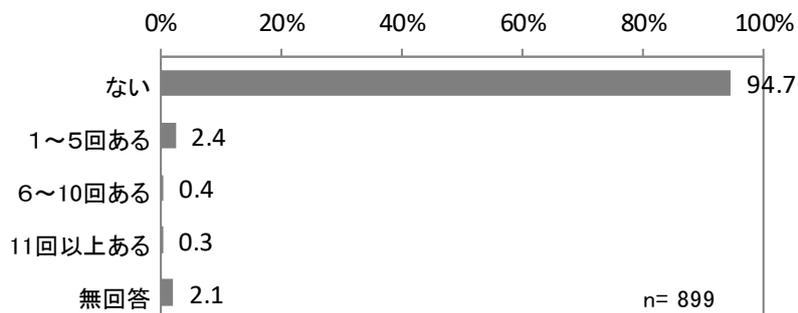
前回調査と比べると、全体的に若干の増減が見られるが、「黒字であり、毎月貯金をしている」が1.2ポイント減少している一方で、「赤字であり、貯金をとりくずしている」、「赤字であり、借金をして生活している」の2項目がそれぞれ増加しており、問23（過去1年間に経済的な理由であったこと）と同様に、子育て世帯の家計が容易な状況ではないことがうかがえる。



問 25

最近1か月のうち、仕事などの事情により、子どもだけで夕食をとらせたことがありますか。
(1つに○)

「ない」が94.7%で大半を占めている。

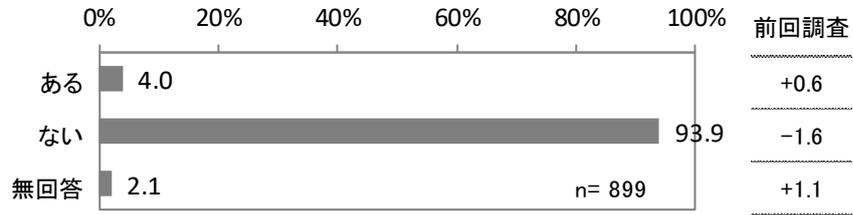


(%)

		調査数	ない	1~5回ある	6~10回ある	11回以上ある	無回答	合計
全 体		899	94.7	2.4	0.4	0.3	2.1	100.0
家 庭 類 型	ひとり親家庭	42	85.7	4.8	4.8	2.4	2.4	100.0
	フルタイム×フルタイム	250	93.6	3.6	0.0	0.4	2.4	100.0
	フルタイム×パートタイム (48時間以上)	219	94.5	3.2	0.0	0.0	2.3	100.0
	フルタイム×パートタイム (48時間未満)	43	97.7	2.3	0.0	0.0	0.0	100.0
	専業主婦(夫)	291	97.9	0.3	0.3	0.0	1.4	100.0

問 26 市内には6か所の「こども食堂」がありますが利用したことはありますか。(1つに○)

「ない」が93.9%で大半を占めており、家庭類型や年収にかかわらず同程度の割合となっている。

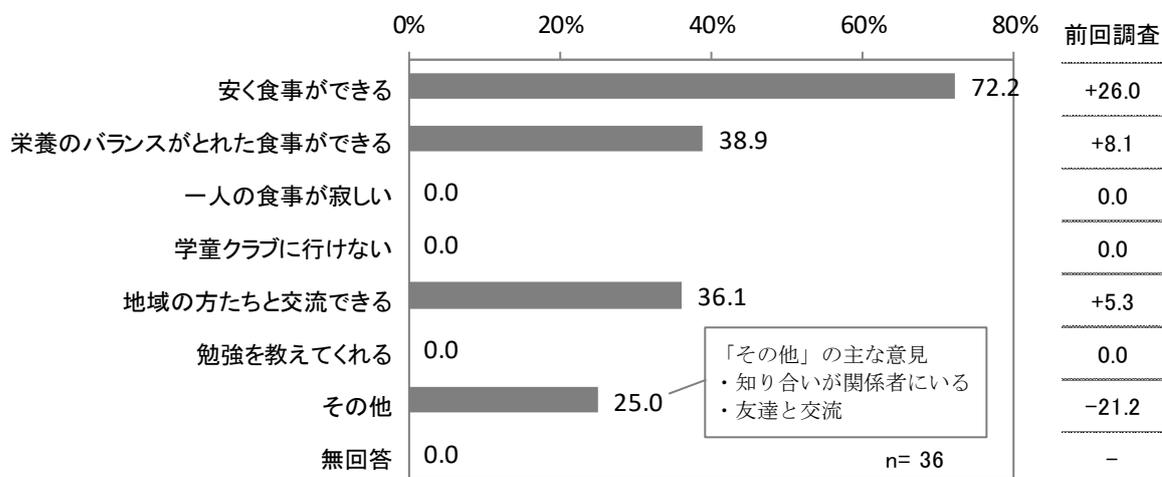


(%)

		調査数	ある	ない	無回答	合計
全 体		899	4.0	93.9	2.1	100.0
家 庭 類 型	ひとり親家庭	42	2.4	95.2	2.4	100.0
	フルタイム×フルタイム	250	3.2	94.4	2.4	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	219	4.1	93.6	2.3	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	43	2.3	97.7	0.0	100.0
	専業主婦(夫)	291	4.5	93.8	1.7	100.0
年 収	0～200万円未満	21	4.8	95.2	0.0	100.0
	200～250万円未満	18	5.6	94.4	0.0	100.0
	250～300万円未満	37	2.7	97.3	0.0	100.0
	300～400万円未満	77	1.3	98.7	0.0	100.0
	400～500万円未満	143	3.5	96.5	0.0	100.0
	500～700万円未満	342	4.1	95.6	0.3	100.0
	700～1,000万円未満	174	5.7	94.3	0.0	100.0
	1,000万円以上	49	4.1	93.9	2.0	100.0

問 27 [問26で「ある」と回答した人のみ対象]
(1) こども食堂を利用した理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

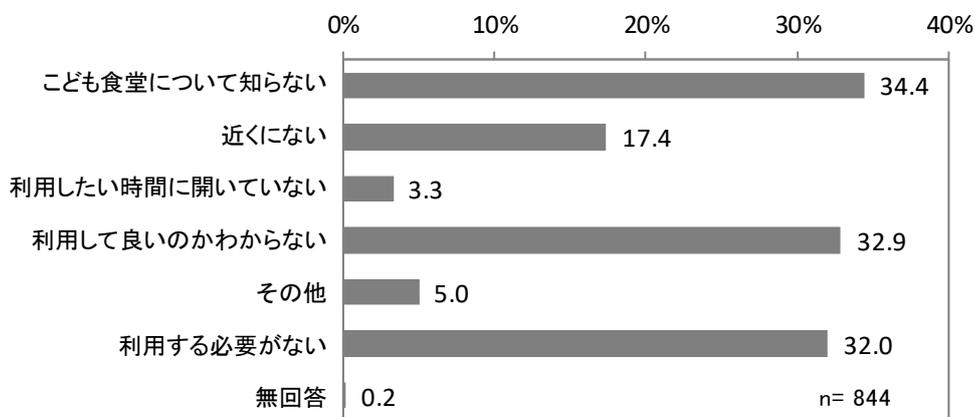
「安く食事ができる」が72.2%で最も多い。



		調査数	安く食事ができる	栄養のバランスがとれた食事ができる	一人の食事が寂しい	学童クラブに行けない	地域の方たちと交流できる	勉強を教えてくれる	その他	無回答
全 体		36	72.2	38.9	0.0	0.0	36.1	0.0	25.0	0.0
家庭 類型	ひとり親家庭	1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0
	フルタイム×フルタイム	8	62.5	37.5	0.0	0.0	62.5	0.0	25.0	0.0
	フルタイム×パートタイム (48時間以上)	9	66.7	44.4	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0
	フルタイム×パートタイム (48時間未満)	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	専業主婦(夫)	13	76.9	38.5	0.0	0.0	30.8	0.0	38.5	0.0

問 27 [問26で「ない」と回答した人のみ対象]
(2) こども食堂を利用したことがない理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

「こども食堂について知らない」が34.4%で最も多く、次いで「利用して良いのかわからない」が32.9%となっており、こども食堂の認知度が低いことが主な要因であることがうかがえる。



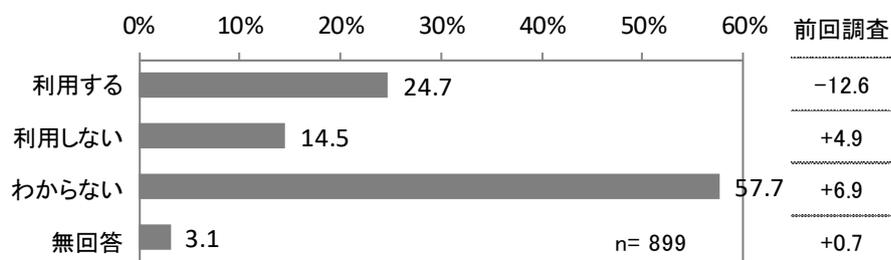
(%)

		調査数	こども食堂について知らない	近くにない	利用したい時間に開いていない	利用して良いのかわからない	その他	利用する必要がない	無回答
全 体		844	34.4	17.4	3.3	32.9	5.0	32.0	0.2
家庭類型	ひとり親家庭	40	47.5	22.5	5.0	30.0	2.5	25.0	0.0
	フルタイム×フルタイム	236	36.0	16.5	3.8	30.9	3.8	33.5	0.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	205	34.6	19.0	1.5	37.1	4.9	28.3	0.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	42	38.1	14.3	14.3	31.0	4.8	26.2	0.0
	専業主婦(夫)	273	31.5	14.7	1.8	31.1	7.0	37.0	0.0

問 28 自宅の近くに「こども食堂」があった場合利用しますか。(1つに○)

「わからない」が57.7%で最も多い。

また、「利用する」は前回調査から12.6ポイント減少しているが、一方で年収が200～300万円未満では35～50%程度と全体と比べると高くなっており、こども食堂の利用ニーズが一定程度はあ
ることがうかがえる。

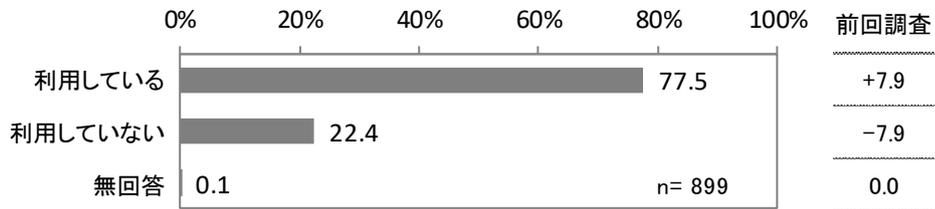


		調査数	利用する	利用しない	わからない	無回答	合計
全 体		899	24.7	14.5	57.7	3.1	100.0
居住地区	千歳中学校区	175	21.1	16.0	58.3	4.6	100.0
	青葉中学校区	92	22.8	16.3	58.7	2.2	100.0
	富丘中学校区	142	21.1	17.6	57.7	3.5	100.0
	北斗中学校区	87	25.3	11.5	59.8	3.4	100.0
	向陽台中学校区	45	22.2	13.3	62.2	2.2	100.0
	勇舞中学校区	165	29.1	13.3	55.8	1.8	100.0
	東千歳中学校区	5	20.0	0.0	80.0	0.0	100.0
	駒里中学校区	2	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
年 齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	177	25.4	13.6	59.9	1.1	100.0
	R3.4.2～R4.4.1(1歳)	171	21.1	14.6	60.8	3.5	100.0
	R2.4.2～R3.4.1(2歳)	132	25.0	17.4	52.3	5.3	100.0
	H31.4.2～R2.4.1(3歳)	145	25.5	14.5	57.9	2.1	100.0
	H30.4.2～H31.4.1(4歳)	132	23.5	17.4	55.3	3.8	100.0
	H29.4.2～H30.4.1(5歳)	140	28.6	10.0	58.6	2.9	100.0
家庭類型	ひとり親家庭	42	26.2	14.3	54.8	4.8	100.0
	フルタイム×フルタイム	250	25.2	16.0	55.6	3.2	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	219	21.5	16.4	58.9	3.2	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	43	39.5	9.3	48.8	2.3	100.0
	専業主婦(夫)	291	20.3	12.4	64.6	2.7	100.0
年 収	0～200万円未満	21	23.8	14.3	57.1	4.8	100.0
	200～250万円未満	18	50.0	5.6	44.4	0.0	100.0
	250～300万円未満	37	35.1	2.7	62.2	0.0	100.0
	300～400万円未満	77	14.3	13.0	70.1	2.6	100.0
	400～500万円未満	143	27.3	11.2	60.8	0.7	100.0
	500～700万円未満	342	25.1	17.5	55.8	1.5	100.0
	700～1,000万円未満	174	25.9	16.1	56.9	1.1	100.0
	1,000万円以上	49	16.3	18.4	65.3	0.0	100.0

6 幼稚園や保育所などの利用について

問 29 お子さんは現在、幼稚園や保育所など（問30に示した施設）を利用していますか。
（1つに○）

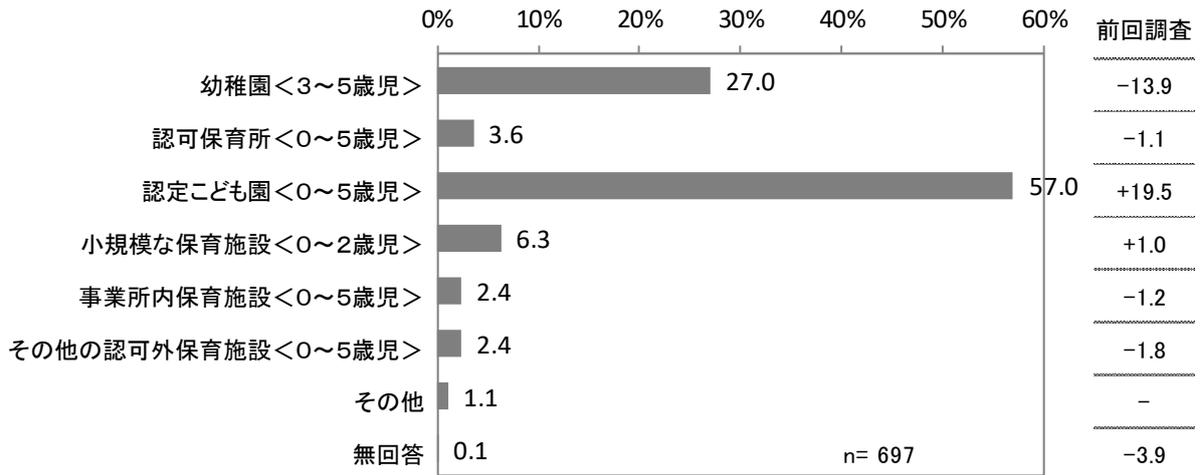
「利用している」が77.5%で最も多い。



		調査数	利用している	利用していない	無回答	合計
全 体		899	77.5	22.4	0.1	100.0
年 齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	177	44.6	55.4	0.0	100.0
	R3.4.2～R4.4.1(1歳)	171	53.8	46.2	0.0	100.0
	R2.4.2～R3.4.1(2歳)	132	84.8	15.2	0.0	100.0
	H31.4.2～R2.4.1(3歳)	145	99.3	0.7	0.0	100.0
	H30.4.2～H31.4.1(4歳)	132	98.5	1.5	0.0	100.0
	H29.4.2～H30.4.1(5歳)	140	98.6	0.7	0.7	100.0
家 庭 類 型	ひとり親家庭	42	97.6	2.4	0.0	100.0
	フルタイム×フルタイム	250	83.2	16.8	0.0	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	219	91.8	8.2	0.0	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	43	90.7	9.3	0.0	100.0
	専業主婦(夫)	291	55.7	44.3	0.0	100.0

問 30 [問29で「利用している」と回答した人のみ対象]
 お子さんが平日に利用している幼稚園や保育所など、年間を通じて利用している施設をお答えください。(1つに○)

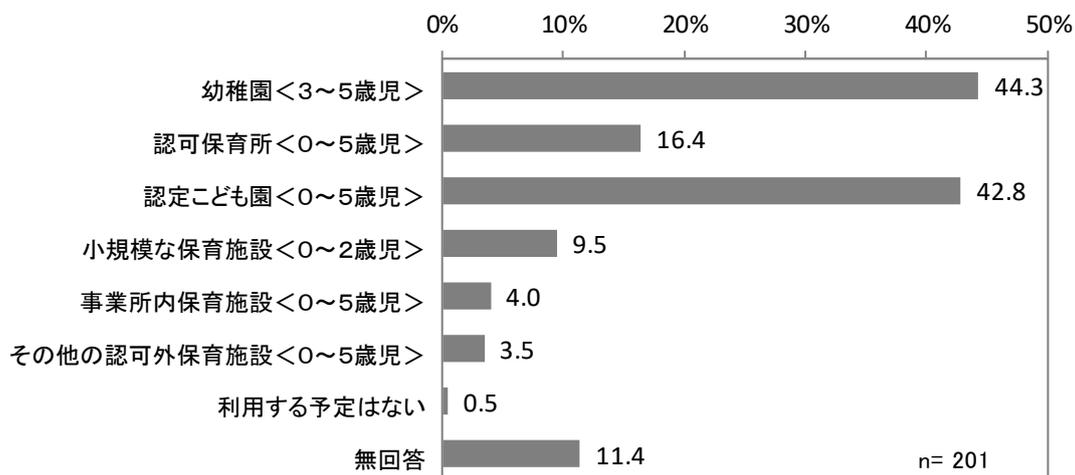
「認定こども園」が57.0%と前回調査から19.5ポイント増加したのに対して、「幼稚園」が27.0%と前回調査から13.9ポイント減少している。問13・問17（父母の就労状況）の結果において、前回調査と比べて特に母親の就労（フルタイム、パート・アルバイト等）が増加していることから、共働き世帯の増加に伴い、幼稚園の利用が減少し、保育ニーズが増加傾向にあることがうかがえる。



		調査数	幼稚園 <3~5歳児>	認可保育所 <0~5歳児>	認定こども園 <0~5歳児>	小規模な保 育施設 <0~2歳児>	事業所内保 育施設 <0~5歳児>	その他の認 可外保育施 設 <0~5歳児>	その他	無回答	合計
全 体		697	27.0	3.6	57.0	6.3	2.4	2.4	1.1	0.1	100.0
家 庭 類 型	ひとり親家庭	41	26.8	4.9	53.7	9.8	2.4	2.4	0.0	0.0	100.0
	フルタイム×フルタイム	208	3.8	6.3	69.2	11.1	5.8	3.4	0.0	0.5	100.0
	フルタイム×パートタイム (48時間以上)	201	26.9	3.5	57.7	7.0	1.5	2.5	1.0	0.0	100.0
	フルタイム×パートタイム (48時間未満)	39	46.2	5.1	46.2	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	100.0
	専業主婦(夫)	162	53.1	0.0	43.2	0.0	0.0	0.6	3.1	0.0	100.0

問 31 [問29で「利用していない」と回答した人のみ対象]
 今後の就労見通しなどを踏まえて、子どもが何歳になったら施設を利用したいと思いますか。
 (あてはまる番号に○をつけ、利用したいお子さんの年齢を□内に数字でご記入ください。)

「幼稚園」が44.3%で最も多く、次いで「認定こども園」が42.8%となっている。
 問30(子どもが平日利用する施設)では、全体としては保育ニーズが高いことがうかがえるが、
 現在施設を利用していない世帯に限ると、幼稚園の利用ニーズが認定こども園を若干上回っており、
保育ニーズとのバランスを踏まえつつ必要な定員を引き続き確保する必要がある。



		調査数	幼稚園 <3~5歳児>	認可保育所 <0~5歳児>	認定こども園 <0~5歳児>	小規模な保 育施設 <0~2歳児>	事業所内保 育施設 <0~5歳児>	その他の認 可外保 育施設 <0~5歳児>	利用する予 定はない	無回答
全	体	201	44.3	16.4	42.8	9.5	4.0	3.5	0.5	11.4
家 庭 類 型	ひとり親家庭	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	フルタイム×フルタイム	42	11.9	28.6	66.7	14.3	2.4	4.8	2.4	4.8
	フルタイム×パートタイム (48時間以上)	18	33.3	27.8	66.7	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6
	フルタイム×パートタイム (48時間未満)	4	25.0	50.0	75.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	専業主婦(夫)	129	55.0	9.3	31.0	7.0	3.9	2.3	0.0	14.7

<今後、施設を利用し始めたいときの子どもの年齢>

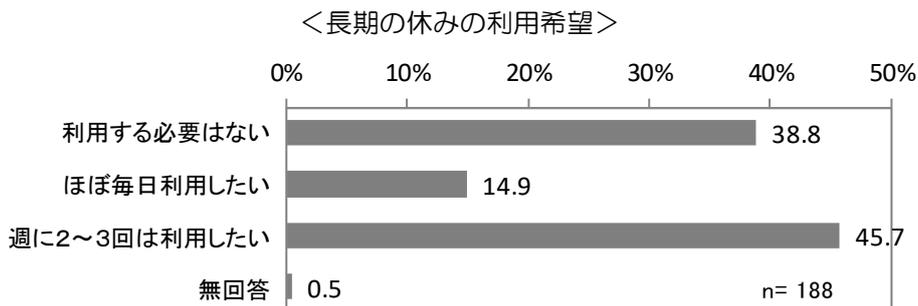
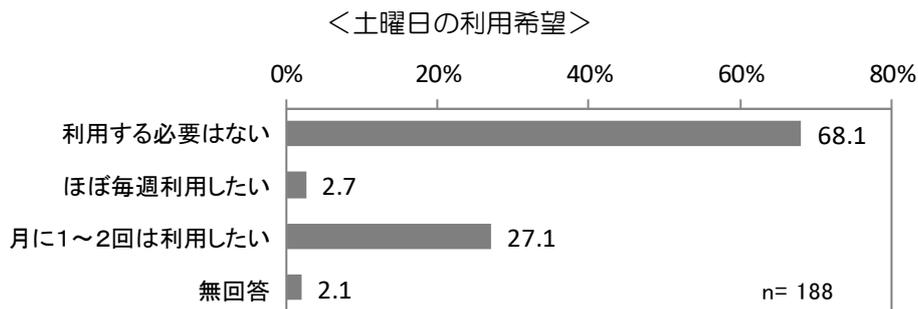
		調査数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	無回答
幼	稚園<3~5歳児>	89	/	/	/	87.6	5.6	0.0	6.7
認	可保育所<0~5歳児>	33	0.0	48.5	30.3	9.1	3.0	0.0	9.1
認	定こども園<0~5歳児>	86	0.0	44.2	29.1	16.3	5.8	1.2	3.5
小	規模な保 育施設<0~2歳児>	19	10.5	63.2	5.3	/	/	/	21.1
事	業所内保 育施設<0~5歳児>	8	0.0	62.5	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5
そ	他の認可外保 育施設<0~5歳児>	7	0.0	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0

7 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所などの利用希望について

[問30で「幼稚園」を利用している人と回答した人のみ対象]
問 32 幼稚園の土曜日（開園していない場合）や長期の休み（春・夏・冬休み）の利用を希望しますか。（各期間のあてはまる番号に○）

土曜日の利用希望は、「利用する必要はない」が68.1%で最も多いが、「月に1～2回は利用したい」が27.1%となっている。

また、長期の休みの利用希望は、「ほぼ毎日利用したい」と「週に2～3回は利用したい」を合わせると60.6%と高く、幼稚園の土曜日及び長期の休みの期間の利用ニーズが高いことがうかがえる。

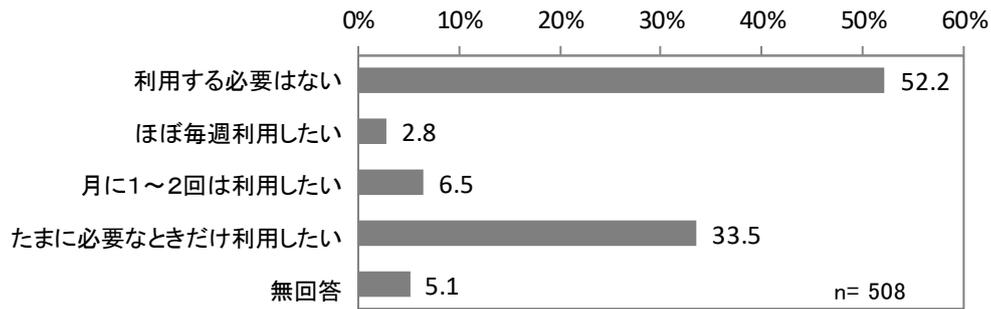


問 33 [問30で「保育事業」を利用している人と回答した人のみ対象]
 保育所などについて、日曜・祝日、夜間の利用を希望しますか。(各期間のあてはまる番号に○をつけ、それぞれ利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。)

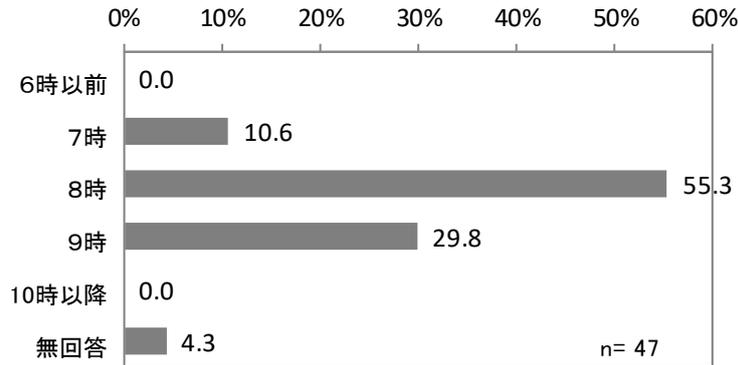
日曜・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が52.2%で最も多いが、利用したいというニーズも約40%を占めており、日曜・祝日の保育ニーズは一定程度あることがうかがえる。

利用したい世帯の利用を希望する時間帯の開始時刻は、「8時」が55.3%で最も多く、終了時刻は、「17時」以降が約70%を占めていることから、休日も平日と同じ時間帯の保育サービスの利用を希望する世帯が多いことがうかがえる。

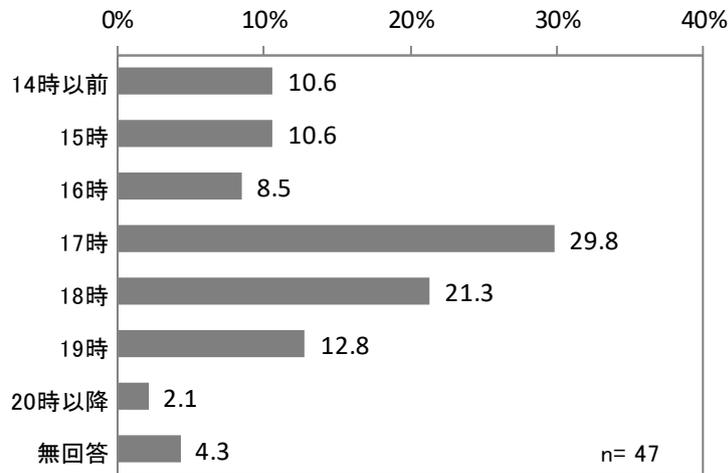
<日曜・祝日の保育サービスの利用希望>



<日曜・祝日の利用希望時間【開始時刻】>

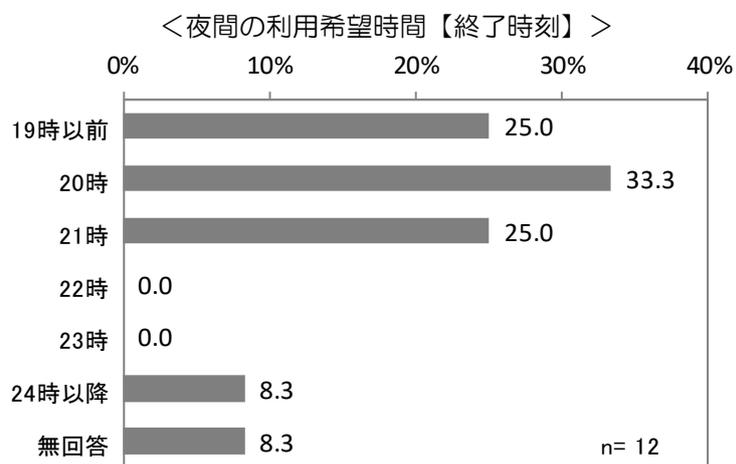
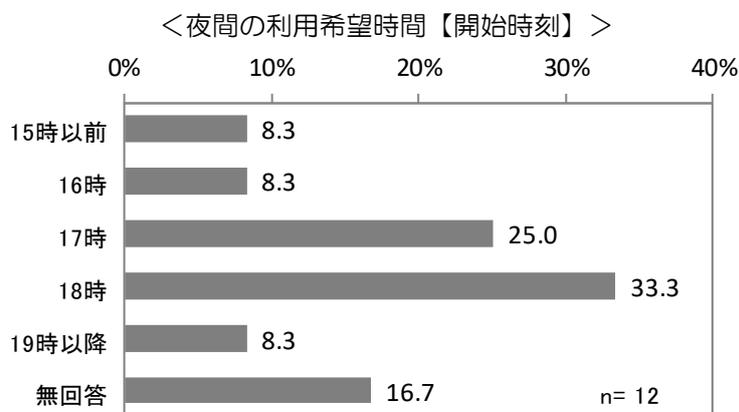
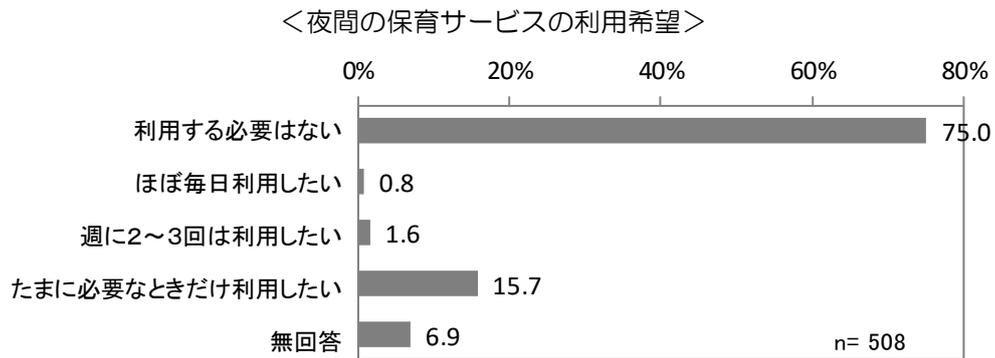


<日曜・祝日の利用希望時間【終了時刻】>



夜間の利用希望は、「利用する必要はない」が75.0%で最も多い。

利用を希望する時間帯の開始時刻は、「18時」が33.3%で最も多く、終了時刻は、「20時」が33.3%で最も多い。

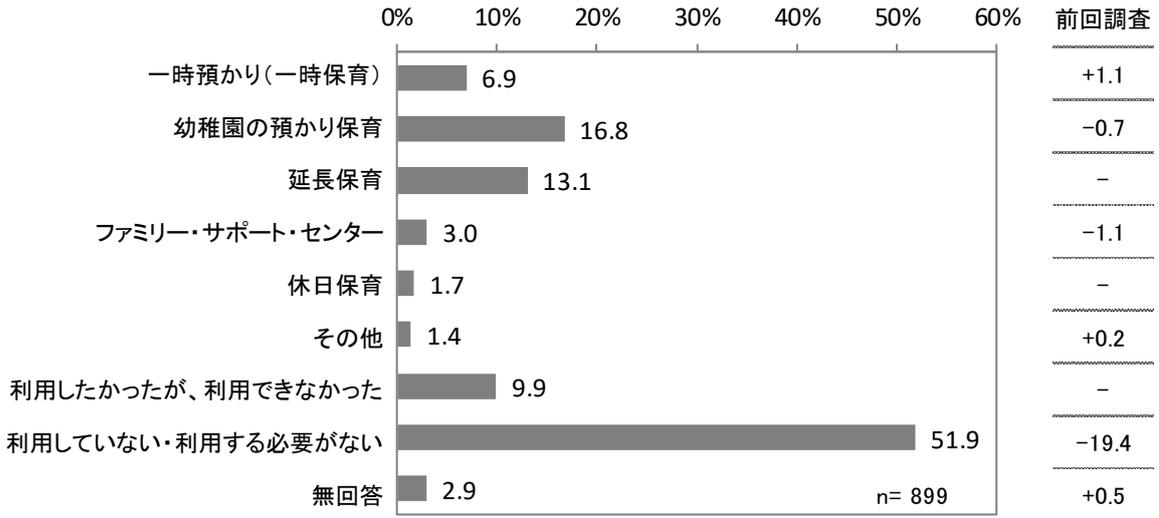


8 お子さんの一時預かり事業等の利用について

問 34
(1)

お子さんについて、私用、通院、就労等の目的で利用している制度（サービス）はありますか。
（あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を□内に数字でご記入ください。）

「利用していない・利用する必要がない」が51.9%で最も多いが、前回調査から19.4ポイント減少しており、その一方で「利用したかったが、利用できなかった」が9.9%となっていることから、一時預かり事業等に対するニーズは一定程度増加している傾向にあることがうかがえる。



(%)

	調査数	一時預かり(一時保育)	幼稚園の預かり保育	延長保育	ファミリー・サポート・センター	休日保育	その他	利用したかったが、利用できなかった	利用していない・利用する必要がない	無回答	
全体	899	6.9	16.8	13.1	3.0	1.7	1.4	9.9	51.9	2.9	
家庭類型	ひとり親家庭	42	7.1	16.7	7.1	2.4	2.4	0.0	19.0	42.9	7.1
	フルタイム×フルタイム	250	4.4	4.8	26.4	4.4	5.2	2.0	9.2	54.4	1.2
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	219	6.8	28.3	11.0	2.7	0.0	1.8	6.4	50.2	1.4
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	43	7.0	30.2	9.3	4.7	2.3	2.3	7.0	48.8	4.7
専業主婦(夫)	291	9.3	15.1	6.5	1.4	0.0	0.7	11.3	54.3	3.4	

＜「不定期」に利用している制度の年間利用日数＞

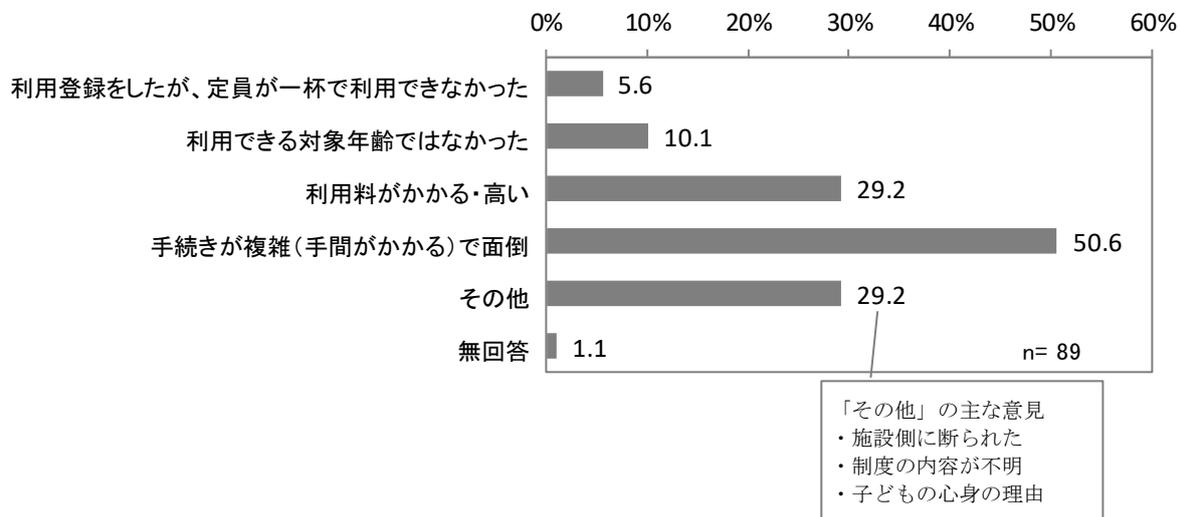
(%)

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6～10日	11～20日	21日以上	無回答
一時預かり(一時保育)	62	4.8 <+2.5>	11.3 <+4.5>	11.3 <-4.6>	0.0 <-2.3>	11.3 <-0.1>	12.9 <-12.1>	11.3 <-2.3>	25.8 <+3.1>	11.3 <+11.3>
幼稚園の預かり保育	151	2.6 <-4.9>	6.0 <+0.7>	2.6 <-10.2>	1.3 <-0.2>	9.3 <-5.0>	11.9 <-11.4>	10.6 <-4.4>	21.2 <+3.9>	34.4 <+31.4>
延長保育	118	5.1 <->	1.7 <->	5.1 <->	0.8 <->	12.7 <->	19.5 <->	11.9 <->	17.8 <->	25.4 <->
ファミリー・サポート・センター	27	22.2 <+2.8>	7.4 <-2.3>	14.8 <-1.3>	11.1 <+11.1>	14.8 <+1.9>	3.7 <-12.4>	18.5 <+8.8>	0.0 <-12.9>	7.4 <+4.2>
休日保育	15	6.7 <->	6.7 <->	6.7 <->	0.0 <->	20.0 <->	20.0 <->	20.0 <->	20.0 <->	0.0 <->
その他	13	7.7 <+7.7>	7.7 <-3.4>	7.7 <-3.4>	0.0 <0.0>	15.4 <+15.4>	15.4 <+15.4>	0.0 <0.0>	23.1 <-10.2>	23.1 <-21.3>

問 34 [問34(1)で「利用しなかったが、利用できなかった」と回答した人のみ対象]
(2) 利用しなかったが、利用できなかった理由はなんですか。

「手続きが複雑(手間がかかる)で面倒」が50.6%で最も多い。

また、「その他」の内容として、「制度の内容が不明」といった意見もあり、問34(1)(子どもの一時預かり事業等の利用状況)で利用率が低い結果となった「ファミリー・サポート・センター」など、制度の周知の仕方に工夫が必要と考えられる。



問 35

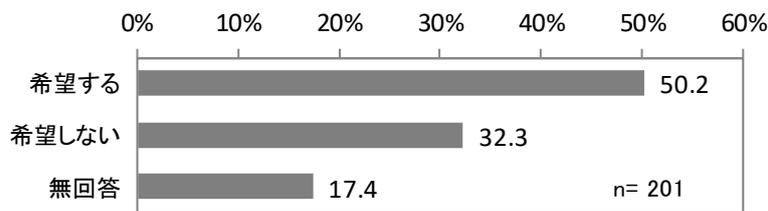
〔「教育・保育事業」を利用していない人のみ対象〕

「こども誰でも通園制度（仮称）」が創設された場合、利用を希望しますか。（あてはまる番号1つに○をつけ、利用したい日数・時間帯を□内に数字でご記入ください。）

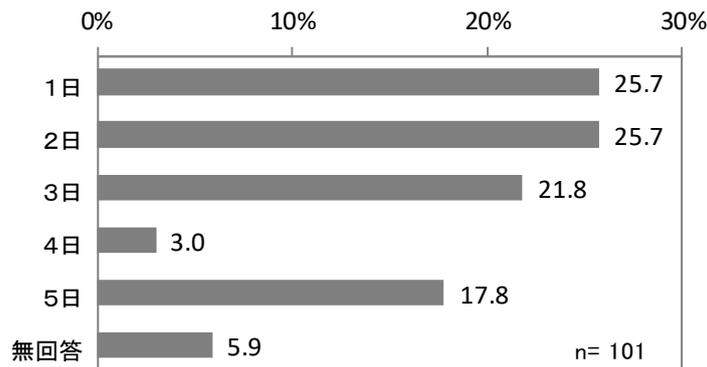
「希望する」が50.2%となっており、制度創設前であるが、半数以上が利用を希望していることから、教育・保育事業を利用していない子育て世帯の関心の高さがうかがえる。

1週間あたりの利用希望日数は、週1日・週2日がそれぞれ25.7%と合わせて約半数を占めており、利用を希望する時間帯の開始時刻は、「9時」が43.6%で最も多く、終了時刻は、「14時以前」が37.6%で最も多いことから、1日利用よりも半日利用（午前中のみ等）のニーズが高いことがうかがえる。

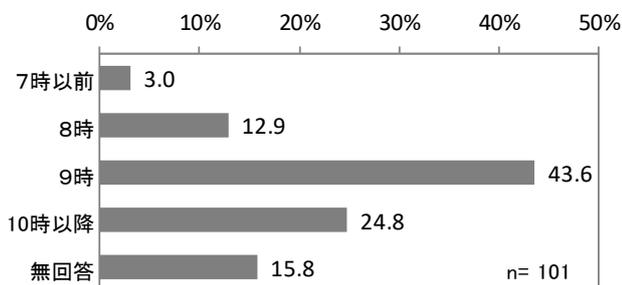
＜こども誰でも通園制度（仮称）の利用希望＞



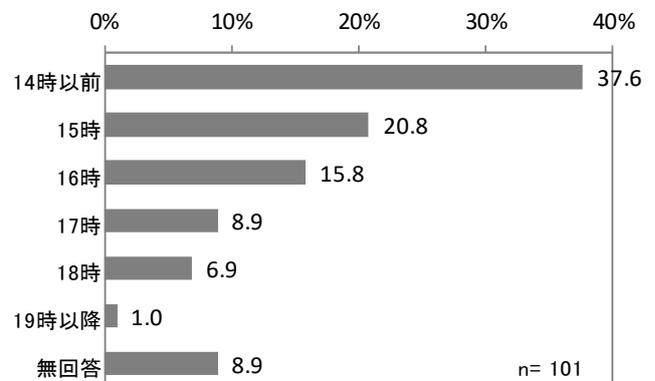
＜こども誰でも通園制度（仮称）の1週間あたりの利用希望日数＞



＜制度の利用希望時間【開始時刻】＞



＜制度の利用希望時間【終了時刻】＞

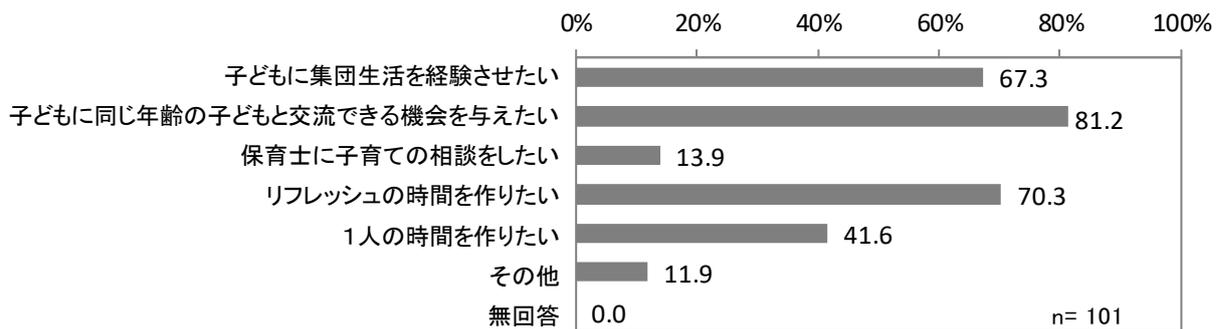


問 36

〔問35で「希望する」と回答した人のみ対象〕
 利用を希望する理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

「子どもに同じ年齢の子どもと交流できる機会を与えたい」が81.2%と最も多く、次いで「リフレッシュの時間を作りたい」が70.3%となっており、『子どもの成長の支援』と『保護者自身の育児負担軽減』の両面において保護者の期待感が相当高い制度であるとうかがえる。

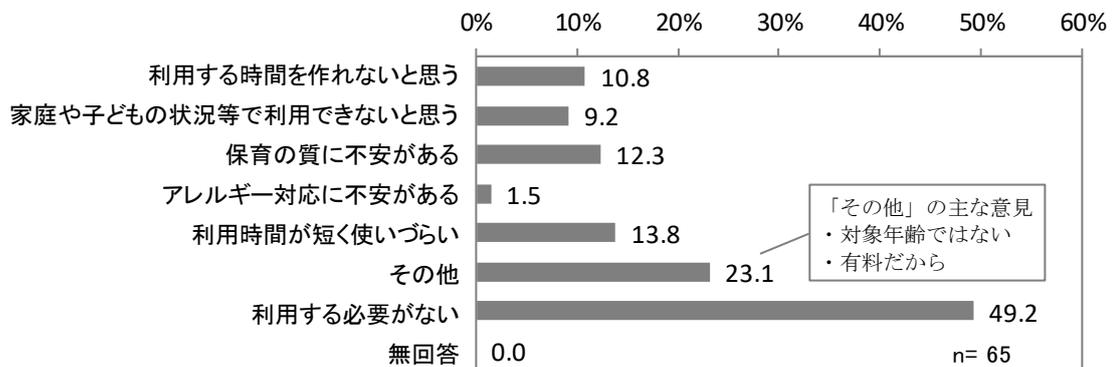
問7（子どもの面倒を見てもらえる親族・知人の有無）では、面倒を見てもらえる親族・知人が「誰もいない」世帯が約20%を占めているなど、子育て世帯が孤立化しやすい地域実情があることから、制度創設後には、認知度や利用内容の普及により利用ニーズは相当高まっていくものと考えられるため、市として受入体制の確保を十分に進めていく必要がある。



問 37

〔問35で「希望しない」と回答した人のみ対象〕
 利用を希望しない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

「利用する必要がない」が49.2%で約半数を占めている。



問 38

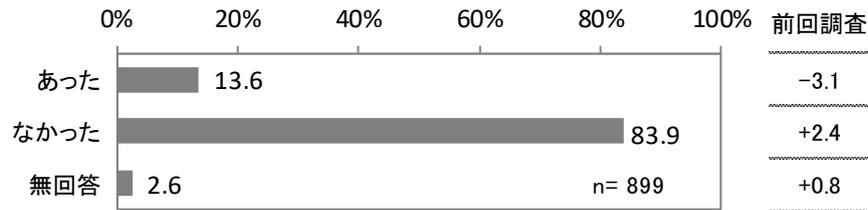
この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の入院など）により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含まれます。）（あてはまる番号①～⑥に○をつけ、1年間のおおよその利用日数を□内に数字でご記入ください。）

「なかった」が83.9%を占めている。

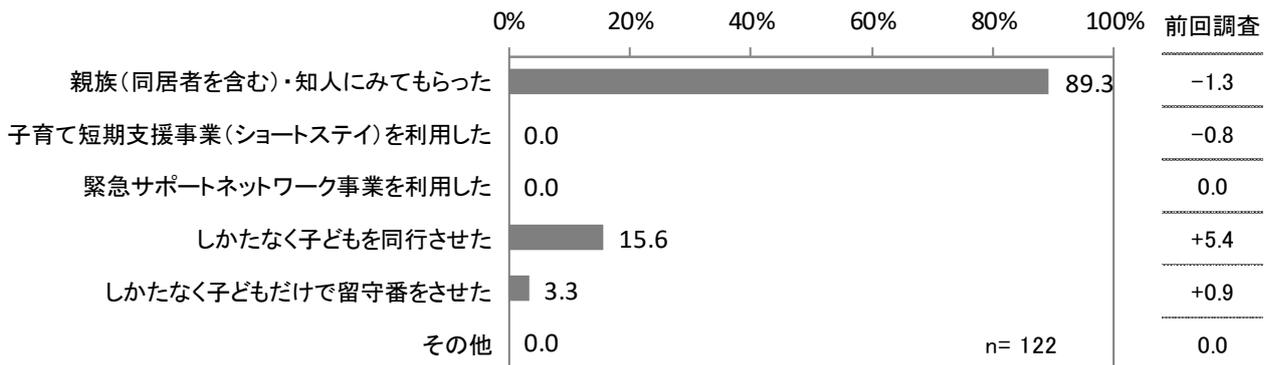
「あった」場合の対応方法は、「親族（同居者を含む）・知人にみてもらった」が89.3%で約9割を占めている。

「親族（同居者を含む）・知人にみてもらった」場合の日数は、「6～10日」が28.4%で最も多い。

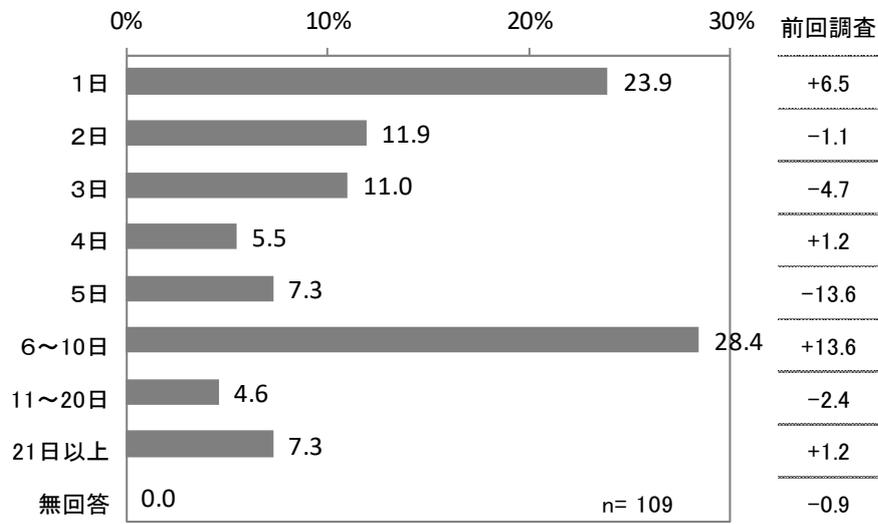
＜お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことの有無＞



＜お子さんを『泊りがけ』でみてもらった場合の対応方法＞



＜親族（同居者を含む）・知人にみてもらった日数/年＞



9 お子さんの病気の際の対応について

問 39

[問29で「利用している」と回答した人のみ対象]

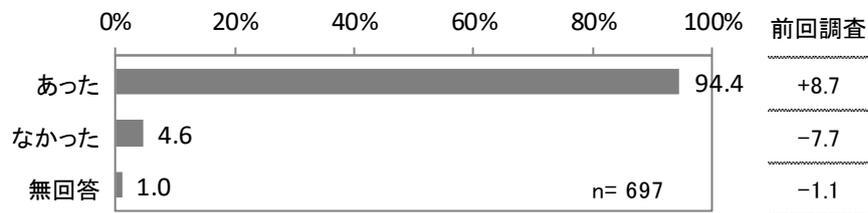
この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園や保育所等を休んだことはありますか。その際、どう対応されましたか。(あてはまる番号、①～⑧に○をつけ、1年間のおおよその休んだ日数を□内に数字でご記入ください。(半日も1日とカウント))。

「あった」が94.4%を占めている。

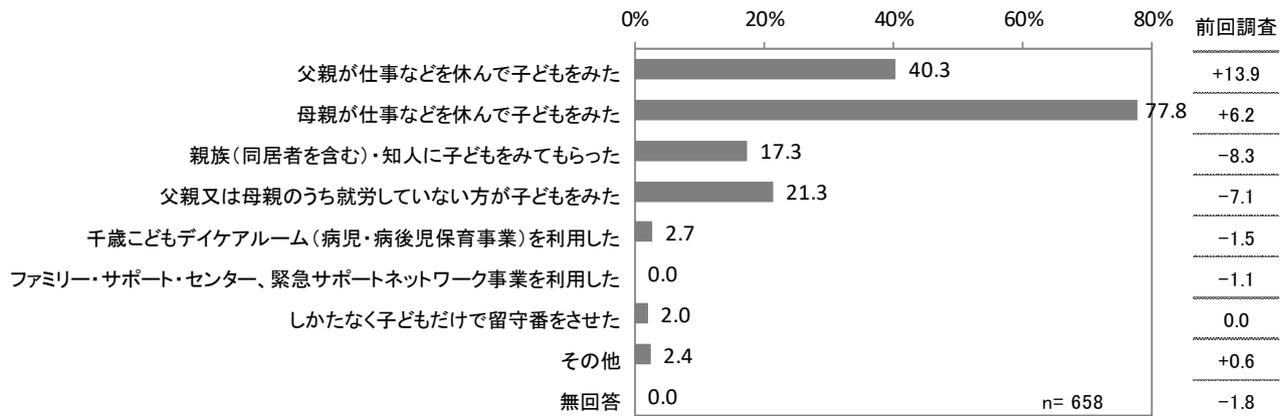
「あった」場合の対応は、「母親が仕事などを休んで子どもをみた」が77.8%と最も多い。また、「父親が仕事などを休んで子どもをみた」が前回調査から13.9ポイント増加している。

「あった」場合の1年間の対応日数が6日以上をみると、母親は約80%を占めているが、父親は約30%に留まっており、母親が仕事を休んで子どもをみる日数が多くなっている。

＜病気やケガで幼稚園や保育所等を休んだことの有無＞



＜病気やケガで幼稚園や保育所等を休んだ場合の対応方法＞

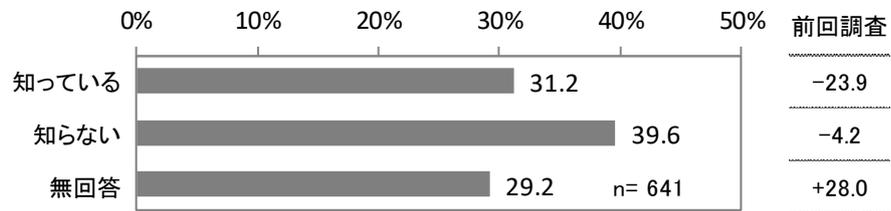


＜病気やケガで幼稚園や保育所等に行けなかった日数/年＞

	調査数	(%)								
		1日	2日	3日	4日	5日	6～10日	11～20日	21日以上	無回答
父親が仕事などを休んで子どもをみた	265	12.1 <-14.6>	12.8 <-7.2>	17.7 <+1.0>	3.0 <-2.0>	19.6 <+2.1>	22.6 <+12.6>	8.3 <+7.5>	1.1 <+1.1>	2.6 <-0.7>
母親が仕事などを休んで子どもをみた	512	2.3 <-7.5>	1.6 <-11.9>	3.9 <-9.3>	2.9 <-2.9>	7.6 <-7.5>	33.4 <+9.1>	27.9 <+16.8>	17.4 <+12.5>	2.9 <+0.7>
親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった	114	8.8 <-12.8>	17.5 <-2.3>	14.0 <+2.8>	2.6 <+1.7>	14.9 <-4.9>	28.9 <+14.2>	7.9 <+1.0>	2.6 <+2.6>	2.6 <-2.6>
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	140	1.4 <-7.9>	0.7 <-16.4>	4.3 <-7.3>	2.1 <-4.9>	12.1 <-3.4>	22.9 <+1.2>	27.1 <+18.6>	28.6 <+24.7>	0.7 <-4.7>
千歳こどもデイケアルーム(病児・病後児保育事業)を利用した	18	22.2 <+1.1>	5.6 <-15.5>	16.7 <-4.4>	11.1 <+11.1>	0.0 <-15.8>	27.8 <+6.7>	11.1 <+11.1>	0.0 <0.0>	5.6 <+5.6>
ファミリー・サポート・センター、緊急サポートネットワーク事業を利用した	0	0.0 <-20.0>	0.0 <0.0>	0.0 <-20.0>	0.0 <-20.0>	0.0 <0.0>	0.0 <-40.0>	0.0 <0.0>	0.0 <0.0>	0.0 <0.0>
しかたなく子どもだけで留守番をさせた	13	15.4 <-6.8>	15.4 <+4.3>	0.0 <-22.2>	15.4 <+15.4>	30.8 <+8.6>	15.4 <+4.3>	0.0 <0.0>	0.0 <-11.1>	7.7 <+7.7>
その他	16	0.0 <0.0>	6.3 <-6.2>	0.0 <0.0>	0.0 <0.0>	6.3 <+6.3>	31.3 <+6.3>	18.8 <+6.3>	18.8 <+18.8>	18.8 <-31.2>

問 40 (1) [問39で「千歳こどもデイケアルームを利用した」を回答しなかった人のみ対象]
 「千歳こどもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）」をご存知でしたか。（1つに○）

「知っている」が31.2%で前回調査から23.9ポイント減少しており、認知が十分されていないため、利用につながっていない状況がうかがえる（「無回答」が前回調査から28.0ポイント増加していることに留意が必要）。



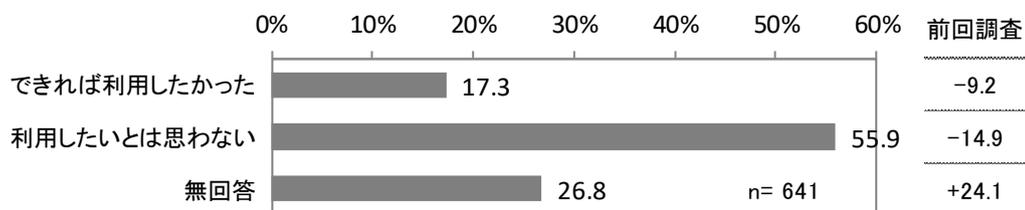
(%)

		調査数	知っている	知らない	無回答	合計
全 体		641	31.2	39.6	29.2	100.0
居 住 年 数	1年未満	7	28.6	57.1	14.3	100.0
	1年以上5年未満	133	30.1	41.4	28.6	100.0
	5年以上10年未満	178	37.1	37.1	25.8	100.0
	10年以上20年未満	148	29.7	33.1	37.2	100.0
	20年以上	171	26.3	46.2	27.5	100.0

問 40 (2) [問39で「千歳こどもデイケアルームを利用した」を回答しなかった人のみ対象]
 できれば「千歳こどもデイケアルームを利用したかった」と思われましたか。(1つに○)

「利用したいとは思わない」が55.9%で前回調査から14.9ポイント減少している(「無回答」が前回調査から24.1ポイント増加していることに留意が必要)。

「できれば利用したかった」をみると、年齢別では1歳以下、家庭類型別では“フルタイム×フルタイム”と“ひとり親家庭”が全体と比べて高い。



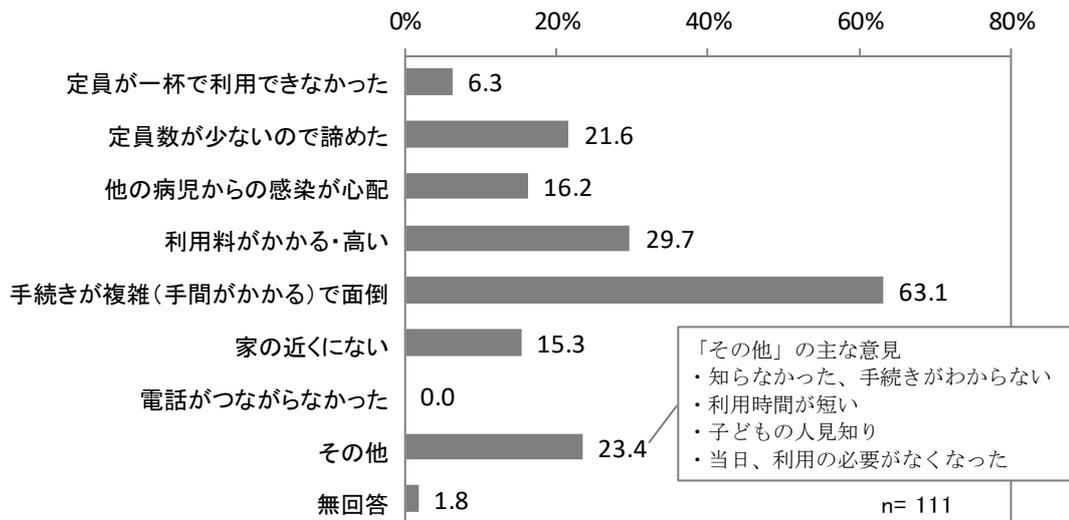
(%)

		調査数	できれば利用したかった	利用したいとは思わない	無回答	合計
全 体		641	17.3	55.9	26.8	100.0
年 齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	73	23.3	49.3	27.4	100.0
	R3.4.2～R4.4.1(1歳)	83	33.7	47.0	19.3	100.0
	R2.4.2～R3.4.1(2歳)	100	17.0	51.0	32.0	100.0
	H31.4.2～R2.4.1(3歳)	132	9.8	65.9	24.2	100.0
	H30.4.2～H31.4.1(4歳)	123	18.7	53.7	27.6	100.0
	H29.4.2～H30.4.1(5歳)	128	10.2	60.9	28.9	100.0
家 庭 類 型	ひとり親家庭	37	24.3	56.8	18.9	100.0
	フルタイム×フルタイム	192	22.4	47.9	29.7	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	192	18.2	56.3	25.5	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	38	15.8	65.8	18.4	100.0
	専業主婦(夫)	139	7.2	65.5	27.3	100.0

問40 (3) [問40(2)で「できれば利用したかった」と回答した人のみ対象]
 できれば利用したかったけれど、利用しなかった理由はなんですか。(3つまで○)

「手続きが複雑(手間がかかる)で面倒」が63.1%で最も多いため、手続きの利便性を向上させることで利用ニーズに応えられる可能性がある。

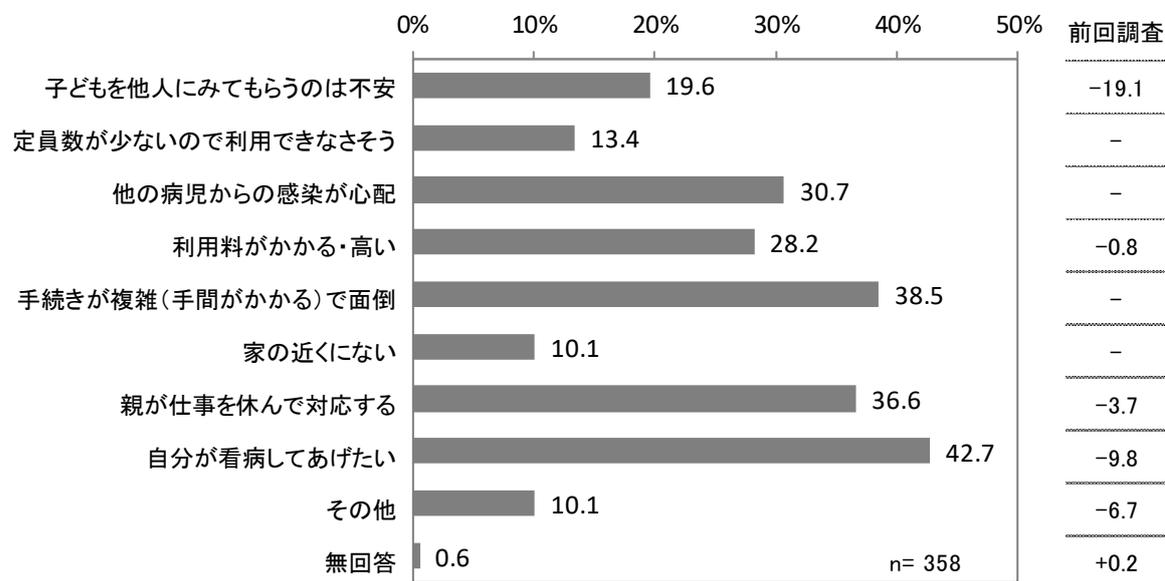
問39(子どもの病気の際の対応)では、千歳こどもデイケアルームの利用率は低い結果となっているが、一方で「定員数が少ないので諦めた」との回答が約20%あり、また、「その他」として「利用時間が短い」や、千歳こどもデイケアルームを「知らなかった」という意見もあり、潜在的なニーズがある状況がうかがえる。



		調査数	定員が一杯で利用できなかった	定員数が少ないので諦めた	他の病児からの感染が心配	利用料がかかる・高い	手続きが複雑(手間がかかる)で面倒	家の近くがない	電話が繋がらなかった	その他	無回答
全体		111	6.3	21.6	16.2	29.7	63.1	15.3	0.0	23.4	1.8
年齢	R4.4.2~R5.4.1(0歳)	17	17.6	29.4	11.8	58.8	52.9	11.8	0.0	23.5	0.0
	R3.4.2~R4.4.1(1歳)	28	14.3	25.0	21.4	28.6	53.6	14.3	0.0	25.0	7.1
	R2.4.2~R3.4.1(2歳)	17	0.0	11.8	23.5	23.5	64.7	23.5	0.0	29.4	0.0
	H31.4.2~R2.4.1(3歳)	13	0.0	15.4	15.4	15.4	84.6	7.7	0.0	23.1	0.0
	H30.4.2~H31.4.1(4歳)	23	0.0	17.4	4.3	26.1	69.6	8.7	0.0	30.4	0.0
	H29.4.2~H30.4.1(5歳)	13	0.0	30.8	23.1	23.1	61.5	30.8	0.0	0.0	0.0
家庭類型	ひとり親家庭	9	0.0	33.3	11.1	55.6	77.8	11.1	0.0	11.1	11.1
	フルタイム×フルタイム	43	9.3	14.0	16.3	23.3	69.8	11.6	0.0	18.6	0.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	35	5.7	28.6	20.0	34.3	54.3	25.7	0.0	20.0	2.9
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	6	16.7	16.7	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	16.7	0.0
	専業主婦(夫)	10	0.0	30.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0

問40 (4) [問40(2)で「利用したいとは思わない」と回答した人のみ対象]
 利用したいとは思わない理由はなんですか。(3つまで○)

施設側の理由として、「手続きが複雑(手間がかかる)で面倒」が38.5%、次いで「他の病児からの感染が心配」が30.7%と続いており、手続きの利便性の向上や施設環境の整備により、利用ニーズに応えられる可能性がある。



(%)

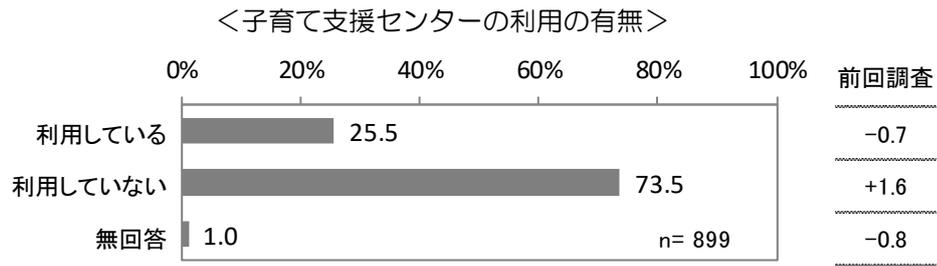
	調査数	子どもを他人にみてもらうのは不安	定員数が少ないので利用できなさそう	他の病児からの感染が心配	利用料がかかる・高い	手続きが複雑(手間がかかる)で面倒	家の近くにない	親が仕事を休んで対応する	自分が看病してあげたい	その他	無回答	
全体	358	19.6	13.4	30.7	28.2	38.5	10.1	36.6	42.7	10.1	0.6	
年齢	R4.4.2~R5.4.1(0歳)	36	22.2	13.9	38.9	25.0	47.2	2.8	44.4	36.1	5.6	0.0
	R3.4.2~R4.4.1(1歳)	39	23.1	12.8	25.6	35.9	46.2	12.8	46.2	46.2	12.8	0.0
	R2.4.2~R3.4.1(2歳)	51	17.6	17.6	35.3	31.4	41.2	7.8	31.4	37.3	5.9	0.0
	H31.4.2~R2.4.1(3歳)	87	17.2	16.1	27.6	29.9	48.3	13.8	33.3	37.9	14.9	0.0
	H30.4.2~H31.4.1(4歳)	66	19.7	12.1	31.8	19.7	31.8	12.1	37.9	48.5	7.6	0.0
	H29.4.2~H30.4.1(5歳)	78	20.5	9.0	29.5	28.2	23.1	7.7	33.3	48.7	10.3	2.6
家庭類型	ひとり親家庭	21	23.8	9.5	28.6	23.8	28.6	0.0	38.1	42.9	4.8	0.0
	フルタイム×フルタイム	92	18.5	14.1	32.6	25.0	43.5	13.0	48.9	40.2	8.7	1.1
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	108	18.5	13.9	27.8	27.8	43.5	3.7	45.4	38.0	13.0	0.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	25	8.0	12.0	36.0	32.0	32.0	4.0	44.0	44.0	4.0	0.0
専業主婦(夫)	91	24.2	11.0	31.9	29.7	30.8	19.8	9.9	54.9	11.0	0.0	

10 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 41 現在、「子育て支援センター（ちとせっこどもセンターなど）」を利用していますか。（あてはまる番号1つに○をつけ、おおよその利用回数を□内に数字でご記入ください。）

「利用していない」が73.5%、「利用している」が25.5%となっており、前回調査から傾向は大きく変化していない。

「利用している」をみると、居住年数が「1年未満」、「1年以上5年未満」の世帯でそれぞれ約40%と全体より高い結果となっており、主に転入世帯の利用が多い状況がうかがえるため、子育て支援センターで行う転入世帯向けのイベントなどを引き続き充実させていく必要がある。

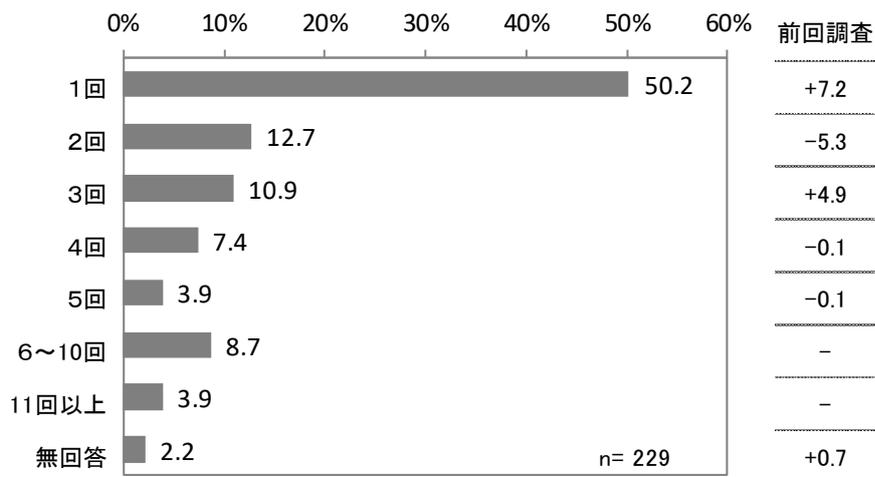


(%)

		調査数	利用している	利用していない	無回答	合計
全 体		899	25.5	73.5	1.0	100.0
居住地区	千歳中学校区	175	33.7	65.1	1.1	100.0
	青葉中学校区	92	25.0	70.7	4.3	100.0
	富丘中学校区	142	26.8	72.5	0.7	100.0
	北斗中学校区	87	27.6	72.4	0.0	100.0
	向陽台中学校区	45	15.6	84.4	0.0	100.0
	勇舞中学校区	165	19.4	80.6	0.0	100.0
	東千歳中学校区	5	0.0	100.0	0.0	100.0
	駒里中学校区	2	0.0	100.0	0.0	100.0
年齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	177	48.6	51.4	0.0	100.0
	R3.4.2～R4.4.1(1歳)	171	36.8	62.0	1.2	100.0
	R2.4.2～R3.4.1(2歳)	132	27.3	69.7	3.0	100.0
	H31.4.2～R2.4.1(3歳)	145	17.2	82.1	0.7	100.0
	H30.4.2～H31.4.1(4歳)	132	7.6	91.7	0.8	100.0
	H29.4.2～H30.4.1(5歳)	140	5.7	93.6	0.7	100.0
子どもの数	1人	277	36.1	62.5	1.4	100.0
	2人	351	22.2	76.9	0.9	100.0
	3人	170	18.2	81.2	0.6	100.0
	4人以上	98	20.4	78.6	1.0	100.0
居住年数	1年未満	15	40.0	60.0	0.0	100.0
	1年以上5年未満	227	41.0	57.7	1.3	100.0
	5年以上10年未満	228	25.0	74.6	0.4	100.0
	10年以上20年未満	195	15.9	83.1	1.0	100.0
	20年以上	228	17.5	81.1	1.3	100.0
家庭類型	ひとり親家庭	42	7.1	90.5	2.4	100.0
	フルタイム×フルタイム	250	24.8	74.8	0.4	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	219	17.4	82.2	0.5	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	43	27.9	69.8	2.3	100.0
	専業主婦(夫)	291	35.4	64.3	0.3	100.0

「利用している」場合の1か月あたりのおおよその利用回数は、「1回」が50.2%で最も多い。

＜子育て支援センターの利用回数/1か月＞

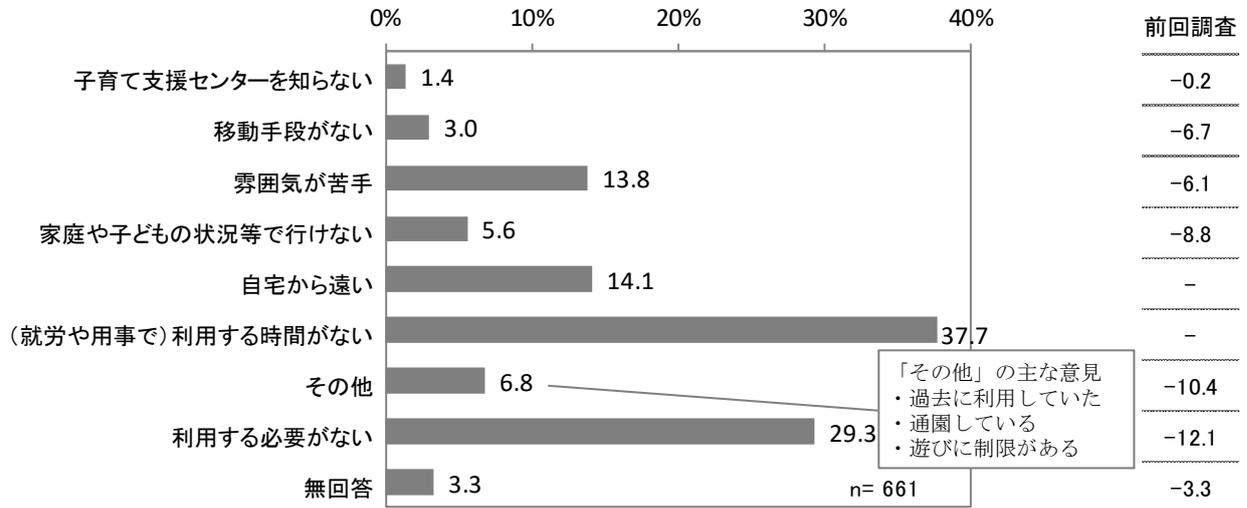


(%)

		調査数	1回	2回	3回	4回	5回	6～10回	11回以上	無回答	合計
全 体		229	50.2	12.7	10.9	7.4	3.9	8.7	3.9	2.2	100.0
居住地区	千歳中学校区	59	35.6	8.5	16.9	11.9	6.8	10.2	6.8	3.4	100.0
	青葉中学校区	23	43.5	21.7	8.7	8.7	0.0	8.7	4.3	4.3	100.0
	富丘中学校区	38	47.4	21.1	21.1	5.3	0.0	2.6	0.0	2.6	100.0
	北斗中学校区	24	58.3	12.5	0.0	4.2	8.3	12.5	4.2	0.0	100.0
	向陽台中学校区	7	42.9	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	100.0
	勇舞中学校区	32	56.3	12.5	6.3	9.4	3.1	12.5	0.0	0.0	100.0
	東千歳中学校区	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	駒里中学校区	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
年齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	86	54.7	5.8	10.5	4.7	5.8	9.3	7.0	2.3	100.0
	R3.4.2～R4.4.1(1歳)	63	39.7	15.9	19.0	9.5	3.2	11.1	1.6	0.0	100.0
	R2.4.2～R3.4.1(2歳)	36	41.7	22.2	5.6	13.9	0.0	11.1	2.8	2.8	100.0
	H31.4.2～R2.4.1(3歳)	25	52.0	20.0	4.0	8.0	8.0	0.0	4.0	4.0	100.0
	H30.4.2～H31.4.1(4歳)	10	90.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	H29.4.2～H30.4.1(5歳)	8	62.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	100.0
子どもの数	1人	100	44.0	8.0	13.0	7.0	7.0	13.0	7.0	1.0	100.0
	2人	78	56.4	19.2	9.0	3.8	1.3	6.4	2.6	1.3	100.0
	3人	31	48.4	12.9	12.9	12.9	3.2	3.2	0.0	6.5	100.0
	4人以上	20	60.0	10.0	5.0	15.0	0.0	5.0	0.0	5.0	100.0
居住年数	1年未満	6	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	100.0
	1年以上5年未満	93	43.0	12.9	12.9	10.8	6.5	8.6	4.3	1.1	100.0
	5年以上10年未満	57	49.1	10.5	7.0	7.0	3.5	17.5	3.5	1.8	100.0
	10年以上20年未満	31	54.8	19.4	3.2	9.7	3.2	3.2	3.2	3.2	100.0
	20年以上	40	67.5	10.0	15.0	0.0	0.0	0.0	5.0	2.5	100.0
家庭類型	ひとり親家庭	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0
	フルタイム×フルタイム	62	43.5	24.2	12.9	1.6	3.2	8.1	4.8	1.6	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	38	65.8	13.2	7.9	2.6	2.6	7.9	0.0	0.0	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	12	66.7	0.0	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	100.0
	専業主婦(夫)	103	44.7	7.8	12.6	12.6	4.9	10.7	4.9	1.9	100.0

子育て支援センターを「利用していない」理由は、「(就労や用事で) 利用する時間がない」が37.7%で最も多く、特に、家庭類型の“フルタイム×フルタイム”で「(就労や用事で) 利用する時間がない」が53.5%と全体と比べて高いことから、平日は就労の都合で利用が出来ない家庭が多いことがうかがえるため、休日の利用機会を増やすなどの検討が必要である。

＜子育て支援センターを利用していない理由＞



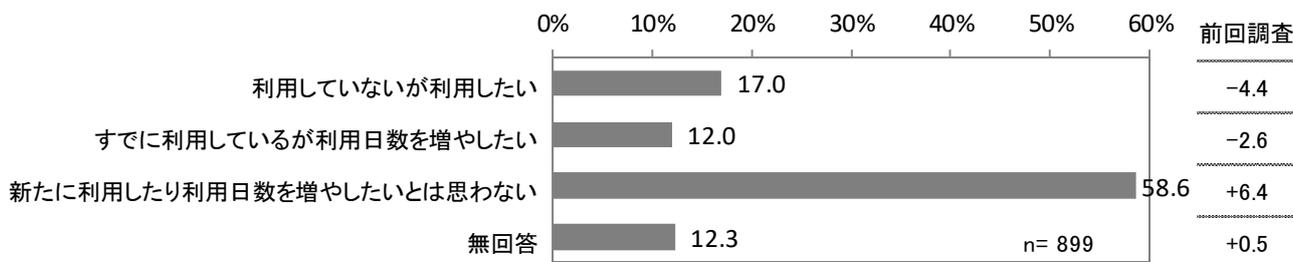
		調査数	子育て支援センターを知らない	移動手段がない	雰囲気が悪手	家庭や子どもの状況等で行けない	自宅から遠い	(就労や用事で)利用する時間がない	その他	利用する必要がある	無回答
全体		661	1.4	3.0	13.8	5.6	14.1	37.7	6.8	29.3	3.3
居住地区	千歳中学校区	114	0.0	2.6	14.0	2.6	14.0	32.5	7.9	33.3	5.3
	青葉中学校区	65	1.5	7.7	13.8	4.6	21.5	38.5	9.2	16.9	4.6
	富丘中学校区	103	1.9	3.9	15.5	5.8	5.8	43.7	6.8	27.2	3.9
	北斗中学校区	63	3.2	1.6	9.5	7.9	6.3	41.3	9.5	31.7	0.0
	向陽台中学校区	38	0.0	5.3	26.3	5.3	47.4	34.2	0.0	21.1	0.0
	勇舞中学校区	133	0.8	2.3	13.5	5.3	10.5	36.8	5.3	34.6	3.0
	東千歳中学校区	5	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	駒里中学校区	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	年齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	91	2.2	6.6	17.6	6.6	19.8	36.3	8.8	19.8
R3.4.2～R4.4.1(1歳)		106	2.8	2.8	14.2	11.3	17.0	37.7	7.5	20.8	0.0
R2.4.2～R3.4.1(2歳)		92	3.3	5.4	19.6	3.3	18.5	43.5	7.6	16.3	3.3
H31.4.2～R2.4.1(3歳)		119	0.0	4.2	10.1	5.0	10.9	37.8	7.6	31.1	6.7
H30.4.2～H31.4.1(4歳)		121	0.8	0.0	9.1	5.0	8.3	38.8	7.4	36.4	4.1
H29.4.2～H30.4.1(5歳)		131	0.0	0.8	13.7	3.1	13.0	33.6	3.1	44.3	1.5
子どもの数	1人	173	3.5	2.9	15.0	4.0	12.7	41.0	7.5	26.0	1.2
	2人	270	0.7	3.0	11.9	4.8	14.4	36.3	5.9	32.2	5.6
	3人	138	0.0	2.9	15.2	8.0	13.0	40.6	5.8	26.8	2.9
	4人以上	77	1.3	2.6	14.3	6.5	16.9	29.9	10.4	32.5	1.3
居住年数	1年未満	9	22.2	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0		22.2	0.0
	1年以上5年未満	131	0.8	6.1	15.3	7.6	15.3	30.5	8.4	26.0	4.6
	5年以上10年未満	170	1.2	4.7	12.9	5.9	13.5	44.1	6.5	29.4	3.5
	10年以上20年未満	162	0.6	0.0	13.0	6.2	17.3	38.9	6.8	30.9	0.6
	20年以上	185	1.6	1.6	14.1	2.2	11.4	37.3	5.4	31.4	4.9
家庭類型	ひとり親家庭	38	0.0	0.0	10.5	0.0	5.3	52.6	5.3	23.7	7.9
	フルタイム×フルタイム	187	1.1	1.1	10.2	2.1	15.0	53.5	3.7	24.6	3.2
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	180	2.8	2.2	13.3	3.3	11.7	44.4	6.1	31.1	2.2
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	30	0.0	0.0	6.7	10.0	10.0	36.7	3.3	36.7	3.3
	専業主婦(夫)	187	1.1	7.5	19.8	12.3	16.6	11.8	10.7	33.2	3.2

問 42

問41の子育て支援センターの利用について、今後は利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思いませんか。(あてはまる番号1つに○をつけ、おおよその利用回数を□内に数字でご記入ください。)

「新たに利用したり利用日数を増やしたいとは思わない」が58.6%で最も多い。
 居住年数別では、“1年以上5年未満”で「すでに利用しているが利用日数を増やしたい」が全体と比べて高く、転入世帯の利用ニーズは高いことがうかがえる。

＜子育て支援センターの利用希望＞

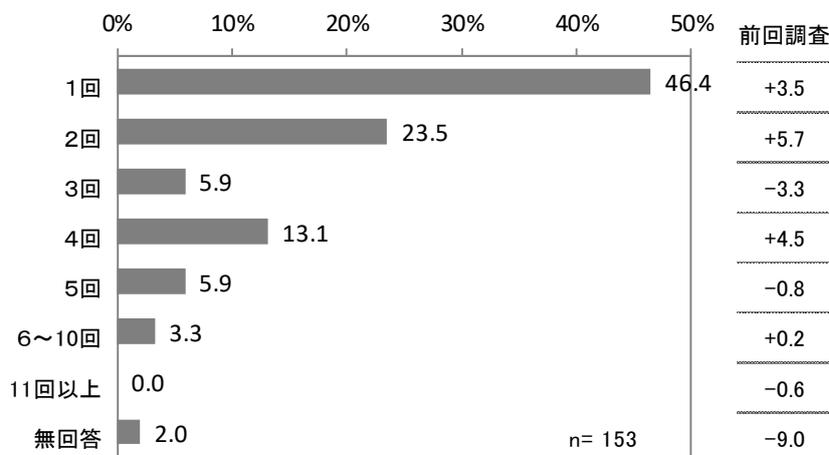


(%)

		調査数	利用していないが利用したい	すでに利用しているが利用日数を増やしたい	新たに利用したり利用日数を増やしたいとは思わない	無回答	合計
全 体		899	17.0	12.0	58.6	12.3	100.0
居 住 年 数	1年未満	15	20.0	20.0	40.0	20.0	100.0
	1年以上5年未満	227	17.2	20.7	52.0	10.1	100.0
	5年以上10年未満	228	17.5	10.1	63.2	9.2	100.0
	10年以上20年未満	195	13.8	7.2	66.7	12.3	100.0
	20年以上	228	18.4	8.8	55.7	17.1	100.0

「利用していないが利用したい」場合の、1か月あたり希望する利用回数は、「1回」が46.4%で最も多い。

＜利用していないが利用したい人の希望利用回数/1か月＞

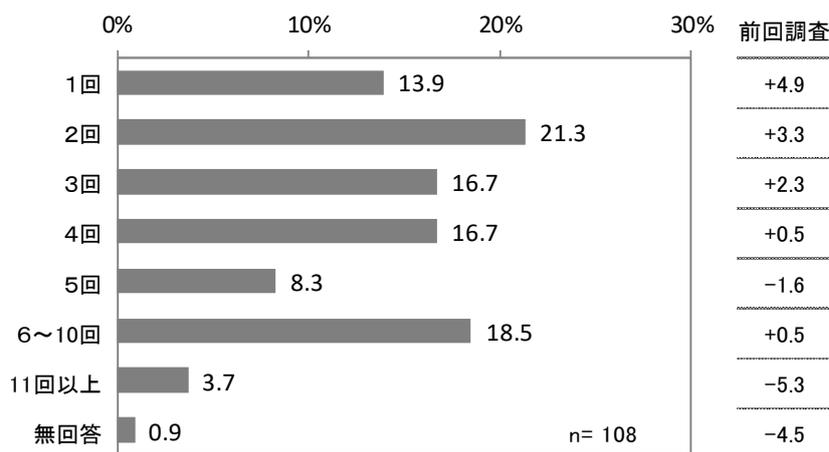


(%)

		調査数	1回	2回	3回	4回	5回	6~10回	11回以上	無回答	合計
全体		153	46.4	23.5	5.9	13.1	5.9	3.3	0.0	2.0	100.0
居住年数	1年未満	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	100.0
	1年以上5年未満	39	38.5	28.2	5.1	15.4	7.7	5.1	0.0	0.0	100.0
	5年以上10年未満	40	55.0	17.5	5.0	15.0	5.0	0.0	0.0	2.5	100.0
	10年以上20年未満	27	55.6	14.8	7.4	14.8	3.7	3.7	0.0	0.0	100.0
	20年以上	42	42.9	28.6	7.1	7.1	7.1	2.4	0.0	4.8	100.0

「すでに利用しているが利用日数を増やしたい」場合の、1か月あたり更に増やしたい利用回数は、「2回」が21.3%と最も多い。

＜すでに利用しているが利用日数を増やしたい人の希望利用回数/1か月＞



(%)

		調査数	1回	2回	3回	4回	5回	6~10回	11回以上	無回答	合計
全体		108	13.9	21.3	16.7	16.7	8.3	18.5	3.7	0.9	100.0
居住年数	1年未満	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	100.0
	1年以上5年未満	47	8.5	17.0	17.0	21.3	12.8	19.1	2.1	2.1	100.0
	5年以上10年未満	23	13.0	21.7	8.7	17.4	4.3	30.4	4.3	0.0	100.0
	10年以上20年未満	14	21.4	14.3	21.4	14.3	7.1	21.4	0.0	0.0	100.0
	20年以上	20	25.0	35.0	20.0	5.0	5.0	0.0	10.0	0.0	100.0

問 43

市内の次の事業について、認知状況、利用経験、利用希望ごとにお答えください。
 (「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。)

「児童館の子育て支援センター」と「ちとせ子育て特典カード」の認知状況は約90%で前回調査から約5ポイント増加しており、併せて利用経験も高まっている。

また、「産後ケア事業」、「ちとせ子育てコンシェルジュ（利用者支援事業）」、「ちとせ版ネウボラ」は前回調査と比べて、認知状況、利用経験、今後の利用希望が大幅に増加しており、利用ニーズが高まっていることがうかがえるため、より一層の充実を図る必要がある。

(n=899)

(%)

	【認知状況】			【利用経験】			【利用希望】			前回調査との差		
	知っている	知らない	無回答	利用したことがある	利用したことはない	無回答	今後利用したい	今後利用したいと思わない	無回答	認知あり	利用経験あり	利用希望あり
児童館の子育て支援センター	89.3	7.8	2.9	57.2	37.5	5.3	54.7	26.8	18.5	<+4.3>	<+0.9>	<+2.3>
ちとせ子育て特典カード	95.1	1.8	3.1	75.1	21.7	3.2	75.2	5.2	19.6	<+4.2>	<+10.8>	<-3.3>
産後ケア事業	73.5	23.8	2.7	17.8	75.5	6.7	42.8	42.8	14.3	<+39.0>	<+6.8>	<+16.9>
ちとせ子育てコンシェルジュ (利用者支援事業)	68.0	29.5	2.6	27.3	65.9	6.9	46.7	37.9	15.4	<+5.7>	<+2.6>	<+13.1>
ちとせ版ネウボラ	81.9	15.6	2.6	30.5	63.0	6.6	46.2	38.3	15.6	<+17.7>	<+7.3>	<+11.4>

【認知状況「知っている」】

「産後ケア事業」、「ちとせ子育てコンシェルジュ（利用者支援事業）」、「ちとせ版ネウボラ」の全体の認知状況は増加しているものの、居住年数が1年未満の世帯、家庭類型が“ひとり親家庭”の世帯では全体と比べて認知状況が低くなっており、支援をどのように届けるか検討する必要がある。

		(%)					
		調査数	児童館の子育て支援センター	ちとせ子育て特典カード	産後ケア事業	ちとせ子育てコンシェルジュ（利用者支援事業）	ちとせ版ネウボラ
全 体		899	89.3	95.1	73.5	68.0	81.9
居住地区	千歳中学校区	175	87.4	93.1	70.3	69.1	77.7
	青葉中学校区	92	85.9	94.6	72.8	69.6	82.6
	富丘中学校区	142	90.1	95.1	74.6	66.9	83.8
	北斗中学校区	87	88.5	98.9	71.3	63.2	82.8
	向陽台中学校区	45	88.9	93.3	77.8	71.1	88.9
	勇舞中学校区	165	92.7	95.8	81.2	70.3	84.2
	東千歳中学校区	5	100.0	100.0	80.0	80.0	100.0
	駒里中学校区	2	100.0	100.0	100.0	50.0	50.0
年 齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	177	87.0	94.9	88.1	78.5	90.4
	R3.4.2～R4.4.1(1歳)	171	91.2	97.1	84.8	73.7	88.3
	R2.4.2～R3.4.1(2歳)	132	87.9	93.2	75.0	64.4	79.5
	H31.4.2～R2.4.1(3歳)	145	88.3	95.9	69.0	64.8	79.3
	H30.4.2～H31.4.1(4歳)	132	90.9	96.2	62.1	57.6	67.4
	H29.4.2～H30.4.1(5歳)	140	90.7	92.9	55.0	63.6	81.4
居住年数	1年未満	15	73.3	93.3	60.0	46.7	53.3
	1年以上5年未満	227	87.7	93.8	73.6	72.2	79.3
	5年以上10年未満	228	91.2	96.9	78.9	76.8	91.2
	10年以上20年未満	195	90.8	96.4	75.4	67.7	82.6
	20年以上	228	89.9	93.9	68.0	57.9	77.6
家庭類型	ひとり親家庭	42	88.1	97.6	47.6	35.7	57.1
	フルタイム×フルタイム	250	87.6	93.6	78.8	70.4	85.6
	フルタイム×パートタイム (48時間以上)	219	89.0	92.7	68.0	64.4	79.5
	フルタイム×パートタイム (48時間未満)	43	90.7	95.3	74.4	67.4	81.4
	専業主婦(夫)	291	91.8	97.9	77.3	74.9	84.9

【利用経験「利用したことがある」】

特に支援が必要である居住年数が1年未満の世帯、家庭類型が“ひとり親家庭”の世帯では、それぞれの事業の利用経験が全体と比べて低くなっており、「産後ケア事業」、「ちとせ子育てコンシェルジュ（利用者支援事業）」、「ちとせ版ネウボラ」は認知状況と同様に低い結果となっていることから、家庭の状況に合わせて適切に事業の利用につなげていけるよう、関係機関が連携して対応していく必要がある。

		(%)					
		調査数	児童館の子育て支援センター	ちとせ子育て特典カード	産後ケア事業	ちとせ子育てコンシェルジュ (利用者支援事業)	ちとせ版ネウボラ
全 体		899	57.2	75.1	17.8	27.3	30.5
居住地区	千歳中学校区	175	56.0	70.3	18.9	32.0	34.9
	青葉中学校区	92	51.1	80.4	13.0	30.4	35.9
	富丘中学校区	142	61.3	69.0	16.2	32.4	25.4
	北斗中学校区	87	56.3	80.5	14.9	27.6	33.3
	向陽台中学校区	45	57.8	86.7	20.0	17.8	24.4
	勇舞中学校区	165	54.5	78.8	20.0	21.8	29.7
	東千歳中学校区	5	60.0	80.0	20.0	20.0	20.0
	駒里中学校区	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
年 齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	177	53.7	67.8	25.4	28.2	29.9
	R3.4.2～R4.4.1(1歳)	171	57.3	72.5	19.9	36.8	38.0
	R2.4.2～R3.4.1(2歳)	132	59.1	75.0	22.0	31.8	32.6
	H31.4.2～R2.4.1(3歳)	145	55.2	82.1	17.9	23.4	31.0
	H30.4.2～H31.4.1(4歳)	132	55.3	78.8	8.3	18.2	22.0
	H29.4.2～H30.4.1(5歳)	140	62.9	77.1	10.0	22.9	27.1
居住年数	1年未満	15	40.0	46.7	6.7	26.7	20.0
	1年以上5年未満	227	52.4	65.6	15.0	31.7	28.6
	5年以上10年未満	228	68.4	80.7	20.2	37.3	39.9
	10年以上20年未満	195	59.5	79.0	24.1	23.1	31.3
	20年以上	228	50.4	77.6	14.0	17.1	23.7
家庭類型	ひとり親家庭	42	33.3	66.7	4.8	14.3	14.3
	フルタイム×フルタイム	250	52.4	71.2	23.6	26.8	29.6
	フルタイム×パートタイム (48時間以上)	219	62.1	75.8	15.1	22.8	26.9
	フルタイム×パートタイム (48時間未満)	43	62.8	76.7	14.0	32.6	41.9
	専業主婦(夫)	291	60.5	77.3	17.2	31.3	33.7

【利用希望「今後利用したい」】

それぞれの事業について、年齢が3歳未満では全体と比べて利用希望が高いが、3歳以上では全体と比べて低くなっていることから、特に0歳から2歳の子どもを持つ世帯への支援を充実させていく必要がある。

また、居住年数が5年未満の世帯では、それぞれの事業の利用希望が全体と比べ、おおむね高い傾向となっており、転入世帯の子育てを支援していくため、事業のさらなる充実を図る必要がある。

一方で、家庭類型が“ひとり親家庭”の世帯では、認知状況、利用経験と同様に全体と比べて低い結果となっており、家庭の状況に合わせて適切に事業の利用につなげていけるよう、関係機関が連携して対応していく必要がある。

(%)

	調査数	児童館の子育て支援センター	ちとせ子育て特典カード	産後ケア事業	ちとせ子育てコンシェルジュ(利用者支援事業)	ちとせ版ノウハウ	
全 体	899	54.7	75.2	42.8	46.7	46.2	
居住地区	千歳中学校区	175	57.7	75.4	41.1	47.4	45.1
	青葉中学校区	92	54.3	73.9	48.9	42.4	46.7
	富丘中学校区	142	53.5	73.9	42.3	50.0	45.8
	北斗中学校区	87	58.6	75.9	43.7	52.9	54.0
	向陽台中学校区	45	53.3	80.0	37.8	44.4	48.9
	勇舞中学校区	165	54.5	83.0	45.5	50.9	49.7
	東千歳中学校区	5	80.0	100.0	60.0	20.0	20.0
	駒里中学校区	2	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0
年 齢	R4.4.2～R5.4.1(0歳)	177	64.4	75.1	57.6	57.6	58.2
	R3.4.2～R4.4.1(1歳)	171	66.1	83.6	52.6	59.1	57.3
	R2.4.2～R3.4.1(2歳)	132	59.8	75.8	47.0	53.8	52.3
	H31.4.2～R2.4.1(3歳)	145	52.4	71.0	35.9	41.4	39.3
	H30.4.2～H31.4.1(4歳)	132	43.2	72.0	26.5	33.3	35.6
	H29.4.2～H30.4.1(5歳)	140	37.1	72.1	30.7	30.0	28.6
居住年数	1年未満	15	73.3	80.0	40.0	53.3	66.7
	1年以上5年未満	227	58.6	73.1	55.1	55.1	52.0
	5年以上10年未満	228	56.6	78.5	42.5	50.9	50.0
	10年以上20年未満	195	46.7	72.8	39.0	36.9	37.4
	20年以上	228	54.4	75.9	35.5	43.0	43.4
家庭類型	ひとり親家庭	42	42.9	71.4	28.6	28.6	26.2
	フルタイム×フルタイム	250	53.2	75.6	51.2	50.8	50.4
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	219	52.5	73.5	36.5	43.8	40.6
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	43	60.5	65.1	48.8	51.2	53.5
	専業主婦(夫)	291	58.8	80.4	42.3	48.1	49.5

11 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 44

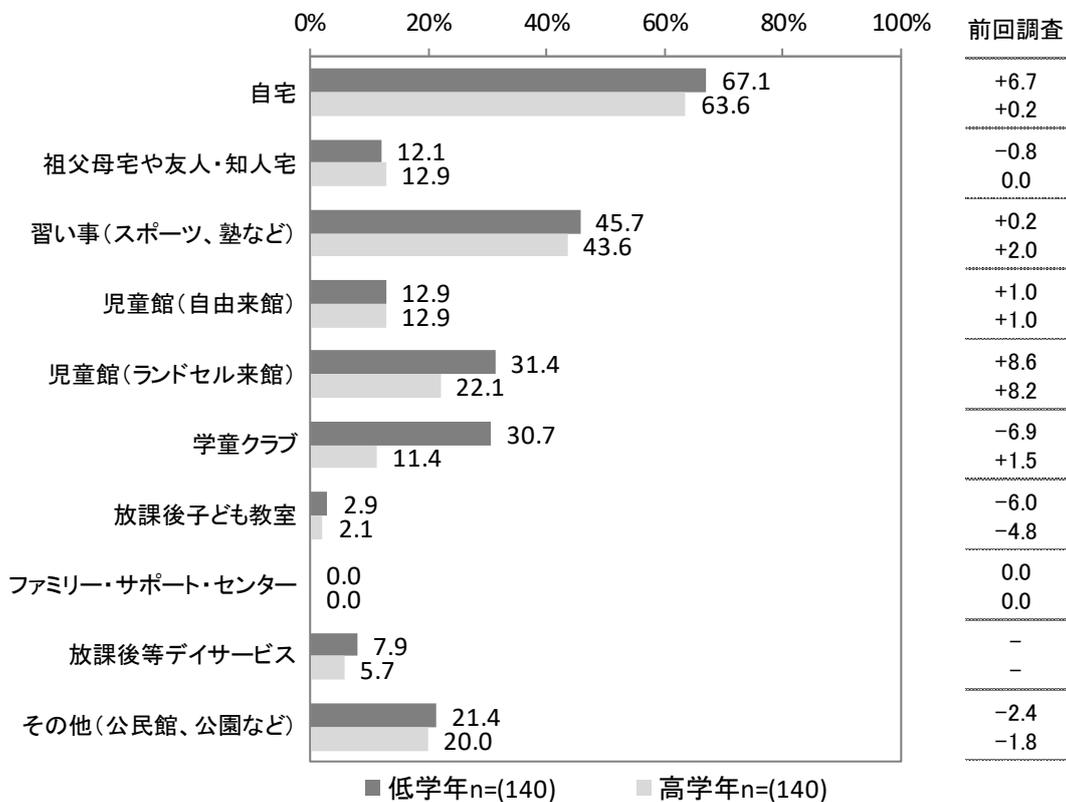
[お子さんが「5歳以上」の人のみ対象]

お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週あたりの日数や時間について□内に数字をご記入ください。)

低学年では、「自宅」が67.1%で最も多い。

また、低学年では「児童館（ランドセル来館）」が前回調査から8.6ポイント増加しており、高学年も同様の傾向がみられる。一方で低学年では「学童クラブ」が6.9ポイント減少しているものの、自宅・習い事以外では、児童館・学童クラブで過ごさせたいと考えている保護者が多くなっている。「児童館（ランドセル来館）」と「学童クラブ」は、保護者の就労形態（パート・フルタイム）に応じて選択されるため、利用ニーズは総合的に検討する必要がある。

＜希望する放課後の過ごし方＞



<低学年の時に希望する放課後の過ごし方>

(%)

	調査数	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (スポー ツ、塾な ど)	児童館 (自由来 館)	児童館 (ランドセ ル来館)	学童クラ ブ	放課後子 ども教室	ファミ リー・サ ポート・セ ンター	放課後等 デイサー ビス	その他 (公民 館、公園 など)	無回答	
全 体	140	67.1	12.1	45.7	12.9	31.4	30.7	2.9	0.0	7.9	21.4	2.9	
居住地区	千歳中学校区	21	52.4	14.3	47.6	9.5	33.3	38.1	0.0	0.0	9.5	19.0	0.0
	青葉中学校区	12	66.7	16.7	33.3	0.0	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	富丘中学校区	21	85.7	23.8	66.7	14.3	19.0	14.3	9.5	0.0	9.5	42.9	0.0
	北斗中学校区	12	75.0	16.7	33.3	25.0	33.3	8.3	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0
	向陽台中学校区	5	80.0	20.0	40.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	勇舞中学校区	33	72.7	3.0	45.5	15.2	39.4	27.3	3.0	0.0	3.0	15.2	0.0
	東千歳中学校区	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	駒里中学校区	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

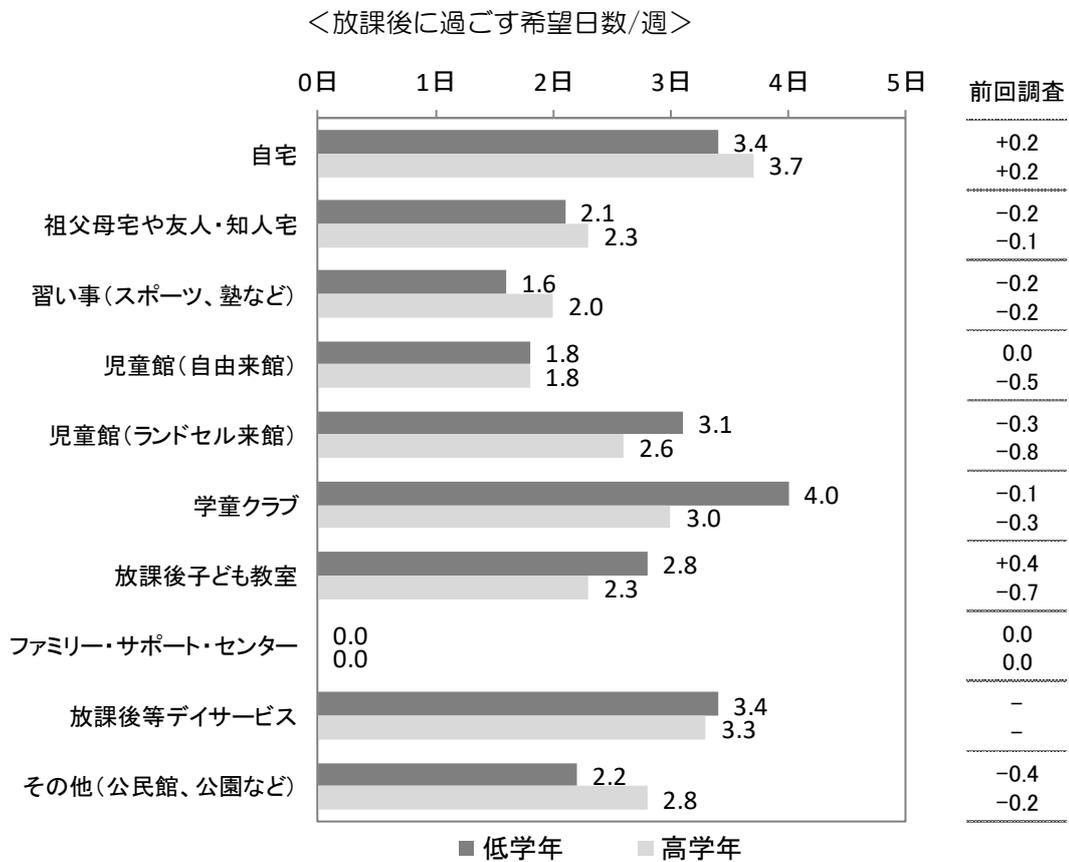
<高学年の時に希望する放課後の過ごし方>

(%)

	調査数	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (スポー ツ、塾な ど)	児童館 (自由来 館)	児童館 (ランドセ ル来館)	学童クラ ブ	放課後子 ども教室	ファミ リー・サ ポート・セ ンター	放課後等 デイサー ビス	その他 (公民 館、公園 など)	無回答	
全 体	140	63.6	12.9	43.6	12.9	22.1	11.4	2.1	0.0	5.7	20.0	16.4	
居住地区	千歳中学校区	21	52.4	4.8	28.6	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	23.8	23.8
	青葉中学校区	12	50.0	16.7	25.0	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	富丘中学校区	21	81.0	23.8	66.7	23.8	23.8	9.5	4.8	0.0	9.5	42.9	0.0
	北斗中学校区	12	75.0	16.7	33.3	25.0	25.0	8.3	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0
	向陽台中学校区	5	60.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0
	勇舞中学校区	33	75.8	12.1	54.5	18.2	21.2	6.1	3.0	0.0	3.0	15.2	12.1
	東千歳中学校区	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	駒里中学校区	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

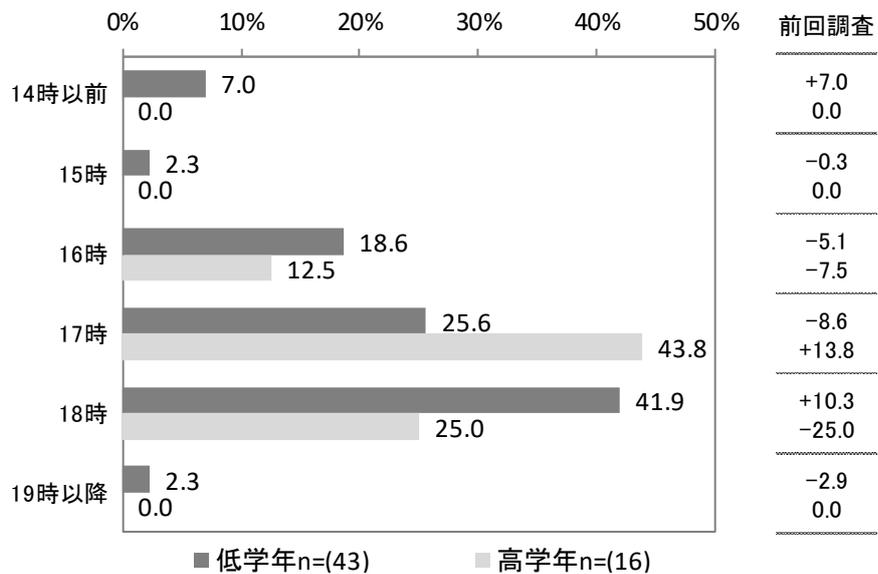
過ごさせたい場所ごとに週当たりの希望日数をみると、低学年では、「学童クラブ」が週4.0日で最も多く、「自宅」、「放課後等デイサービス」がそれぞれ週3.4日と続いている。

高学年では、「自宅」が週3.7日で最も多く、「放課後等デイサービス」が週3.3日、「学童クラブ」が週3.0日と続いている。



「学童クラブ」の利用希望時間は、低学年では下校時から「18時」までが41.9%で最も多い。

＜学童クラブの利用希望時間（下校時から〇〇時まで）＞



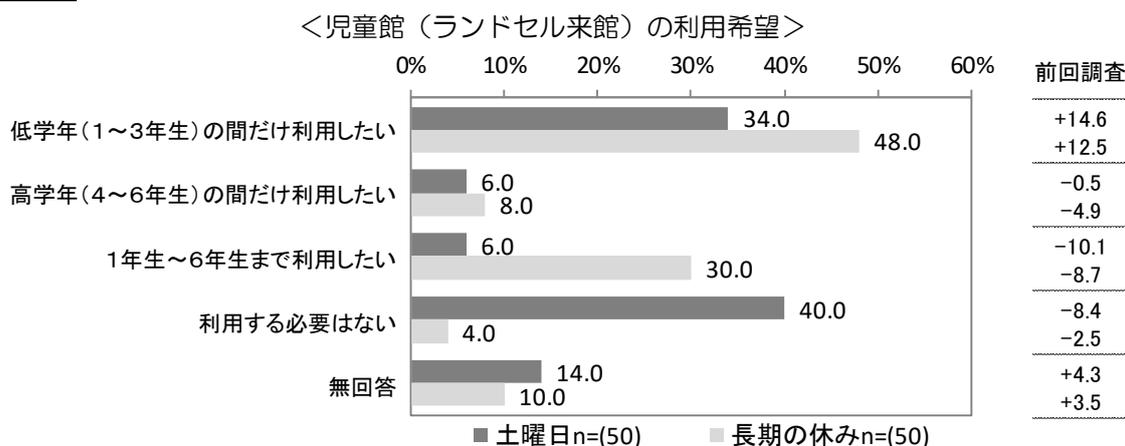
問 45
(1)

[問44で「児童館（ランドセル来館）」と回答した人のみ対象]

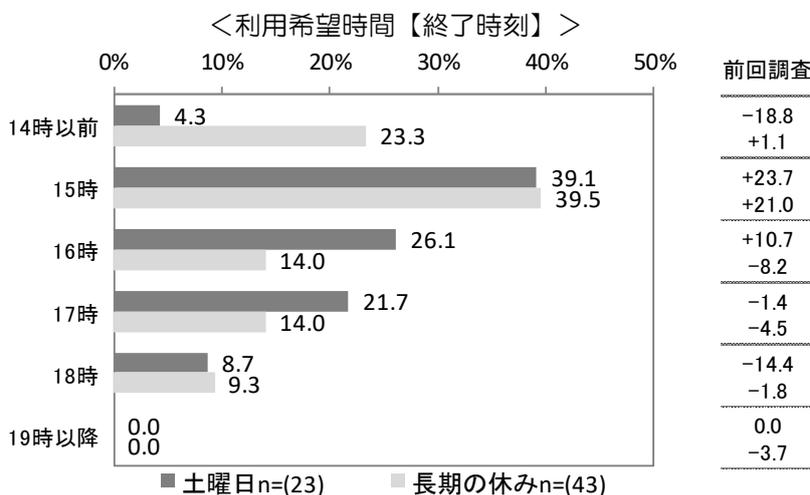
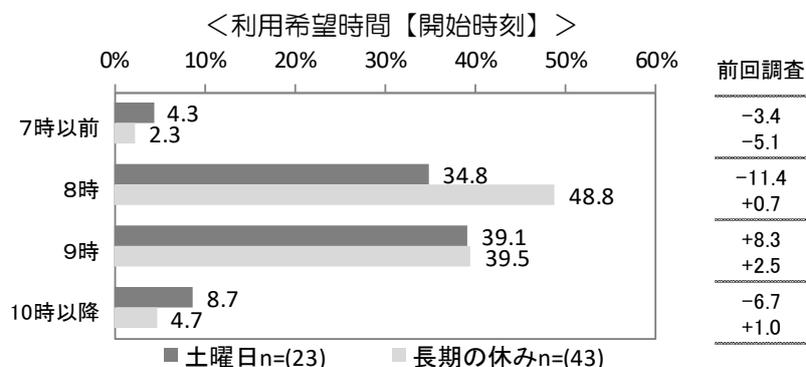
各期間における児童館（ランドセル来館）の利用希望と利用したい時間帯をお答えください。
(各期間のあてはまる番号に○をつけ、それぞれ利用希望時間について□内に数字をご記入ください。)

土曜日の利用希望は「利用する必要がない」が40.0%と最も多いが、前回調査から8.4ポイント減少しており、一方で「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」が前回調査から10ポイント以上増加していることから、相対として土曜日の利用ニーズは高まっていることがうかがえる。

また、長期の休みの利用希望は「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」が48.0%と最も多く、前回調査から12.5ポイント増加していることから、依然として利用ニーズの高さがうかがえる。



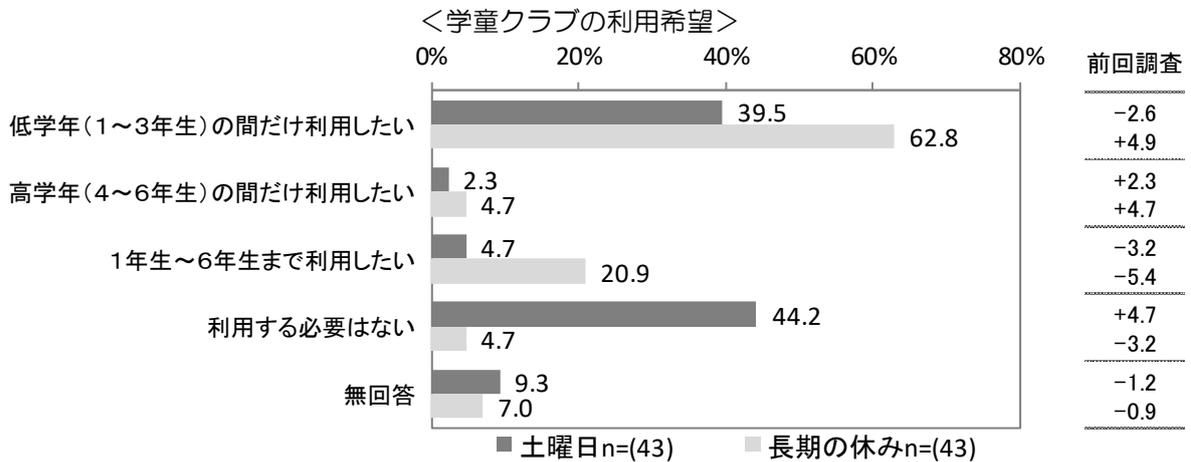
利用希望時間の開始時刻は、土曜日では「9時」が、長期の休みでは「8時」が最も多い。また、終了時刻は土曜日・長期の休みともに「15時」が最も多くなっている。



問 45 (2) [問44で「学童クラブ」と回答した人のみ対象]
 各期間における学童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。
 (各期間のあてはまる番号に○をつけ、それぞれ利用希望時間について□内に数字をご記入ください。)

土曜日の利用希望は「利用する必要はない」が44.2%で最も多い。

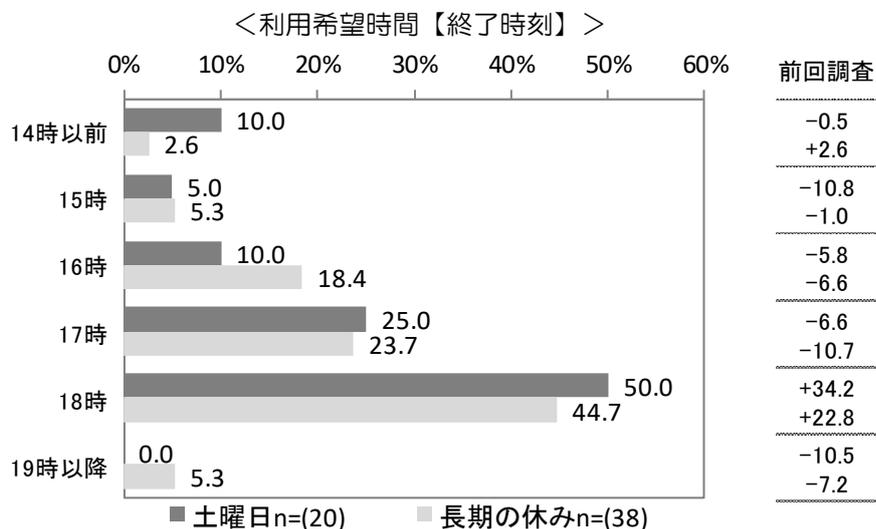
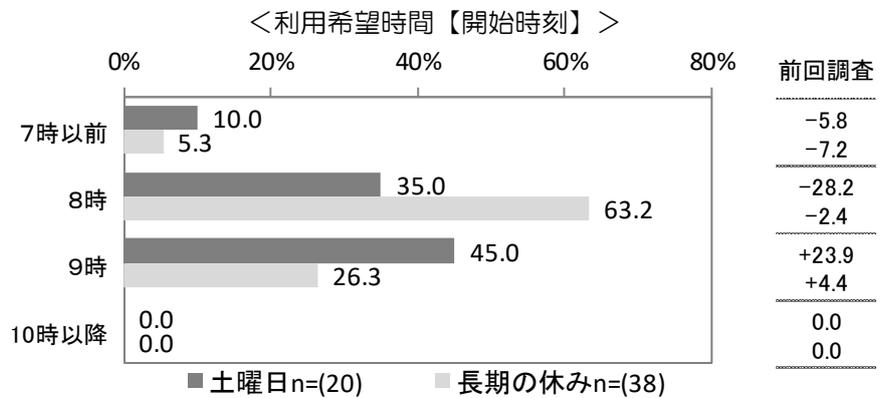
長期の休みの利用希望は「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」が62.8%で最も多い。



利用希望時間の開始時刻は、土曜日では「9時」が、長期の休みでは「8時」が最も多い。

また、終了時刻は土曜日・長期の休みともに「18時」が最も多くなっている。

開始時刻の傾向とあわせると、土曜日、長期の休みの両方で、利用時間が若干短いながらも、平日とほぼ同様の利用を希望する世帯が増加しつつある傾向がうかがえる。



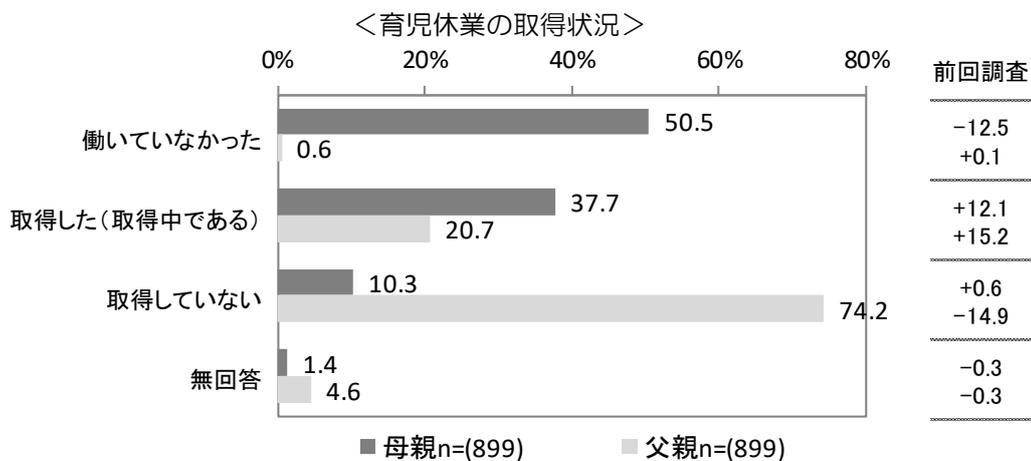
12 育児休業や短時間勤務制度などの職場と子育ての両立支援制度について

問 46

お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 (母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○をつけ、「取得していない」方はその理由について、①～⑯から選んでご記入ください。)

母親は「働いていなかった」が50.5%で最も多いが、前回調査から12.5ポイント減少しており、一方で「取得した(取得中である)」が前回調査から12.1ポイント増加していることから、就労を継続する母親が増加していることがうかがえる。

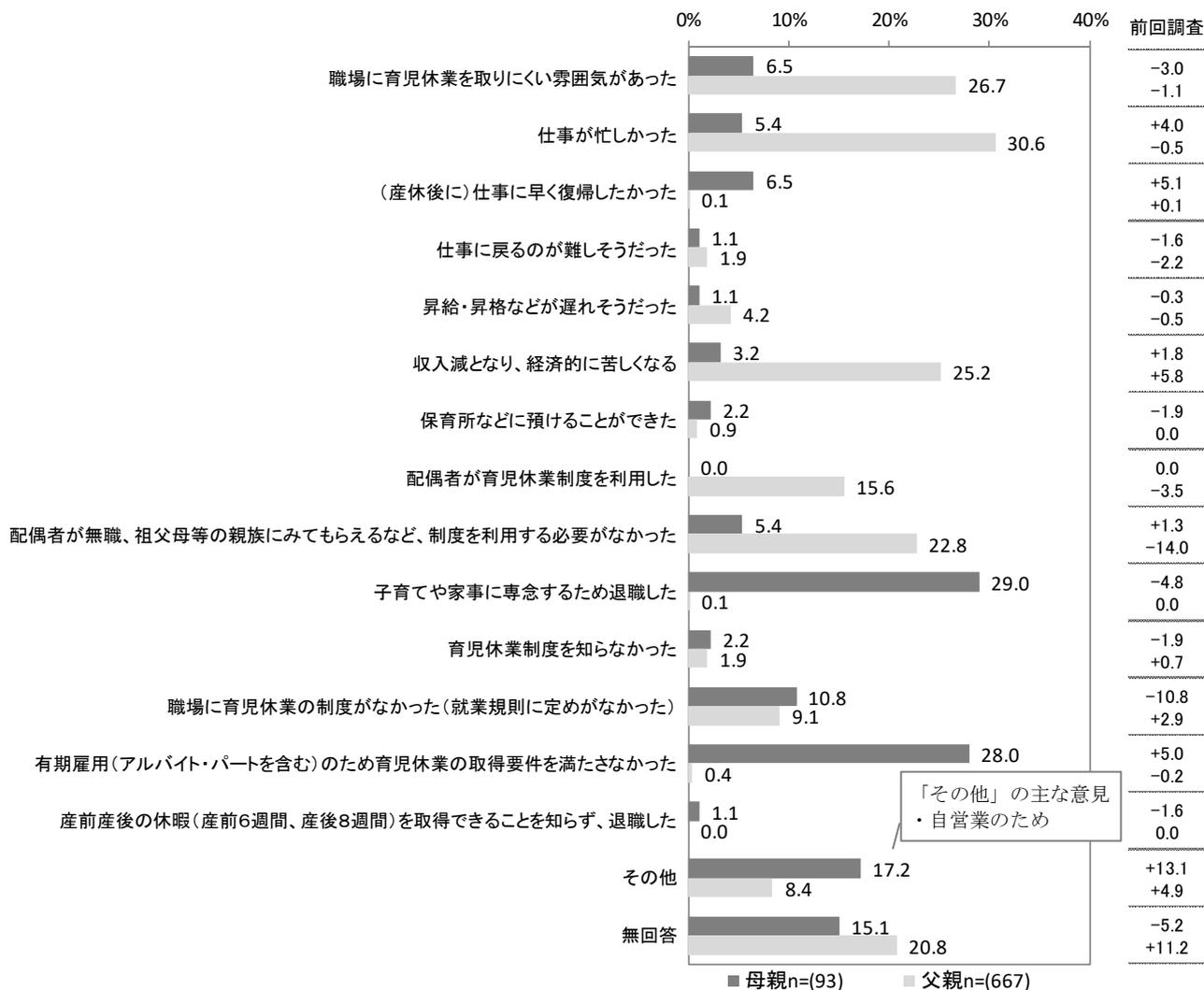
父親は「取得していない」が74.2%と7割以上を占めているが、前回調査から14.9ポイント減少しており、一方で「取得した(取得中である)」が前回調査から15.2ポイント増加していることから、父親の育児休業の取得が一定程度促進されていることがうかがえる。



母親が育児休業を「取得していない」理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が29.0%で最も多い。また、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が10.8%と前回調査から10.8ポイント減少しており、育児休業制度を制度化する企業が増加していることがうかがえる。

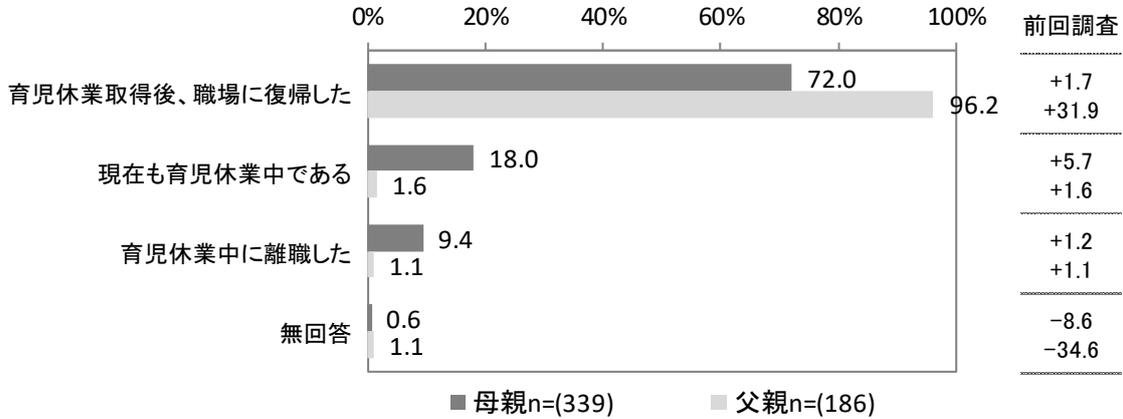
父親が育児休業を「取得していない」理由は、「仕事が忙しかった」が30.6%で最も多い。また、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が25.2%と前回調査から5.8ポイント増加しており、家計の状況が容易でないことがうかがえる。そのほか、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が22.8%と前回調査から14.0ポイント減少しており、父親の育児休業の取得促進など、父親の仕事と子育ての両立を支援する取組が必要であることがうかがえる。

＜育児休業を取得していない理由＞



問 47 [問46で「取得した（取得中である）」と回答した人のみ対象]
 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。）

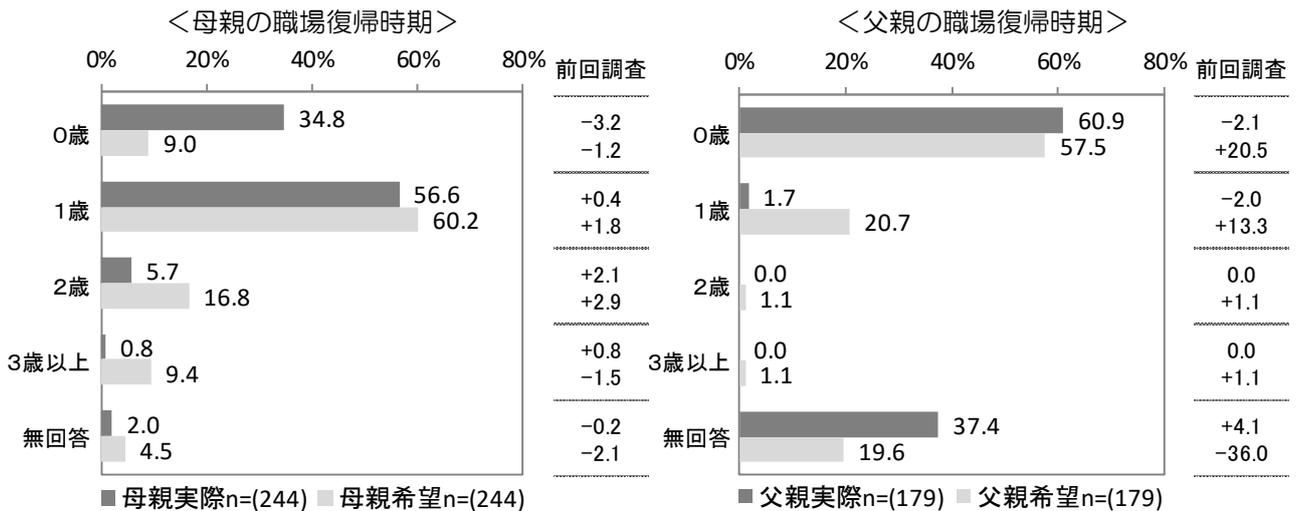
母親、父親ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」が最も多く、それぞれ72.0%、96.2%となっている。



問 48 (1) [問47で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ対象]
 育児休業からの職場復帰は、「実際」にお子さんが何歳何か月のときでしたか。また、「希望」では何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか。（母親、父親それぞれ□内に数字でご記入ください。）

母親の実際と希望を比べると、「1歳」での職場復帰希望が60.2%と最も多く、実際の復帰時期も同様の傾向だが、「0歳」で実際に職場復帰した母親も34.8%いることから、希望時期よりも早い段階で、やむを得ず復帰している母親が一定数いることがうかがえる。

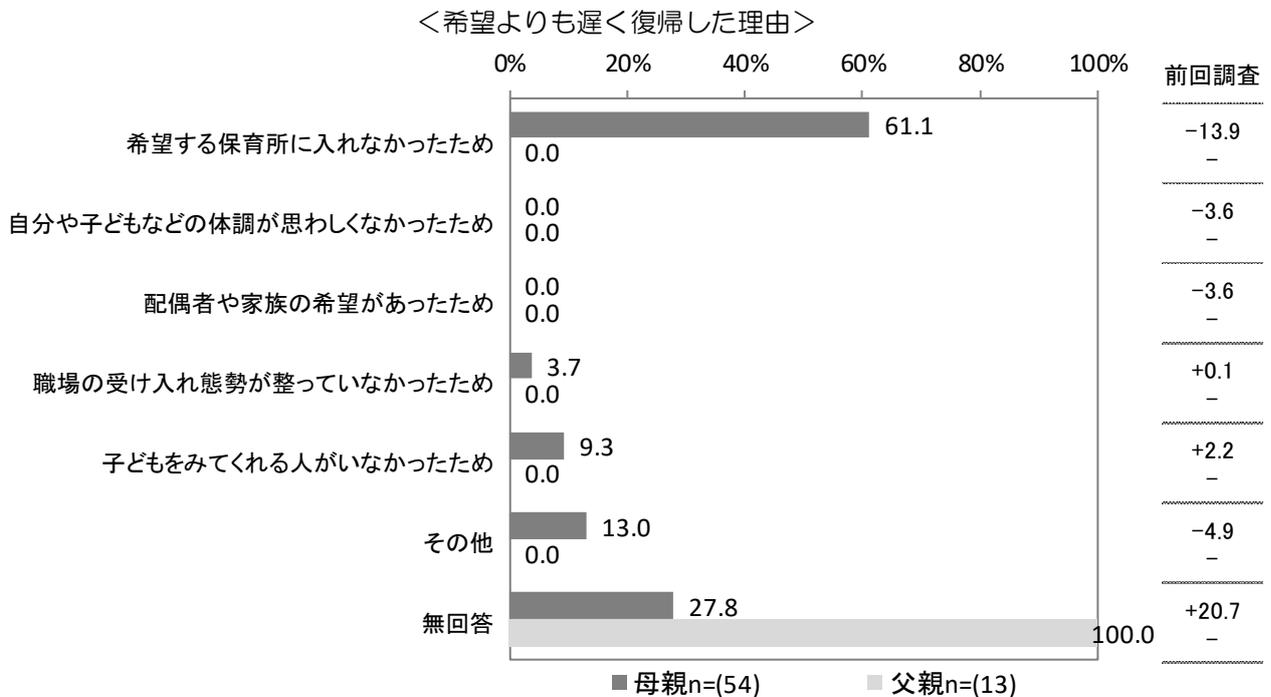
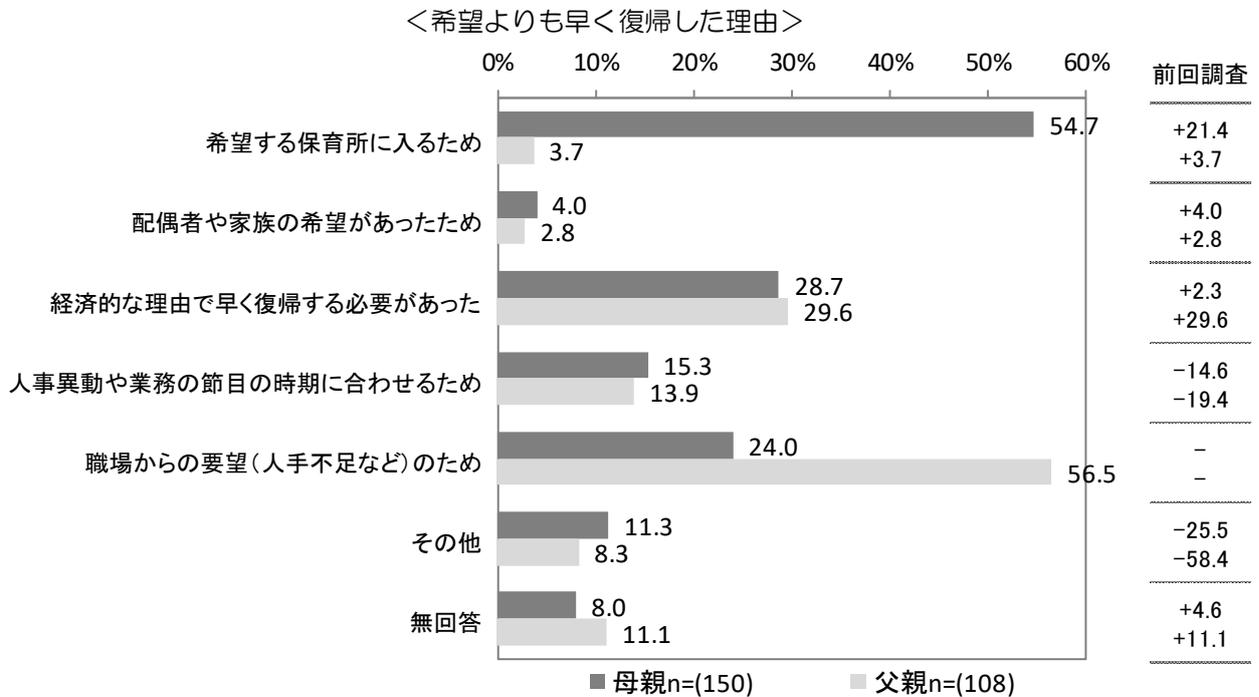
父親の実際と希望を比べると、「0歳」が最も多く、概ね希望に沿った職場復帰となっている。



**問 48
(2)**

[問 48 (1) で「実際の復帰」と「希望」が異なる人のみ対象]
希望の時期に職場復帰しなかった理由はなんですか。

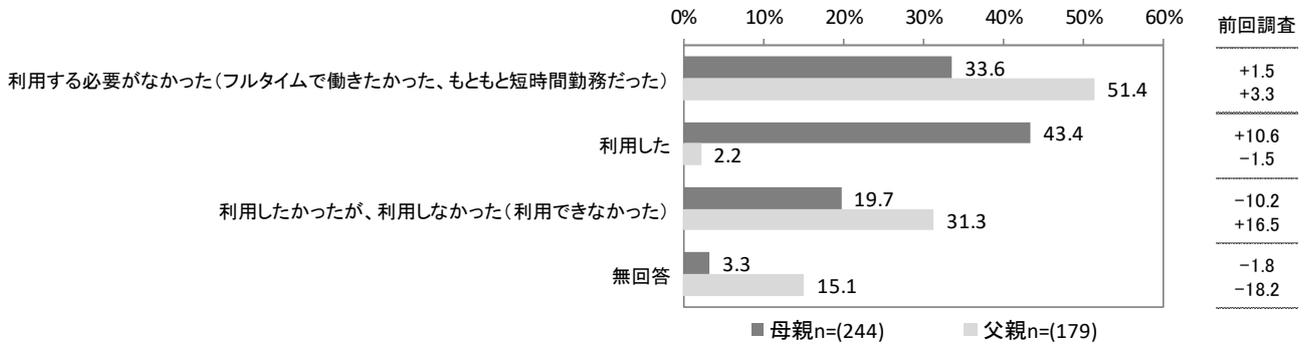
希望時期より早く職場復帰した理由は、母親では「希望する保育所に入るため」が54.7%、希望時期より遅く復帰した理由は、「希望する保育所に入れなかったため」が61.1%と、希望する保育所に入れるかどうかは職場復帰の時期に大きく影響しており、保育ニーズの高さと、希望する時期に希望する保育所に入ることが容易ではない状況がうかがえる。



問 48
(3)

[問47で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ対象]
育児休業からの職場復帰時には、「短時間勤務制度」を利用しましたか。(母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください)

母親は「利用した」が43.4%で最も多く、父親は「利用する必要がなかった」が51.4%と半数以上を占めている。

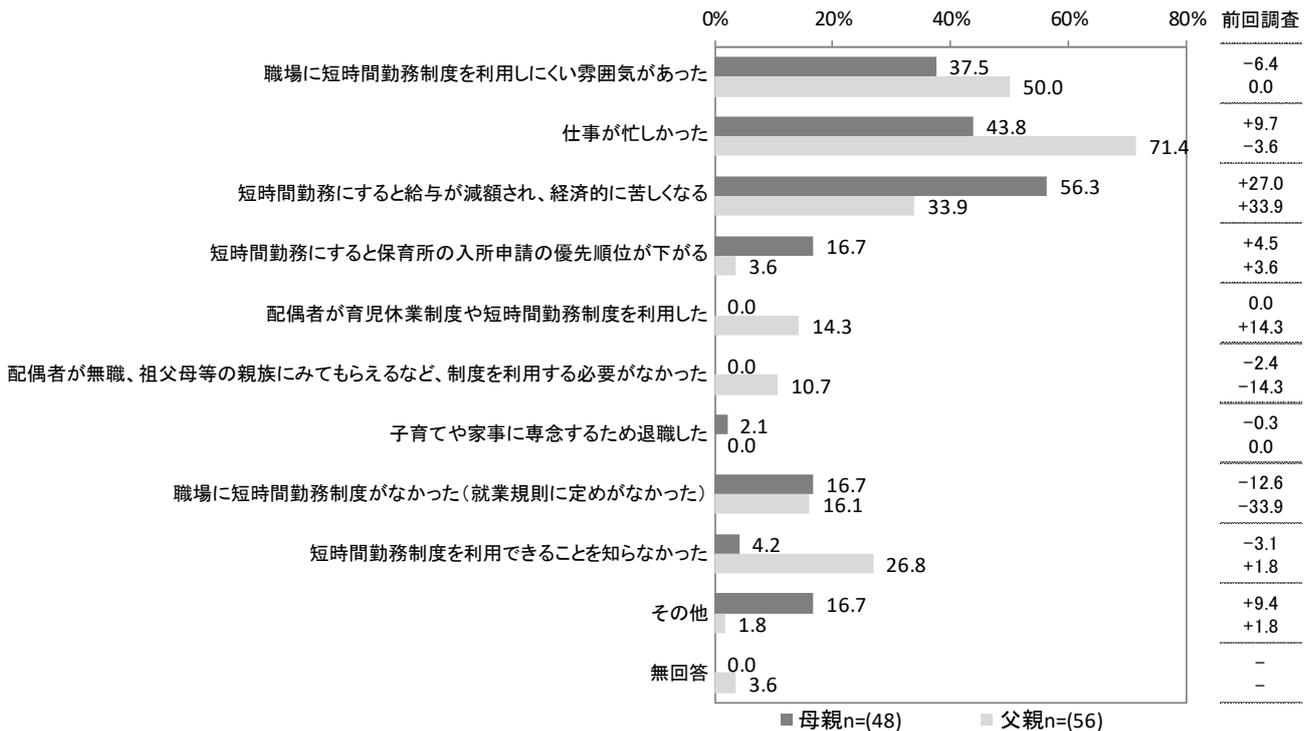


問 48
(4)

[問48(3)で「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した人のみ対象]
「短時間勤務制度」を利用しなかった理由はなんですか。(母親の理由、父親の理由それぞれあてはまる番号すべてに○をつけてください。)

母親、父親ともに、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が前回調査から約30ポイント増加しており、他の設問と同様に子育て世帯の家計が容易ではない状況がうかがえる。

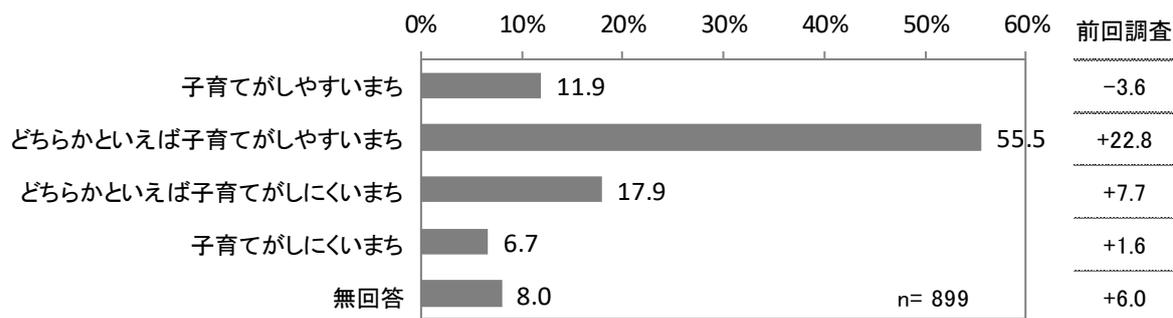
また、「職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が前回調査から母親で12.6ポイント、父親で33.9ポイント減少しており、企業などにおける子育て支援制度は一定程度促進されていることがうかがえる。



13 これからの子ども・子育て支援全般について

問 49 千歳市は「子育てするなら、千歳市」をキャッチフレーズに様々な支援を実施していますが、「子育てのまち」としてふさわしい、子育てがしやすいまちだと思いますか。（1つに○）

「子育てがしやすいまち」、「どちらかといえば子育てがしやすいまち」が合計で67.4%となっているが、一方で「どちらかといえば子育てがしにくいまち」、「子育てがしにくいまち」が合計で前回調査から9.3ポイント増加しており、一定の評価をしつつも、子育て世帯に対する支援が十分ではないと認識していることがうかがえる。



(%)

	調査数	子育てがしやすいまち	どちらかといえば子育てがしやすいまち	どちらかといえば子育てがしにくいまち	子育てがしにくいまち	無回答	合計	
全体	899	11.9	55.5	17.9	6.7	8.0	100.0	
居住年数	1年未満	15	13.3	53.3	13.3	13.3	6.7	100.0
	1年以上5年未満	227	11.5	60.4	17.2	3.5	7.5	100.0
	5年以上10年未満	228	13.6	53.5	18.9	7.5	6.6	100.0
	10年以上20年未満	195	10.3	56.4	17.9	8.7	6.7	100.0
	20年以上	228	12.3	52.6	18.0	6.6	10.5	100.0
家庭類型	ひとり親家庭	42	4.8	47.6	19.0	7.1	21.4	100.0
	フルタイム×フルタイム	250	10.0	61.6	14.4	6.8	7.2	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	219	14.2	48.9	23.3	8.7	5.0	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	43	16.3	55.8	18.6	2.3	7.0	100.0
	専業主婦(夫)	291	13.1	57.0	16.8	5.2	7.9	100.0
年収	0～200万円未満	21	0.0	38.1	19.0	19.0	23.8	100.0
	200～250万円未満	18	16.7	55.6	0.0	11.1	16.7	100.0
	250～300万円未満	37	16.2	35.1	29.7	10.8	8.1	100.0
	300～400万円未満	77	15.6	55.8	18.2	2.6	7.8	100.0
	400～500万円未満	143	16.1	51.0	17.5	8.4	7.0	100.0
	500～700万円未満	342	8.2	64.3	16.7	3.5	7.3	100.0
	700～1,000万円未満	174	11.5	53.4	19.5	8.0	7.5	100.0
	1,000万円以上	49	18.4	49.0	16.3	12.2	4.1	100.0

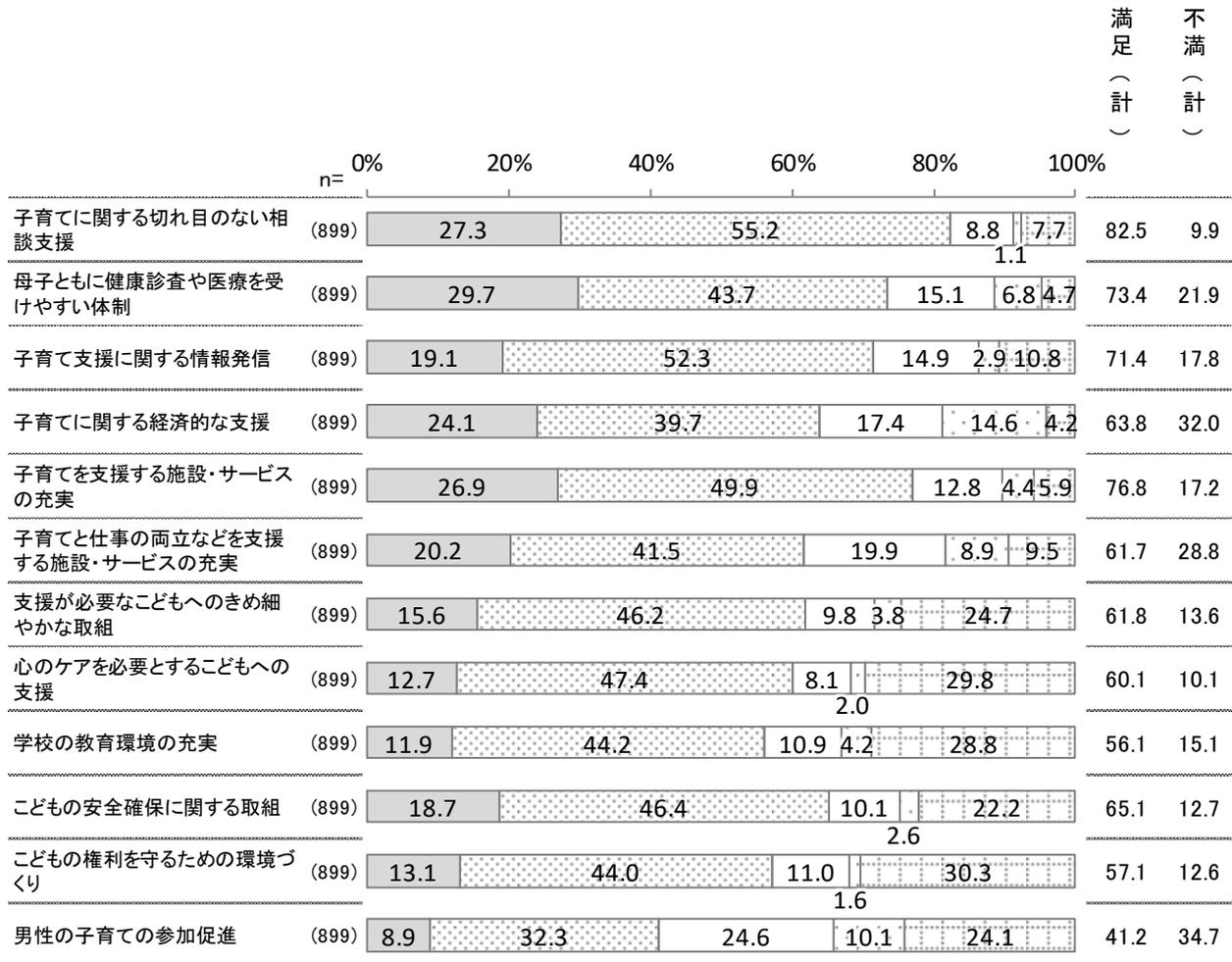
問 50

市の子育てに関する取組にどの程度満足していますか。また、充実してほしい取組はどれですか。
 (取組に対する満足度1～4に○を、充実してほしい取組に3つまで○をつけてください。)

“満足”“やや満足”を合計した、“満足している人”の割合は、「子育てに関する切れ目のない相談支援」で82.5%と最も多く、“不満”“やや不満”を合計した、“不満を感じている人”の割合は、「男性の子育ての参加促進」で34.7%と最も多い。

「母子ともに健康診査や医療を受けやすい体制」で約70%が“満足”とする一方で、約20%は“不満”と感じているほか、「子育てに関する経済的な支援」、「子育てと仕事の両立などを支援する施設・サービスの充実」で約60%が“満足”とする一方で、約30%は“不満”と感じており、市の取組に一定の評価をしつつも、保護者からは出産・子育てに対する経済的な支援や保育サービスのより一層の充実が求められている。

<千歳市の子ども・子育ての取組に対する満足度>

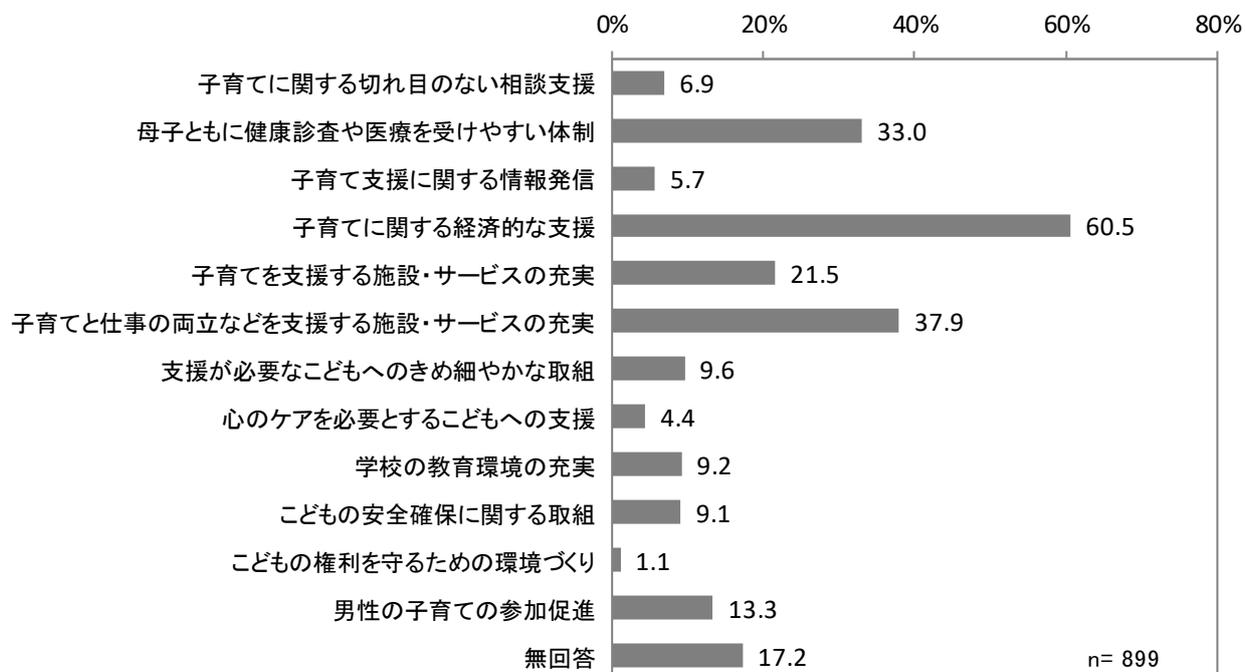


□ 満足 □ どちらかといえば満足 □ どちらかといえば不満 □ 不満 □ 無回答

充実してほしいと思う取組は、「子育てに関する経済的な支援」が60.5%と最も多い。

なお、居住年数が「1年未満」の世帯では、「子育てに関する経済的な支援」が全体と比べて低い一方で、「子育てに関する切れ目のない相談支援」、「母子ともに健康診査や医療を受けやすい体制」が全体と比べて相当高く、転入世帯の地域での孤立化を防ぐため、伴走型支援をより一層充実させる必要があるほか、子どもが病気の際などに必要な医療を受けることができるよう、提供体制の充実を図る必要がある。

＜充実してほしい取組＞



(%)

	調査数	子育てに関する切れ目のない相談支援	母子ともに健康診査や医療を受けやすい体制	子育て支援に関する情報発信	子育てに関する経済的な支援	子育てを支援する施設・サービスの充実	子育てと仕事の両立などを支援する施設・サービスの充実	支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組	心のケアを必要とする子どもへの支援	学校の教育環境の充実	子どもの安全確保に関する取組	子どもの権利を守るための環境づくり	男性の子育ての参加促進	無回答	
全体	899	6.9	33.0	5.7	60.5	21.5	37.9	9.6	4.4	9.2	9.1	1.1	13.3	17.2	
居住年数	1年未満	15	20.0	46.7	0.0	46.7	13.3	26.7	6.7	13.3	6.7	6.7	0.0	33.3	
	1年以上5年未満	227	7.0	31.7	5.3	57.3	28.6	35.2	9.7	1.3	6.6	0.4	13.2	18.5	
	5年以上10年未満	228	6.6	36.8	6.1	60.5	22.4	38.6	7.9	3.9	11.0	12.3	0.9	13.2	14.5
	10年以上20年未満	195	9.2	32.8	3.1	64.1	13.8	40.5	12.3	8.2	15.4	10.3	2.1	10.8	13.8
	20年以上	228	4.4	29.8	7.9	61.4	20.6	38.6	8.3	4.4	5.3	7.5	0.9	16.7	20.6
家庭類型	ひとり親家庭	42	0.0	31.0	11.9	57.1	19.0	47.6	9.5	0.0	9.5	4.8	0.0	28.6	
	フルタイム×フルタイム	250	8.4	25.6	2.8	64.8	24.4	46.4	6.4	4.8	9.2	10.0	1.2	16.0	14.8
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	219	5.5	32.0	6.8	59.4	20.1	43.4	8.2	4.6	9.1	5.0	1.4	14.2	17.4
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	43	2.3	27.9	7.0	60.5	7.0	30.2	0.0	4.7	7.0	9.3	0.0	16.3	27.9
	専業主婦(夫)	291	8.9	41.9	6.9	58.8	24.1	29.2	12.7	3.8	8.9	12.0	1.0	13.4	14.4
年収	0～200万円未満	21	0.0	33.3	9.5	42.9	28.6	42.9	9.5	0.0	4.8	14.3	0.0	28.6	
	200～250万円未満	18	0.0	38.9	11.1	72.2	11.1	50.0	22.2	5.6	16.7	11.1	0.0	11.1	
	250～300万円未満	37	8.1	27.0	2.7	54.1	16.2	40.5	8.1	8.1	5.4	8.1	0.0	10.8	21.6
	300～400万円未満	77	7.8	36.4	6.5	67.5	16.9	29.9	9.1	2.6	5.2	7.8	1.3	20.8	16.9
	400～500万円未満	143	8.4	24.5	7.7	60.8	23.8	33.6	6.3	2.8	11.9	9.8	0.7	14.0	20.3
	500～700万円未満	342	6.1	37.1	4.4	58.8	21.1	37.7	12.0	5.3	10.2	5.8	1.5	12.6	17.8
	700～1,000万円未満	174	6.3	28.7	5.2	65.5	23.6	42.5	9.2	4.6	6.9	14.9	0.6	13.2	12.6
	1,000万円以上	49	12.2	42.9	6.1	55.1	24.5	46.9	6.1	6.1	12.2	6.1	4.1	16.3	6.1

第 5 章 小学生アンケート調査結果

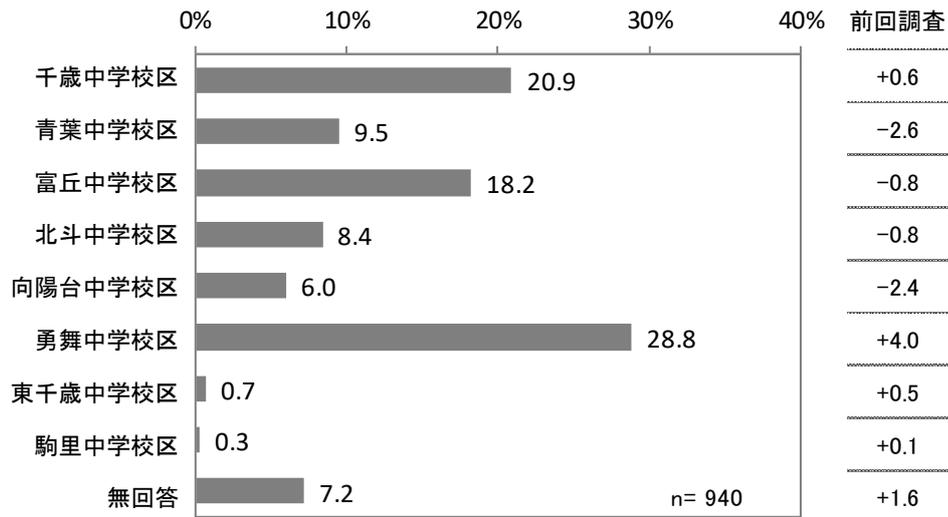
第5章 小学生アンケート調査結果

1 お住まいの地域について

問1

どちらの地域にお住まいですか。次の通学区域を参考に、1～8の中学校区からお選びください。(あてはまる番号1つに○)

「勇舞中学校区」が28.8%で最も多い。

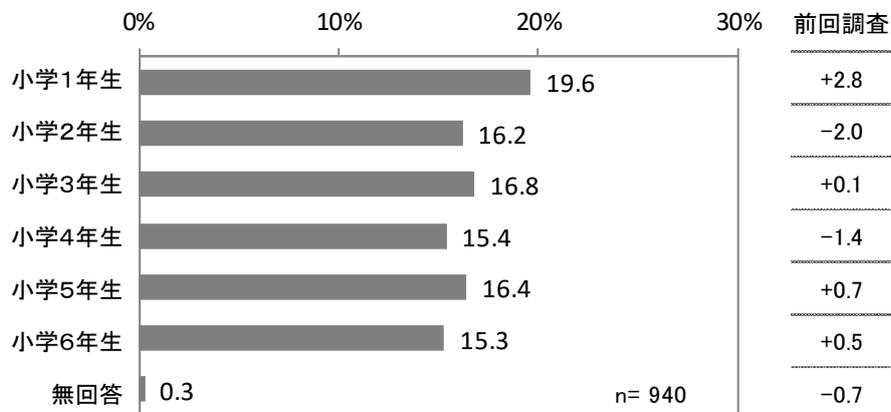


2 お子さんのご家族の状況について

問2

宛名のおさんは、小学校の何年生ですか。(1つに○)

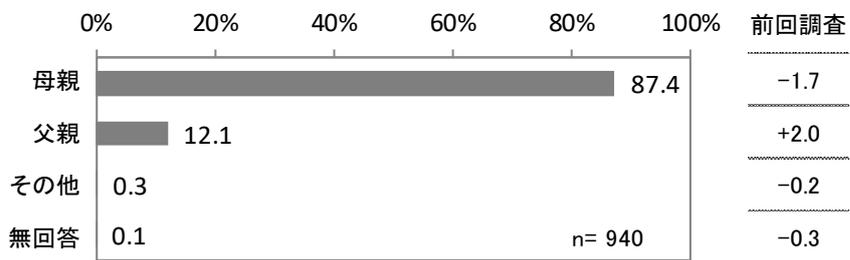
お子さんの学年は、「1年生」が19.6%で最も多い。



問3

この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つに○)

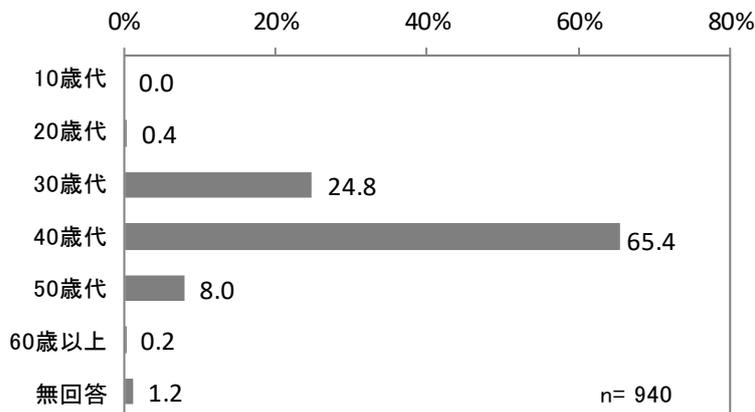
「母親」が87.4%で最も多く、全体の9割近くを占めている。



問4

この調査票にご回答いただいている方の年代についてお答えください。(1つに○)

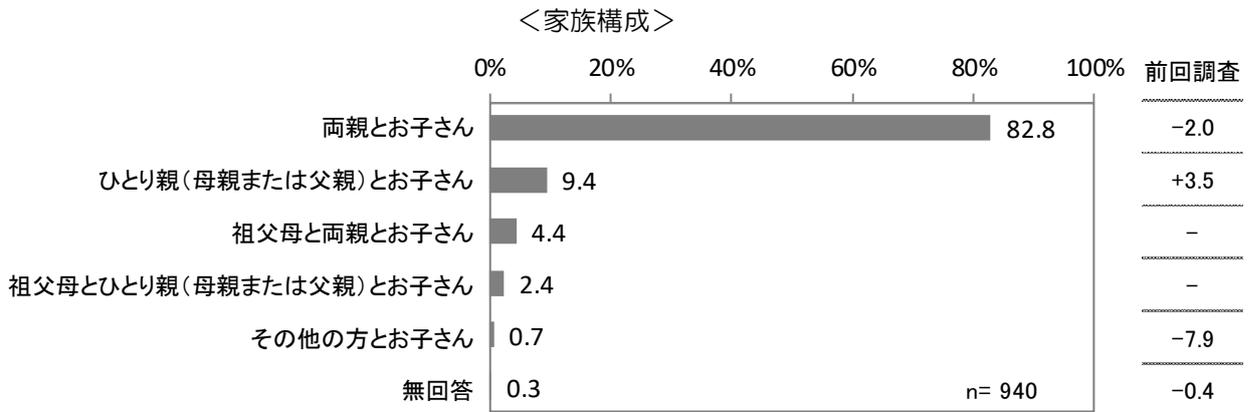
「40歳代」が65.4%と6割以上を占めている。



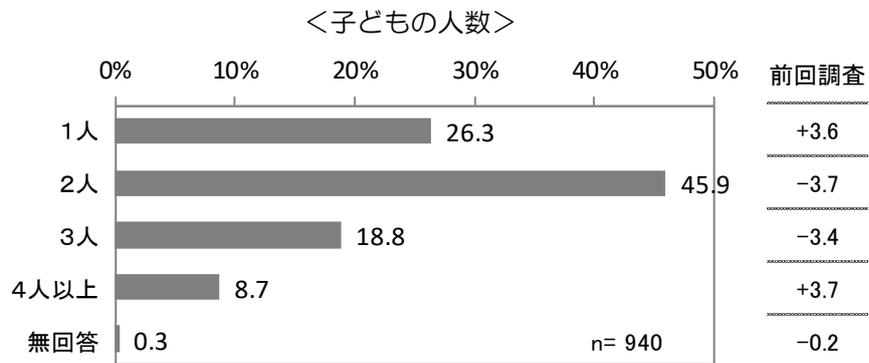
問5

お子さんを含む家族構成についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○をつけ、お子さんの人数を□内に数字でご記入ください。)

「両親とお子さん」が82.8%で最も多い。



兄弟姉妹の数は、「2人」が45.9%で最も多い。



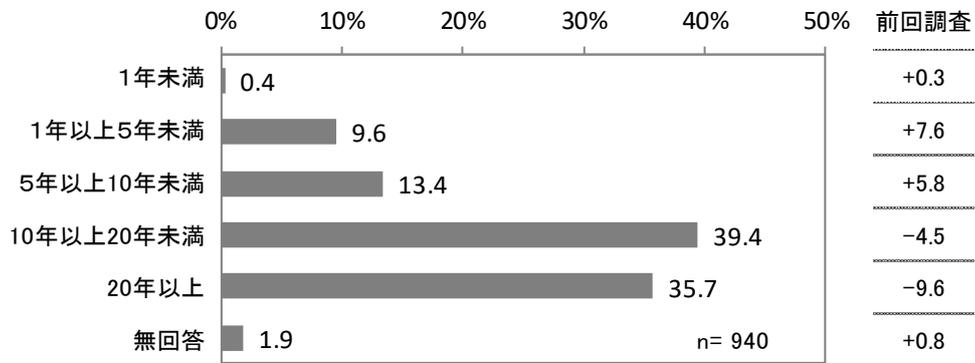
(%)

		調査数	1人	2人	3人	4人以上	無回答	合計
全体		940	26.3	45.9	18.8	8.7	0.3	100.0
年収	0～200万円未満	39	38.5	30.8	23.1	7.7	0.0	100.0
	200～250万円未満	30	36.7	50.0	3.3	10.0	0.0	100.0
	250～300万円未満	34	17.6	55.9	17.6	8.8	0.0	100.0
	300～400万円未満	68	35.3	29.4	20.6	14.7	0.0	100.0
	400～500万円未満	99	28.3	40.4	21.2	8.1	2.0	100.0
	500～700万円未満	309	26.9	52.1	13.6	7.4	0.0	100.0
	700～1,000万円未満	248	21.8	44.8	24.2	8.9	0.4	100.0
	1,000万円以上	86	20.9	45.3	24.4	9.3	0.0	100.0

問6

あなた（ご回答いただいている方）は千歳市に通算で何年お住まいですか。（□内に数字をご記入ください。）

「10年以上20年未満」が39.4%で最も多く、次いで「20年以上」が35.7%で、10年以上が7割以上を占めており、小学生の保護者は比較的居住年数が長い傾向がうかがえる。

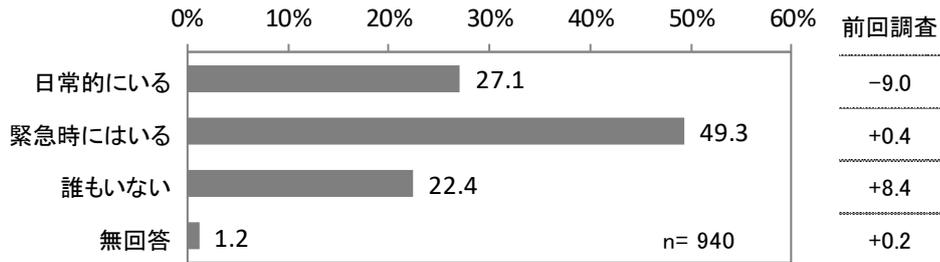


3 子どもの育ちをめぐる環境などについて

問7 お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいますか。(1つに○)

「緊急時にはいる」が49.3%で最も多い。

「誰もいない」をみると、22.4%と前回調査から8.4ポイント増加しており、居住年数が5年未満では全体と比べて特に高いことから、転入間もない子育て世帯が孤立化しやすい傾向にあることがうかがえる。

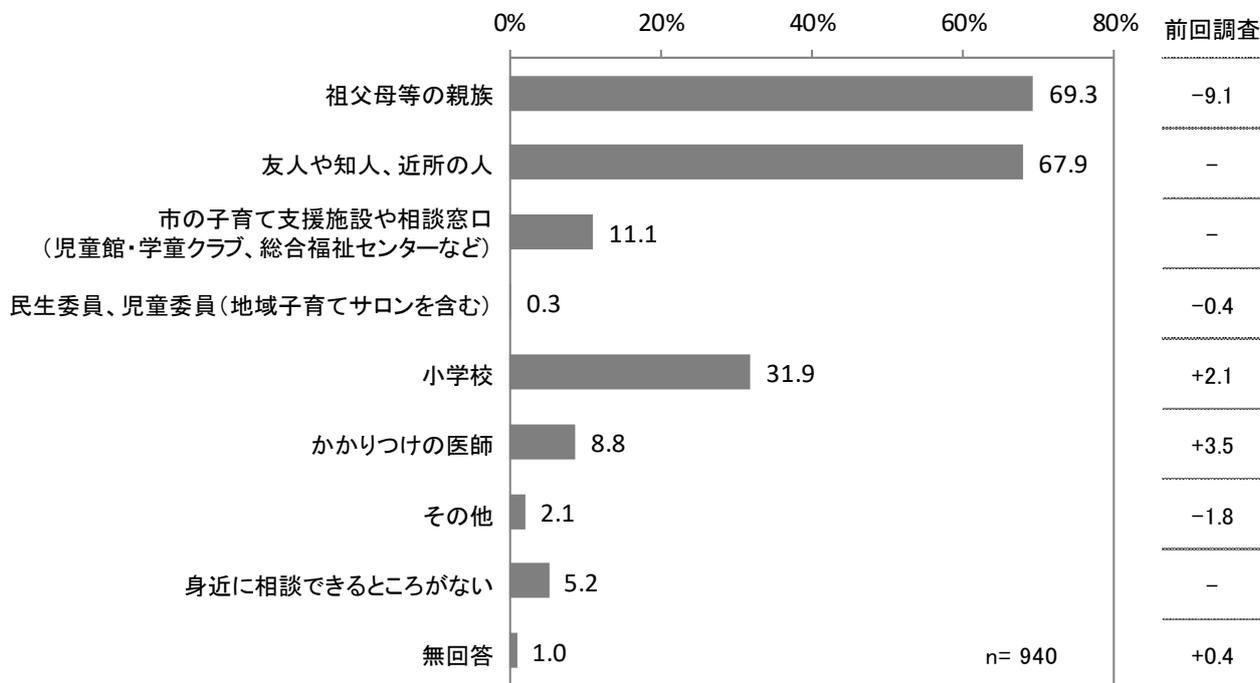


		調査数	日常的にいる	緊急時にはいる	誰もいない	無回答	合計
全体		940	27.1	49.3	22.4	1.2	100.0
学年	小学1年生	184	28.3	43.5	26.1	2.2	100.0
	小学2年生	152	25.0	50.0	25.0	0.0	100.0
	小学3年生	158	23.4	53.2	22.2	1.3	100.0
	小学4年生	145	26.2	50.3	22.8	0.7	100.0
	小学5年生	154	35.1	46.1	18.2	0.6	100.0
	小学6年生	144	24.3	53.5	20.1	2.1	100.0
居住年数	1年未満	4	25.0	0.0	75.0	0.0	100.0
	1年以上5年未満	90	18.9	34.4	46.7	0.0	100.0
	5年以上10年未満	126	11.1	54.0	34.1	0.8	100.0
	10年以上20年未満	370	20.0	55.1	24.3	0.5	100.0
	20年以上	336	43.8	46.7	9.2	0.3	100.0

問8

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、身近に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

「祖父母等の親族」が69.3%と最も多く、次いで「友人や知人、近所の人」となっており、子どもの学年別、居住年数別でも概ね同様の傾向が見られる。



(%)

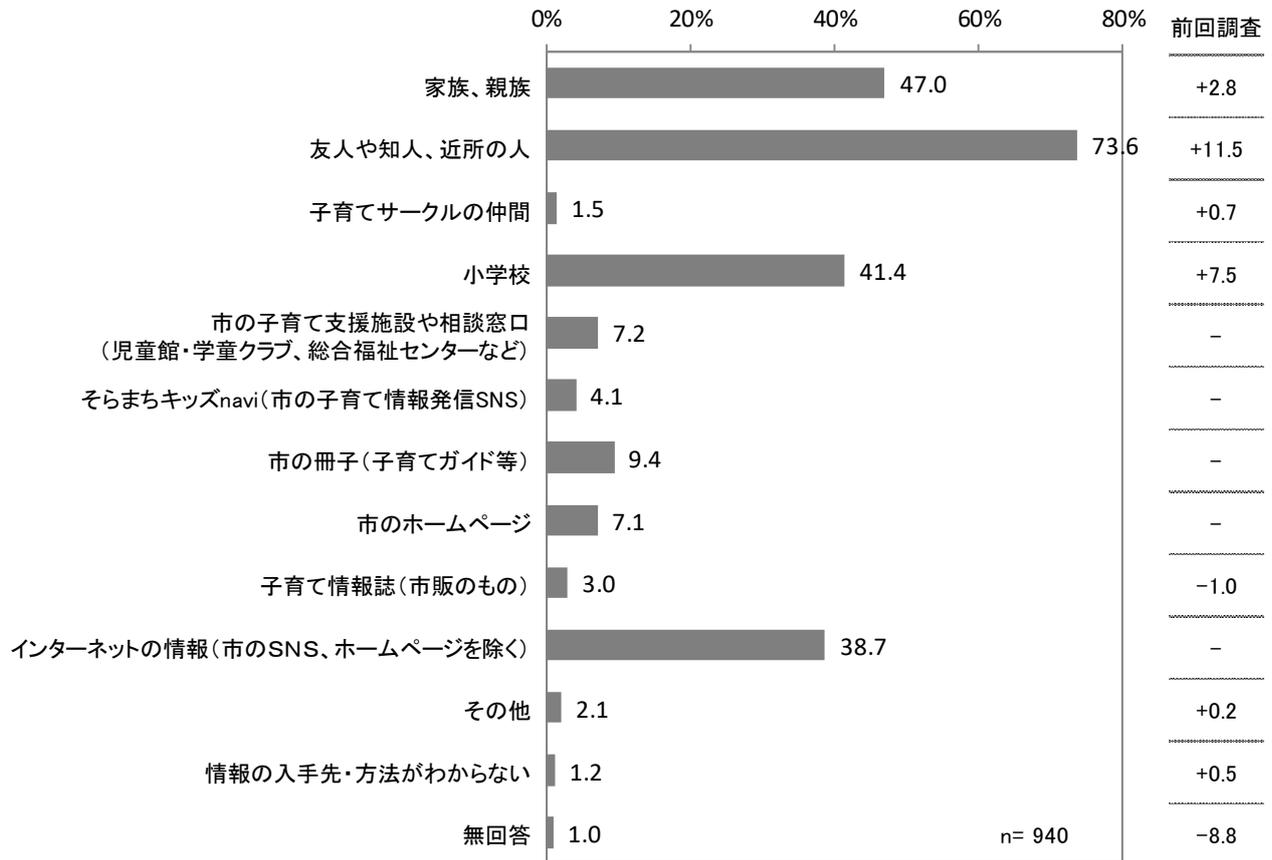
	調査数	祖父母等の親族	友人や知人、近所の人	市の子育て支援施設や相談窓口 (児童館・学童クラブ、総合福祉センターなど)	民生委員、児童委員 (地域子育てサロンを含む)	小学校	かかりつけの医師	その他	身近に相談できるところがない	無回答	
全体	940	69.3	67.9	11.1	0.3	31.9	8.8	2.1	5.2	1.0	
学年	小学1年生	184	72.3	64.1	20.1	0.0	35.3	10.9	2.2	5.4	1.6
	小学2年生	152	76.3	77.0	15.8	0.7	33.6	11.8	3.9	3.9	0.0
	小学3年生	158	68.4	65.2	8.2	0.0	29.1	7.0	0.0	5.1	1.9
	小学4年生	145	61.4	63.4	7.6	0.0	33.8	6.9	2.1	6.9	0.0
	小学5年生	154	68.8	70.1	6.5	0.6	30.5	9.7	2.6	4.5	0.0
	小学6年生	144	67.4	68.1	6.3	0.7	28.5	6.3	2.1	5.6	2.1
居住年数	1年未満	4	75.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年以上5年未満	90	63.3	54.4	13.3	0.0	34.4	8.9	1.1	11.1	0.0
	5年以上10年未満	126	65.1	64.3	7.1	0.8	26.2	5.6	1.6	4.8	0.0
	10年以上20年未満	370	67.0	71.4	10.5	0.0	34.3	9.2	2.2	5.7	0.3
20年以上	336	76.5	69.9	12.8	0.6	32.1	9.8	2.4	3.6	0.3	

問9

あなたは、子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。（3つまで○）

「友人や知人、近所の人」が73.6%で最も多い。

また、「インターネットの情報（市のSNS、ホームページを除く）」が約40%となっている一方で、市の情報発信ツール（そらまちキッズnavi（市の子育て情報発信SNS）、市の冊子（子育てガイド等）、市のホームページ）から情報を得ている世帯が5%～10%前後に留まっており、市の取組が十分に認知・活用されていない状況がうかがえる。

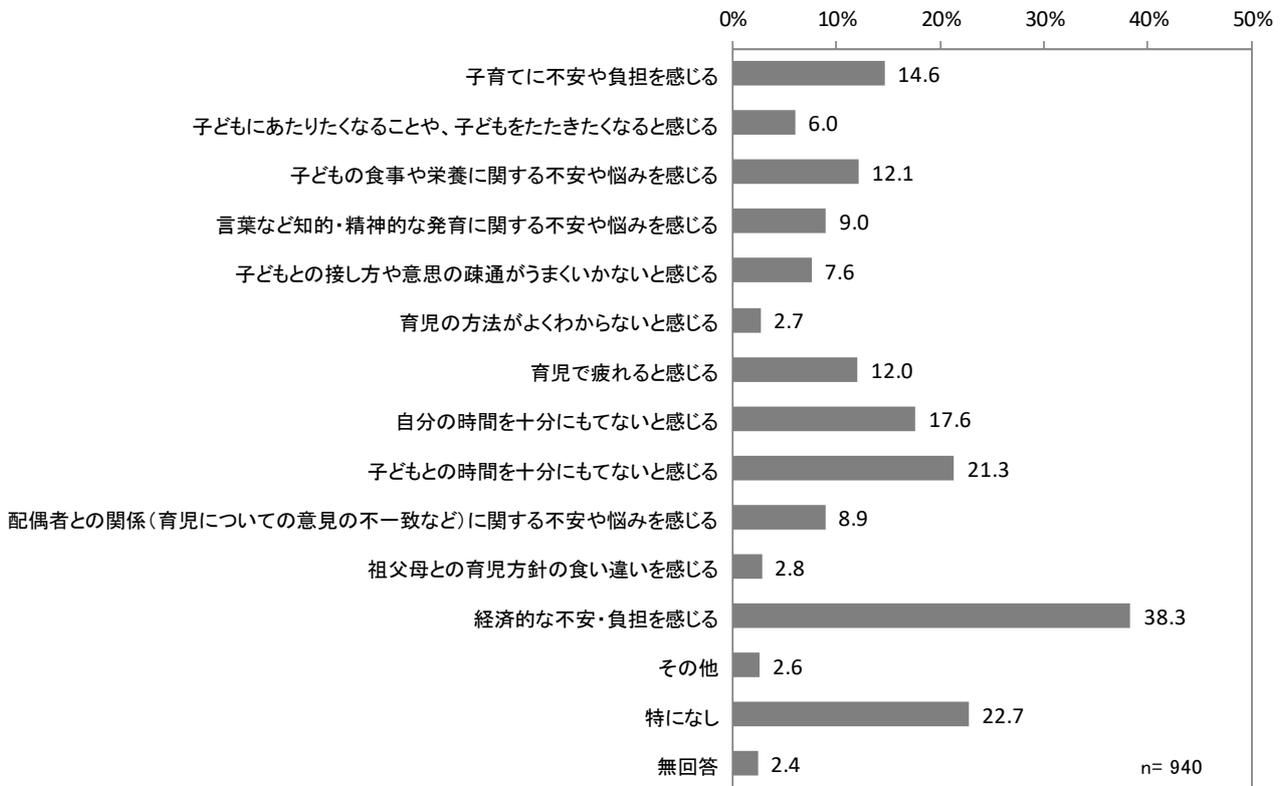


(%)

	調査数	家族、親族	友人や知人、近所の人	子育てサークルの仲間	小学校	市の子育て支援施設や相談窓口(子育て支援センター、総合福祉センターなど)	そらまちキッズnavi(市の子育て情報発信SNS)	市の冊子(子育てガイド等)	市のホームページ	子育て情報誌(市販のもの)	インターネットの情報(市のSNS、ホームページを除く)	その他	情報の入手先・方法がわからない	無回答
全体	940	47.0	73.6	1.5	41.4	7.2	4.1	9.4	7.1	3.0	38.7	2.1	1.2	1.0
学年	小学1年生	184	48.4	71.7	1.1	40.2	10.3	7.6	9.2	5.4	42.9	3.3	0.5	1.6
	小学2年生	152	44.7	76.3	3.3	45.4	10.5	5.3	9.2	7.9	3.9	42.1	2.0	0.0
	小学3年生	158	50.6	68.4	1.9	43.0	8.2	3.8	6.3	7.0	2.5	35.4	1.9	1.3
	小学4年生	145	42.8	73.1	0.7	40.7	4.8	2.1	9.7	4.1	2.1	33.1	0.7	1.4
	小学5年生	154	46.1	77.3	0.6	42.2	4.5	3.9	11.0	6.5	1.9	40.9	2.6	1.3
	小学6年生	144	49.3	75.7	1.4	36.1	4.2	1.4	11.1	7.6	1.4	36.1	2.1	1.4
子どもの数	1人	247	44.9	70.4	0.4	42.1	6.5	4.9	8.9	10.1	5.3	44.1	2.0	0.4
	2人	431	46.4	74.2	1.4	43.2	7.9	3.9	10.7	5.6	2.1	37.8	2.1	1.2
	3人	177	50.8	78.0	2.3	36.7	5.1	2.8	6.8	5.6	2.8	31.6	2.3	1.1
	4人以上	82	48.8	70.7	3.7	39.0	11.0	6.1	9.8	9.8	1.2	41.5	2.4	3.7
居住年数	1年未満	4	50.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	1年以上5年未満	90	37.8	54.4	1.1	38.9	12.2	5.6	12.2	5.6	3.3	42.2	2.2	0.0
	5年以上10年未満	126	37.3	73.8	0.8	41.3	4.0	6.3	8.7	5.6	4.8	42.1	1.6	1.6
	10年以上20年未満	370	46.2	76.5	2.7	41.4	6.5	3.8	10.3	6.8	2.2	40.0	2.7	1.6
	20年以上	336	55.4	77.1	0.6	44.0	8.3	3.6	7.4	8.6	3.3	35.1	1.8	0.9

問 10 子育てをしていて、特に感じることはありますか。(3つまで○)

「経済的な不安・負担を感じる」が38.3%で最も多い。

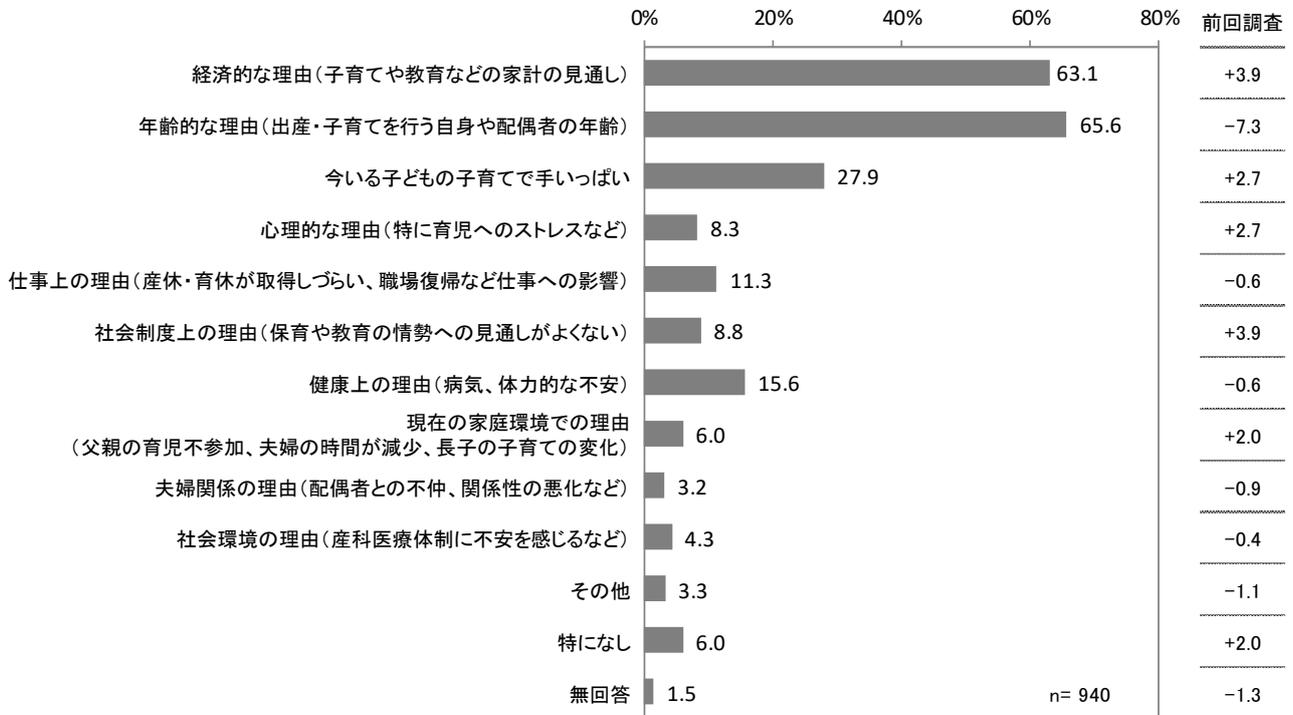


(%)

	調査数	子育てに不安や負担を感じる	子どもに当たりたくなることや、子どもをたたきたくなると感じる	子どもの食事や栄養に関する不安や悩みを感じる	言葉など知的・精神的な発育に関する不安や悩みを感じる	子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないと感じる	育児の方法がよくわからないと感じる	育児で疲れると感じる	自分の時間を十分にもてないと感じる	子どもとの時間を十分にもてないと感じる	配偶者との関係(育児についての意見の不一致など)に関する不安や悩みを感じる	祖父母との育児方針の食い違いを感じる	経済的な不安・負担を感じる	その他	特になし	無回答	
全体	940	14.6	6.0	12.1	9.0	7.6	2.7	12.0	17.6	21.3	8.9	2.8	38.3	2.6	22.7	2.4	
居住年数	1年未満	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	1年以上5年未満	90	13.3	7.8	12.2	8.9	6.7	4.4	14.4	17.8	20.0	11.1	3.3	35.6	0.0	18.9	2.2
	5年以上10年未満	126	15.9	7.9	13.5	7.9	12.7	4.0	14.3	15.1	15.9	10.3	4.8	34.9	1.6	23.0	2.4
	10年以上20年未満	370	16.8	6.8	10.3	10.0	7.0	1.9	13.0	18.4	20.5	8.9	1.6	36.5	2.2	23.0	2.2
	20年以上	336	12.8	4.2	14.0	8.6	6.8	2.4	10.1	17.6	25.0	8.0	3.3	43.2	4.2	23.5	0.6

問 11 今後、もう一人子どもがほしいと考えたときに、心配なことはありますか。(3つまで○)

「年齢的な理由」が65.6%で最も多い。また、「経済的な理由」が63.1%と前回調査から3.9ポイント増加しており、問10（子育てをされていて、特に感じること）の結果との相関もみられるため、子育て世帯の不安感の解消にあたっては、経済的な支援の充実を図る必要がある。



(%)

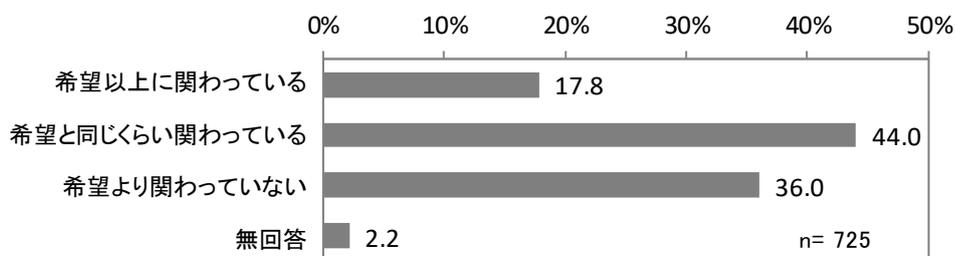
	調査数	経済的な理由	年齢的な理由	今いる子どもの子育てで手いっぱい	心理的な理由	仕事上の理由	社会制度上の理由	健康上の理由	現在の家庭環境での理由	夫婦関係の理由	社会環境の理由	その他	特になし	無回答
全 体	940	63.1	65.6	27.9	8.3	11.3	8.8	15.6	6.0	3.2	4.3	3.3	6.0	1.5
学 年	小学1年生	184	60.9	69.0	34.8	8.7	8.7	20.1	7.6	3.3	6.5	2.7	2.2	2.7
	小学2年生	152	74.3	65.8	22.4	9.2	11.2	14.5	6.6	3.3	5.3	3.9	4.6	0.7
	小学3年生	158	60.1	67.7	28.5	8.9	17.1	6.3	12.7	6.3	2.5	3.2	3.8	5.7
	小学4年生	145	62.1	64.8	31.0	7.6	11.0	9.7	15.9	3.4	3.4	4.1	0.0	7.6
	小学5年生	154	61.7	60.4	26.0	9.1	12.3	7.8	12.3	8.4	3.2	3.2	3.9	10.4
	小学6年生	144	59.7	65.3	22.9	6.3	7.6	10.4	18.1	2.8	3.5	2.1	5.6	6.3
子 ども の 数	1人	247	54.7	66.4	25.1	12.6	10.1	8.1	18.6	7.3	3.2	4.9	3.6	6.9
	2人	431	64.0	66.8	28.5	7.9	11.8	8.6	15.1	4.9	4.2	2.6	3.0	5.6
	3人	177	70.1	63.8	26.6	5.6	11.9	10.2	13.6	6.8	1.1	6.8	4.0	6.2
	4人以上	82	68.3	61.0	35.4	3.7	11.0	9.8	14.6	6.1	2.4	4.9	2.4	4.9
家 庭 類 型	ひとり親家庭	111	64.0	44.1	31.5	8.1	18.0	6.3	8.1	6.3	5.4	2.7	5.4	7.2
	フルタイム×フルタイム	202	58.4	69.3	21.3	4.0	19.3	6.4	15.3	3.5	4.0	4.0	4.5	5.9
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	347	67.1	70.6	28.5	8.4	9.5	10.4	12.7	5.2	2.9	4.3	3.2	5.2
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	78	69.2	62.8	34.6	11.5	9.0	10.3	12.8	10.3	3.8	5.1	0.0	3.8
	専業主婦(夫)	152	58.6	69.7	27.6	13.8	0.7	10.5	28.9	8.6	1.3	5.3	2.6	6.6
年 収	0~200万円未満	39	74.4	51.3	25.6	2.6	10.3	10.3	10.3	7.7	5.1	0.0	0.0	10.3
	200~250万円未満	30	63.3	50.0	50.0	10.0	13.3	3.3	16.7	3.3	6.7	3.3	6.7	0.0
	250~300万円未満	34	64.7	55.9	20.6	8.8	17.6	5.9	17.6	0.0	2.9	5.9	5.9	8.8
	300~400万円未満	68	82.4	67.6	26.5	2.9	11.8	13.2	13.2	5.9	2.9	5.9	5.9	1.5
	400~500万円未満	99	71.7	58.6	27.3	7.1	11.1	11.1	15.2	6.1	5.1	8.1	3.0	6.1
	500~700万円未満	309	63.4	66.0	30.7	10.4	9.1	8.7	16.8	6.1	2.3	3.2	2.9	6.5
	700~1,000万円未満	248	58.1	71.0	23.4	8.5	11.7	9.7	13.3	6.9	4.0	4.4	2.4	7.3
	1,000万円以上	86	43.0	74.4	29.1	7.0	12.8	3.5	20.9	7.0	1.2	1.2	5.8	4.7

問 12

[子どもの母親が回答]

お父さんは育児（家事を含む）にどのくらい関わっていますか。（1つに○）

「希望以上に関わっている」と「希望と同じくらい関わっている」を合わせると61.8%となっている。一方で、「希望より関わっていない」が36.0%となっており、子どもの学年別では小学校5年生と6年生、家庭類型ではフルタイム×パートタイムと専業主婦（夫）の割合が高くなっていることから、子どもが大きくなるにつれ、フルタイムで就労する、主に父親の育児への関わりが少なくなる傾向がうかがえる。



(%)

	調査数	希望以上に 関わっている	希望と同じく らい関わって いる	希望より関 わっていない	無回答	合計	
全 体	725	17.8	44.0	36.0	2.2	100.0	
学 年	小学1年生	147	21.8	44.9	29.9	3.4	100.0
	小学2年生	117	19.7	43.6	35.9	0.9	100.0
	小学3年生	117	19.7	41.0	36.8	2.6	100.0
	小学4年生	112	11.6	53.6	33.9	0.9	100.0
	小学5年生	116	17.2	37.9	44.0	0.9	100.0
	小学6年生	113	15.9	41.6	38.1	4.4	100.0
家 庭 類 型	ひとり親家庭	0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	フルタイム×フルタイム	166	19.3	53.0	25.9	1.8	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	313	17.6	40.3	39.9	2.2	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	68	19.1	42.6	36.8	1.5	100.0
専業主婦(夫)	135	16.3	45.9	37.0	0.7	100.0	

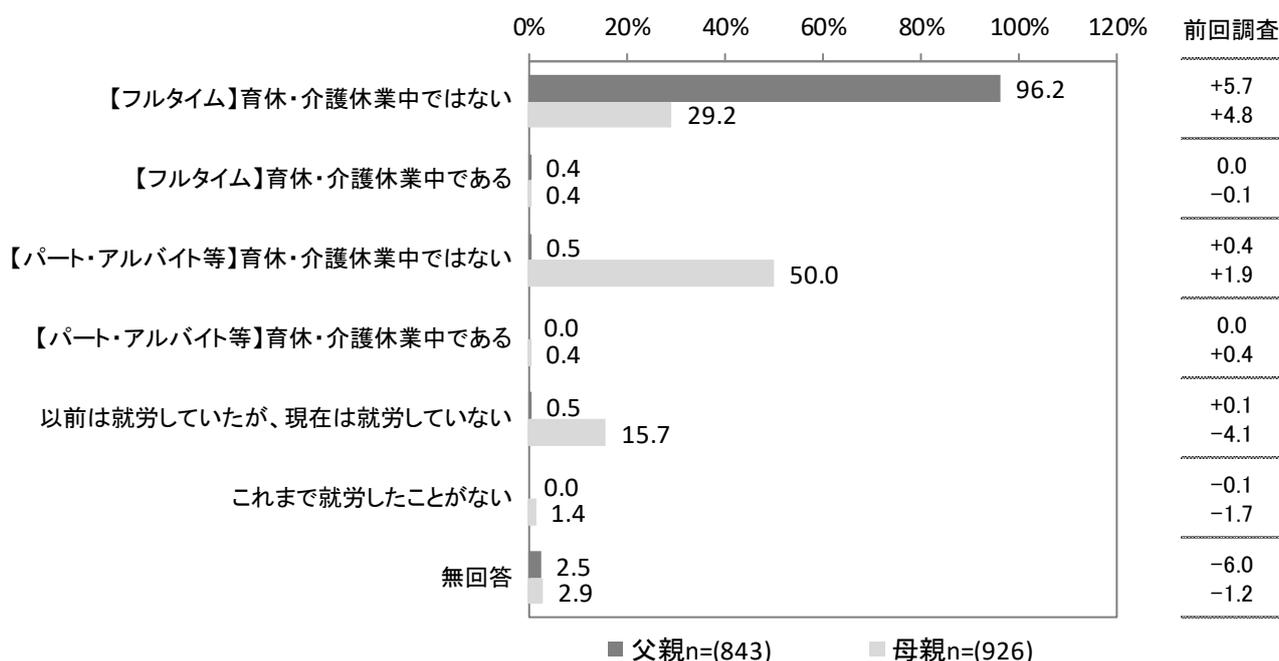
4 お子さんの保護者【父親】【母親】の就労状況について

問 13
問 17

父親・母親の現在の就労状況（自営業等を含む）についてうかがいます。（1つに○）

父親は「【フルタイム】育休・介護休業中ではない」が96.2%と大半を占めている。

母親は「【パートタイム・アルバイト等】育休・介護休業中ではない」が50.0%で最も多く、子どもの学年別でも同様の傾向がみられる。また、「以前は就労していたが、現在はしていない」が15.7%と前回調査から4.1ポイント減少し、「【フルタイム】育休・介護休業中ではない」が29.2%と前回調査から4.8ポイント増加しており、母親が就労を継続しながら育児をしている家庭が一定程度増加していることがうかがえる。



<母親の就労状況>

(%)

	調査数	【フルタイム】		【パート・アルバイト等】		以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答	合計	
		育休・介護休業中ではない	育休・介護休業中である	育休・介護休業中ではない	育休・介護休業中である					
全体	926	29.2	0.4	50.0	0.4	15.7	1.4	2.9	100.0	
学年	小学1年生	182	24.7	0.5	51.6	1.1	16.5	1.1	4.4	100.0
	小学2年生	151	24.5	1.3	51.7	0.0	19.9	0.0	2.6	100.0
	小学3年生	156	29.5	0.0	50.0	0.6	13.5	1.3	5.1	100.0
	小学4年生	142	31.7	0.7	47.2	0.0	15.5	4.2	0.7	100.0
	小学5年生	149	34.2	0.0	47.7	0.0	16.8	0.7	0.7	100.0
	小学6年生	143	31.5	0.0	51.7	0.7	11.9	0.7	3.5	100.0
子どもの数	1人	241	27.4	0.4	43.2	0.0	22.8	2.9	3.3	100.0
	2人	425	28.7	0.5	53.2	0.7	13.9	0.9	2.1	100.0
	3人	176	30.7	0.6	51.7	0.0	11.9	0.6	4.5	100.0
	4人以上	81	33.3	0.0	50.6	1.2	12.3	0.0	2.5	100.0

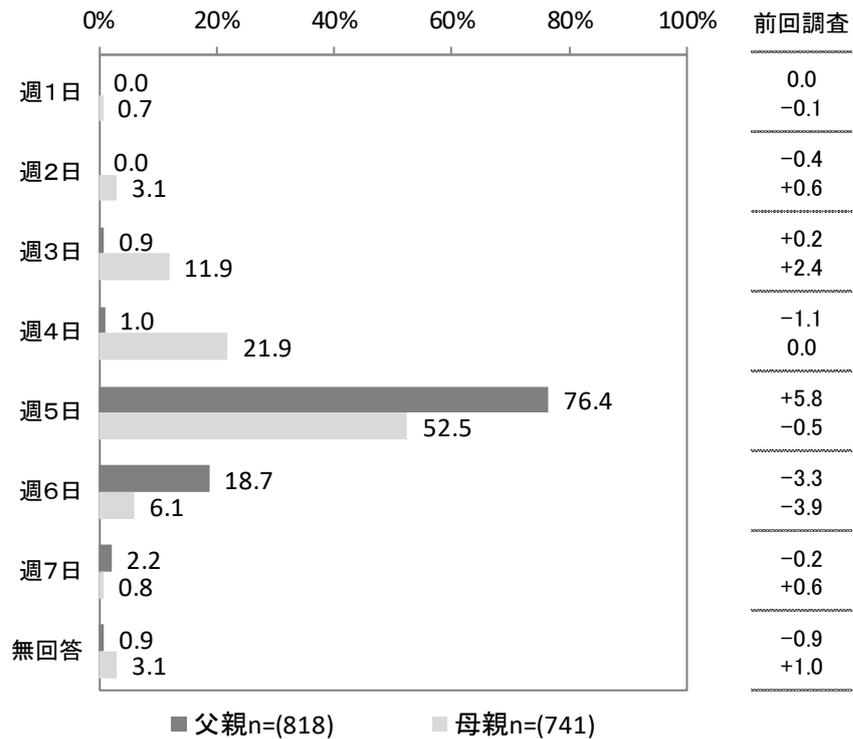
問 14
問 18

[問13・17で「フルタイムで就労」「パート・アルバイト等で就労」と回答した人のみ対象]
1週間あたりの「就労日数」、1週間あたりの「就労時間」を□内に数字（一定でない場合は、もっとも多いパターン）でご記入ください。

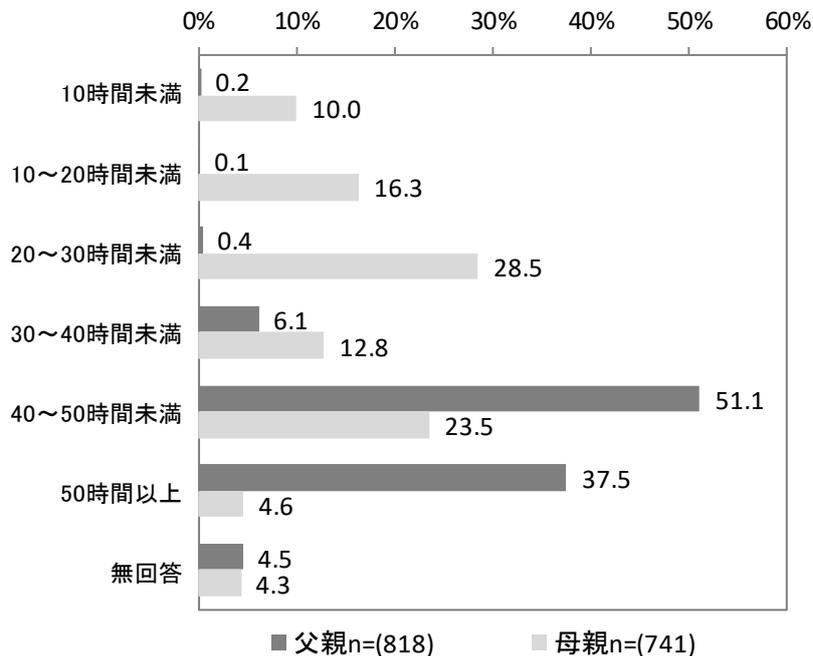
父親、母親ともに、1週間あたりの就労日数は「週5日」が最も多い。

また、1週間あたりの就労時間は、父親は「40～50時間未満」が51.1%で最も多く、母親は「20～30時間未満」が28.5%で最も多いことから、父親はフルタイム、母親はパート・アルバイト等で就労している世帯が多いことがうかがえる。

< 1週間あたりの就労日数 >

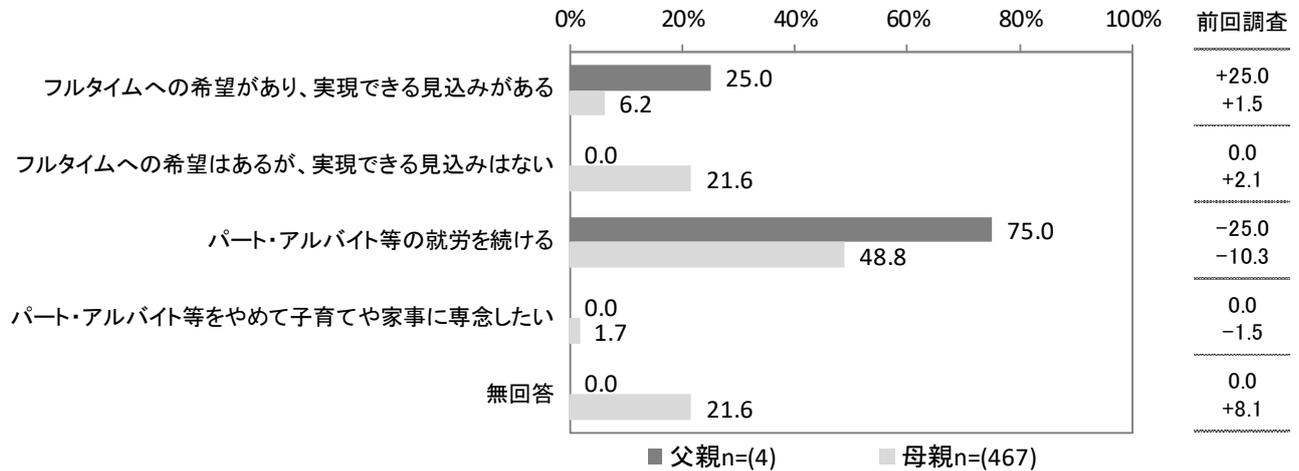


< 1週間あたりの就労時間 >



問 15 [問13・17で「パート・アルバイト等で就労」と回答した人のみ対象]
問 19 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）就労への希望はありますか。（1つに○）

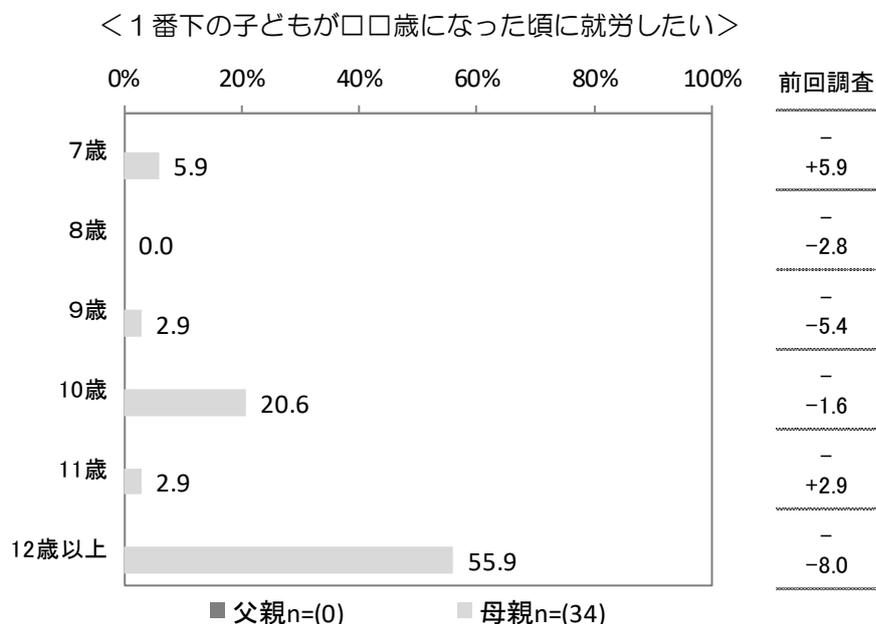
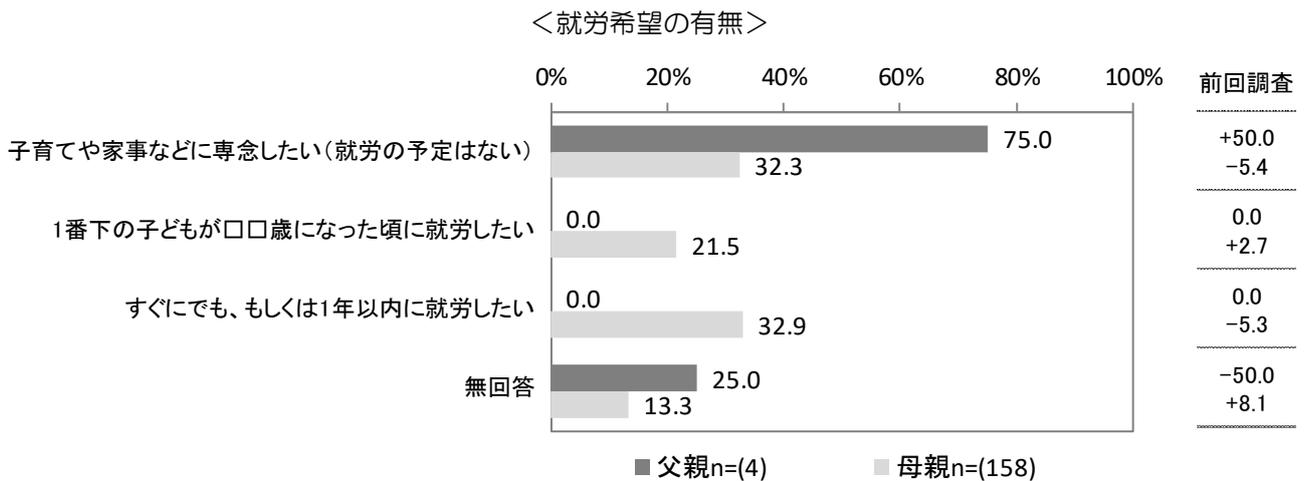
母親は「パート・アルバイト等の就労を続ける」が48.8%で最も多いものの、前回調査から10.3ポイント減少しており、一方で「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」で3.6ポイント増加していることから、フルタイムとして雇用を希望する母親が一定程度増加していることがうかがえる。



問 16 [問13・17で「就労していない」「就労したことがない」と回答した人のみ対象]
問 20 就労希望はありますか。(1つに○、あてはまる番号の□内には数字でご記入ください。)

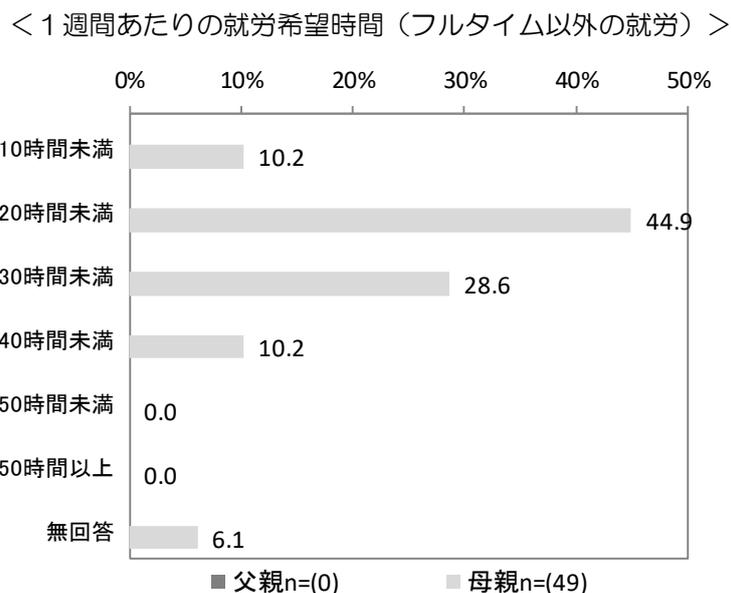
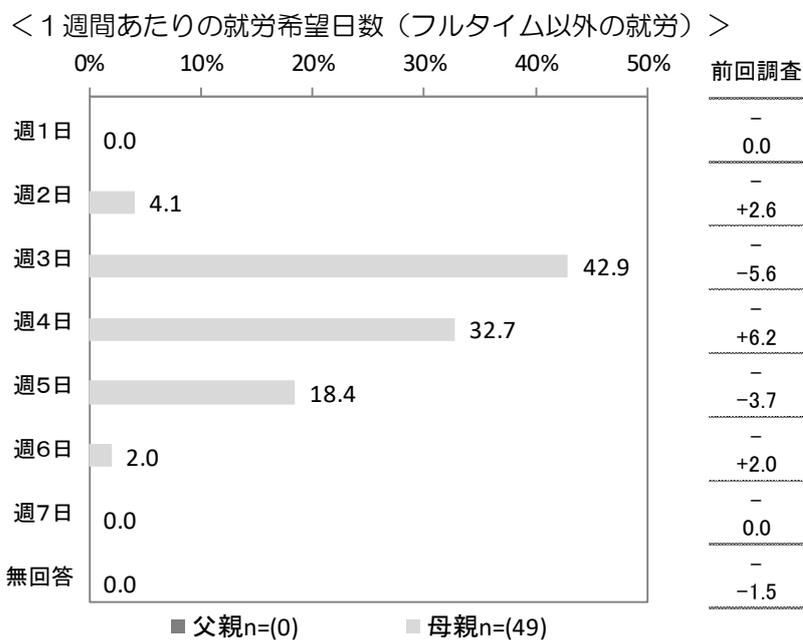
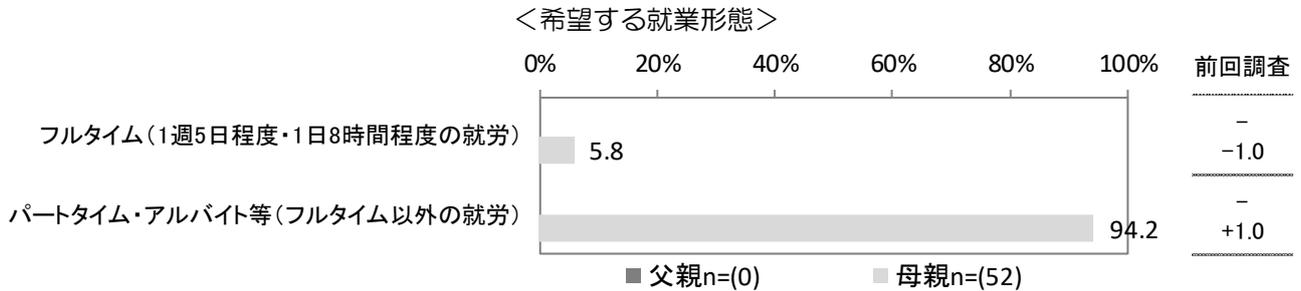
母親は「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が32.9%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が32.3%と続いているが、前回調査からそれぞれ約5.0ポイント減少している。

一方で、「1番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」が21.5%と前回調査から2.7ポイント増加しており、就労の希望時期は1番下の子どもが「12歳以上」で最も多いことから、子どもが中学生以上になり、教育費などの出費が増加する時期を迎えるにあたり、就労を考える母親が多いことがうかがえる。



「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」（回答者は母親のみ）では、「パートタイム・アルバイト等」の就労希望者が94.2%と大半を占めている。

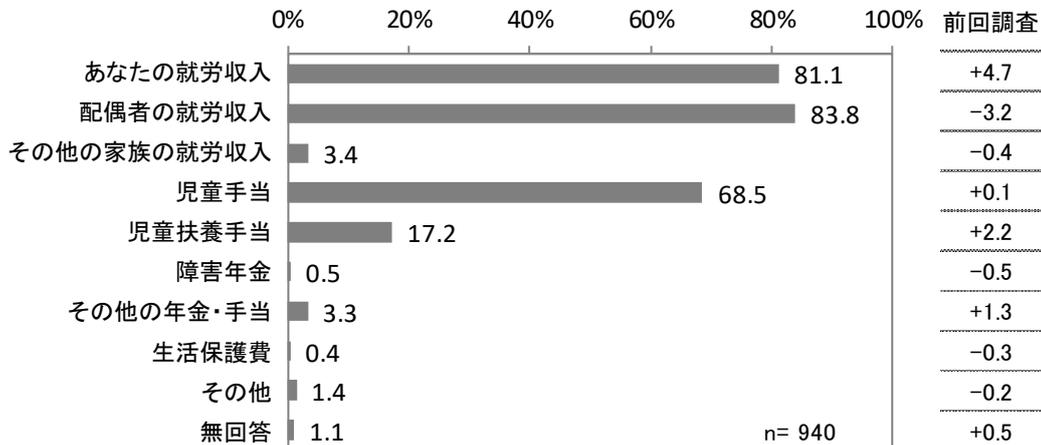
1週間あたりの就労希望日数では「週3日」が42.9%、1週間あたりの就労希望時間は「10～20時間未満」が44.9%で最も多く、育児をしながら扶養の範囲内で就労を希望する傾向にあることがうかがえる。



5 現在の暮らしの状況について

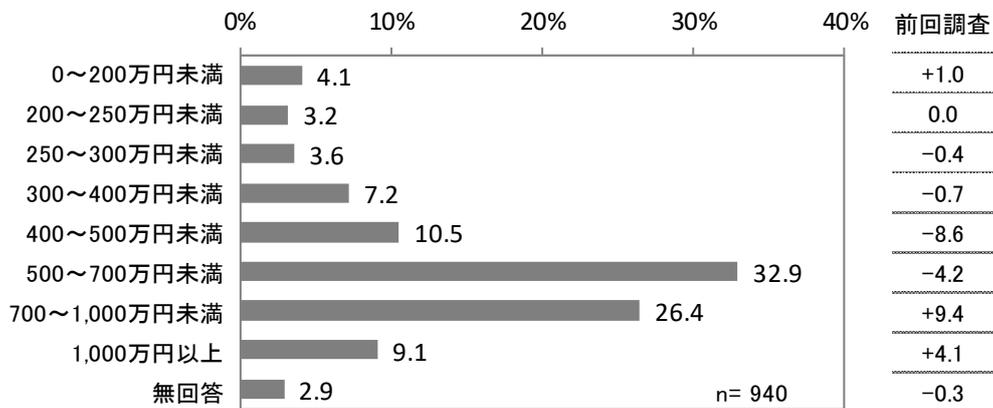
問 21 あなたのご家庭の収入（生計が同じである家族の収入すべて）の内訳をお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

「配偶者の就労収入」が83.8%で最も多く、次いで「あなたの就労収入」が81.1%と続いている。



問 22 あなたのご家庭の年間の総収入（税込）はどのくらいですか。家族全員の合計金額でお答えください。（1つに○）

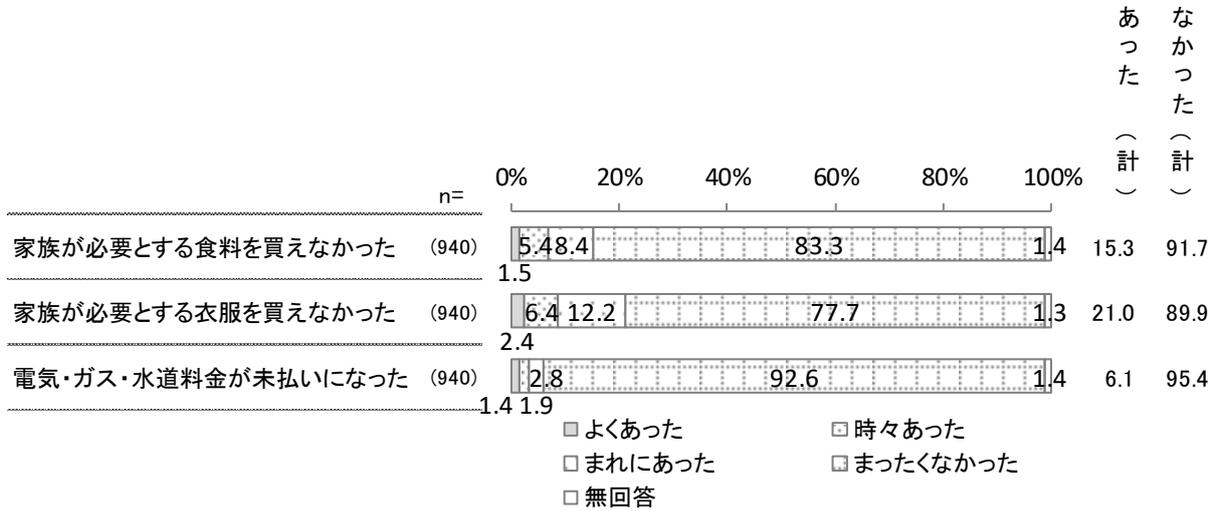
「500～700万円未満」が32.9%と最も多い。



問 23 過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。(それぞれについて1つに○)

いずれの項目でも8～9割程度が“まったくなかった”と回答している。

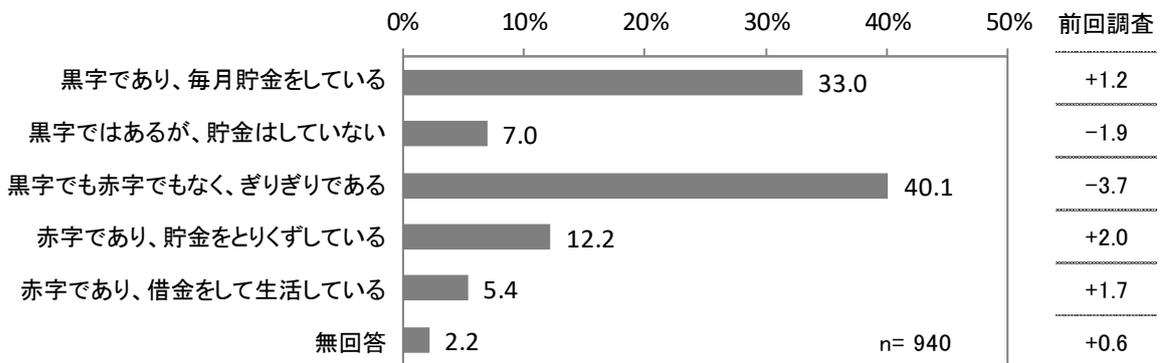
一方で、「家族が必要とする衣服を買えなかった」との回答が21.0%あるなど、子育て世帯の家計が容易な状況ではないことがうかがえる。



問 24 あなたのご家庭の普段の家計についてうかがいます。(1つに○)
(住宅ローンや車のローンなども支出に含めてお答えください。)

「黒字でも赤字でもなく、ぎりぎりである」が40.1%で最も多い。

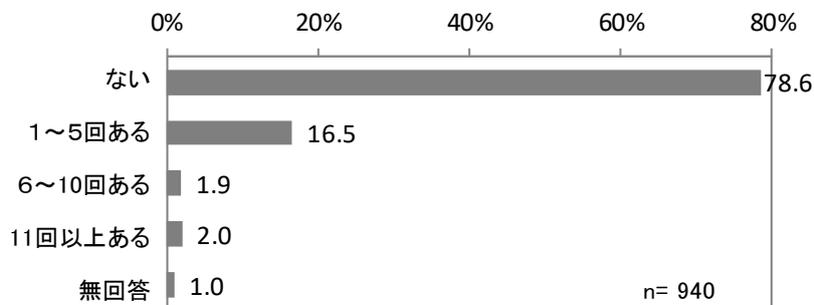
前回調査と比べると、全体的に若干の増減が見られるが、「赤字であり、貯金をとりくずしている」、「赤字であり、借金をして生活している」の2項目がそれぞれ増加しており、問23（過去1年間に経済的な理由であったこと）と同様に、子育て世帯の家計が容易な状況ではないことがうかがえる。



問 25

最近1か月のうち、仕事などの事情により、子どもだけで夕食をとらせたことがありますか。
(1つに○)

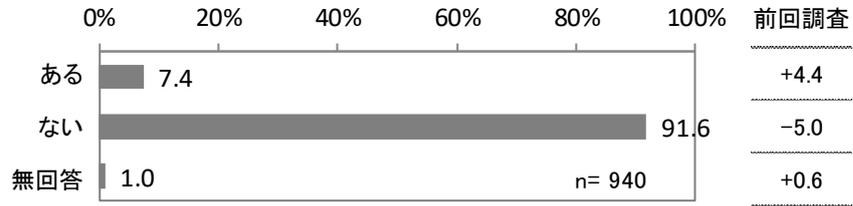
「ない」が78.6%で最も多いが、「1～5回ある」で16.5%となっており、小学生の子どもがいる世帯では、仕事などの事情により、子どもだけで夕食をとらせることが一定程度あることがうかがえる。



		調査数	ない	1～5回ある	6～10回ある	11回以上ある	無回答	合計
全 体		940	78.6	16.5	1.9	2.0	1.0	100.0
家 庭 類 型	ひとり親家庭	111	70.3	21.6	3.6	4.5	0.0	100.0
	フルタイム×フルタイム	202	64.4	25.2	4.0	5.0	1.5	100.0
	フルタイム×パートタイム (48時間以上)	347	82.7	14.4	1.2	0.9	0.9	100.0
	フルタイム×パートタイム (48時間未満)	78	85.9	12.8	0.0	1.3	0.0	100.0
	専業主婦(夫)	152	90.8	7.2	0.7	0.0	1.3	100.0

問 26 市内には6か所の「こども食堂」がありますが利用したことがありますか。(1つに○)

「ない」が91.6%で大半を占めており、家庭類型や年収にかかわらず同程度の割合となっている。

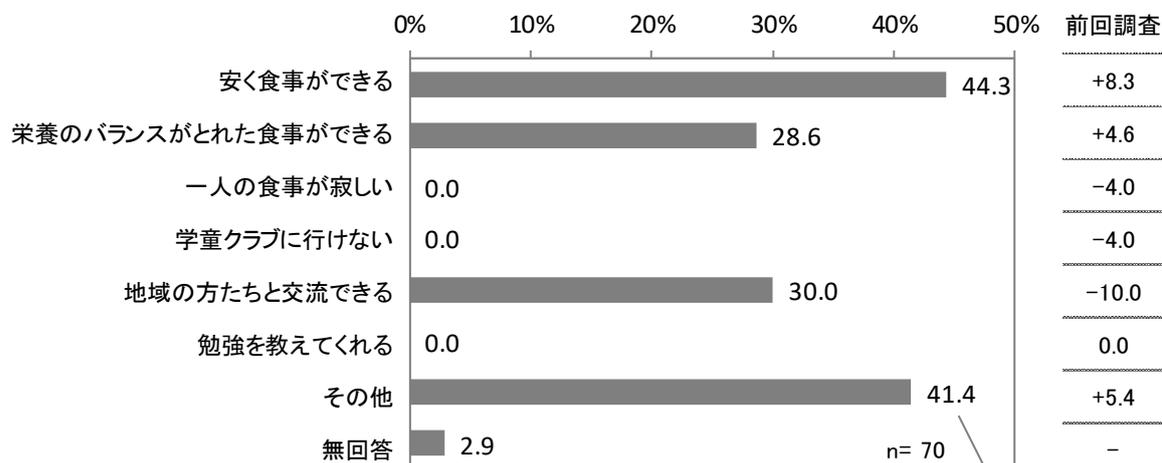


(%)

		調査数	ある	ない	無回答	合計
全 体		940	7.4	91.6	1.0	100.0
家 庭 類 型	ひとり親家庭	111	8.1	91.9	0.0	100.0
	フルタイム×フルタイム	202	9.4	89.1	1.5	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	347	6.1	93.1	0.9	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	78	10.3	89.7	0.0	100.0
	専業主婦(夫)	152	5.9	92.8	1.3	100.0
年 収	0～200万円未満	39	10.3	89.7	0.0	100.0
	200～250万円未満	30	10.0	90.0	0.0	100.0
	250～300万円未満	34	5.9	94.1	0.0	100.0
	300～400万円未満	68	4.4	95.6	0.0	100.0
	400～500万円未満	99	7.1	92.9	0.0	100.0
	500～700万円未満	309	7.8	92.2	0.0	100.0
	700～1,000万円未満	248	7.3	92.7	0.0	100.0
	1,000万円以上	86	9.3	90.7	0.0	100.0

問 27 [問26で「ある」と回答した人のみ対象]
(1) こども食堂を利用した理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

「安く食事ができる」が44.3%と前回調査から8.3ポイント増加しているが、一方で「地域の方たちと交流できる」が30.0%と前回調査から10.0ポイント減少しており、その利用目的が地域交流から食費の節約にシフトしていることがうかがえる。特に“ひとり親家庭”ではその傾向が全体として高いことから、家計の状況が容易でないことがうかがえる。



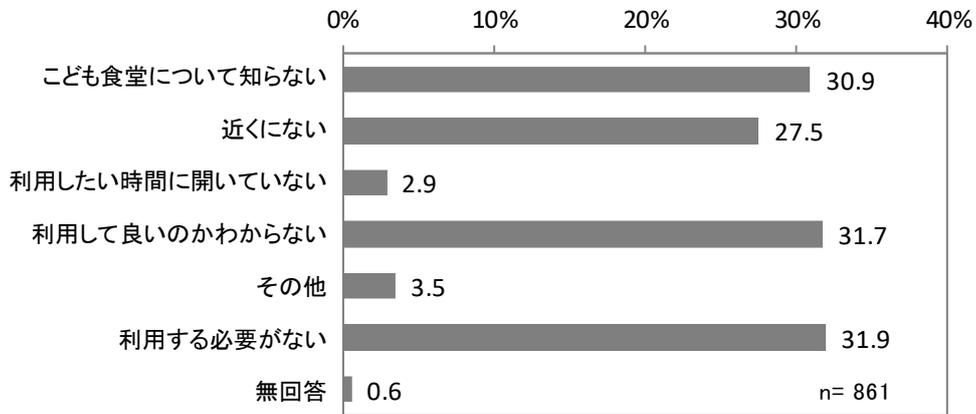
「その他」の主な意見
 ・知り合いが関係者にいる
 ・友達と交流
 ・雰囲気を知るため
 ・動物と触れ合える

(%)

	調査数	安く食事 ができる	栄養のバ ランスがと れた食事 ができる	一人の食 事が寂し い	学童クラ ブに行け ない	地域の方 たちと交 流でき る	勉強を教 えてくれ る	その他	無回答
全 体	70	44.3	28.6	0.0	0.0	30.0	0.0	41.4	2.9
家 庭 類 型	ひとり親家庭	9	77.8	33.3	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0
	フルタイム×フルタイム	19	36.8	31.6	0.0	0.0	26.3	0.0	47.4
	フルタイム×パートタイム (48時間以上)	21	33.3	28.6	0.0	0.0	38.1	0.0	52.4
	フルタイム×パートタイム (48時間未満)	8	37.5	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	37.5
専業主婦(夫)	9	33.3	22.2	0.0	0.0	22.2	0.0	66.7	0.0

問 27 [問26で「ない」と回答した人のみ対象]
(2) こども食堂を利用したことがない理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

「利用する必要がない」が31.9%で最も多いが、「利用して良いのかわからない」、「こども食堂について知らない」も同程度の割合となっており、こども食堂の認知度が低いことが要因であることがうかがえる。

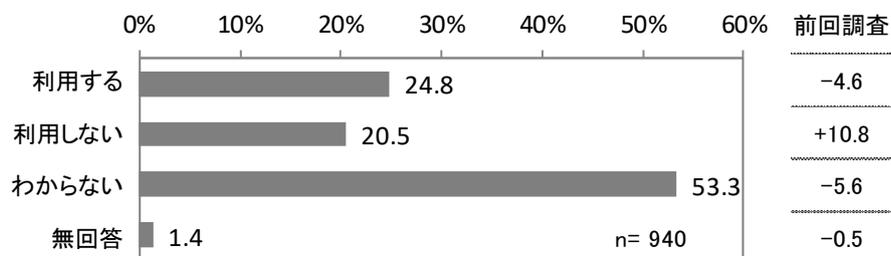


		調査数	こども食堂について知らない	近くにない	利用したい時間に開いていない	利用して良いのかわからない	その他	利用する必要がない	無回答
全体		861	30.9	27.5	2.9	31.7	3.5	31.9	0.6
家庭類型	ひとり親家庭	102	40.2	34.3	3.9	33.3	3.9	19.6	2.0
	フルタイム×フルタイム	180	29.4	30.6	6.1	31.7	5.0	33.9	0.6
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	323	28.8	29.1	1.9	33.1	3.1	32.5	0.6
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	70	34.3	27.1	1.4	34.3	1.4	25.7	0.0
	専業主婦(夫)	141	29.1	19.1	0.7	28.4	3.5	38.3	0.0

問 28 自宅の近くに「こども食堂」があった場合利用しますか。(1つに○)

「わからない」が53.3%で最も多い。

また、「利用する」は前回調査から4.6ポイント減少しているが、一方で、“ひとり親家庭”では37.8%、年収が300万円未満では35~46%程度と全体と比べると高くなっており、こども食堂の利用ニーズが一定程度あることがうかがえる。



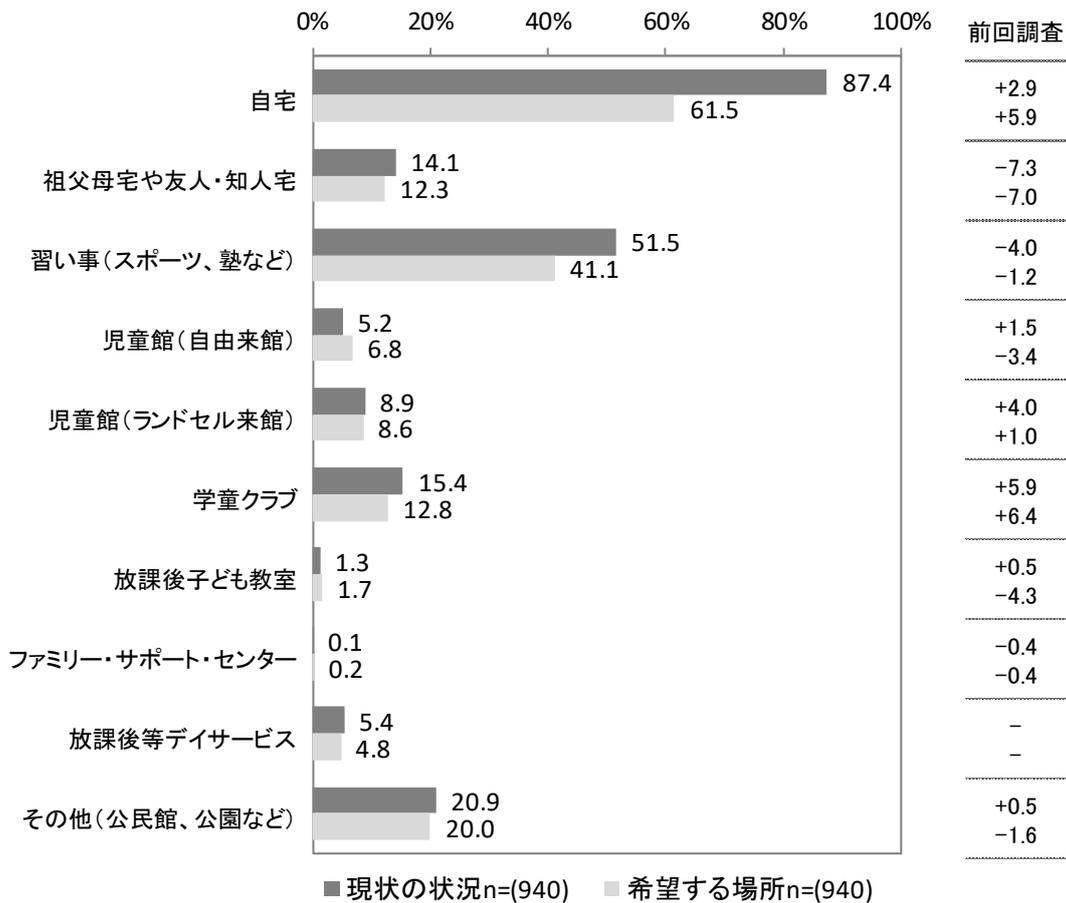
		調査数	利用する	利用しない	わからない	無回答	合計
全 体		940	24.8	20.5	53.3	1.4	100.0
居住地区	千歳中学校区	196	26.5	23.5	48.5	1.5	100.0
	青葉中学校区	89	27.0	20.2	51.7	1.1	100.0
	富丘中学校区	171	23.4	18.1	56.7	1.8	100.0
	北斗中学校区	79	27.8	16.5	53.2	2.5	100.0
	向陽台中学校区	56	23.2	26.8	50.0	0.0	100.0
	勇舞中学校区	271	22.5	20.3	56.1	1.1	100.0
	東千歳中学校区	7	0.0	42.9	57.1	0.0	100.0
	駒里中学校区	3	33.3	0.0	66.7	0.0	100.0
学年	小学1年生	184	28.3	19.0	50.5	2.2	100.0
	小学2年生	152	25.7	16.4	57.9	0.0	100.0
	小学3年生	158	27.2	22.2	48.7	1.9	100.0
	小学4年生	145	24.8	19.3	54.5	1.4	100.0
	小学5年生	154	19.5	25.3	53.9	1.3	100.0
	小学6年生	144	22.9	21.5	54.2	1.4	100.0
家庭類型	ひとり親家庭	111	37.8	11.7	49.5	0.9	100.0
	フルタイム×フルタイム	202	25.7	25.7	46.5	2.0	100.0
	フルタイム×パートタイム (48時間以上)	347	23.1	17.6	58.5	0.9	100.0
	フルタイム×パートタイム (48時間未満)	78	28.2	20.5	51.3	0.0	100.0
専業主婦(夫)	152	17.8	26.3	53.9	2.0	100.0	
年収	0~200万円未満	39	46.2	10.3	43.6	0.0	100.0
	200~250万円未満	30	40.0	6.7	53.3	0.0	100.0
	250~300万円未満	34	35.3	14.7	50.0	0.0	100.0
	300~400万円未満	68	20.6	23.5	54.4	1.5	100.0
	400~500万円未満	99	22.2	20.2	57.6	0.0	100.0
	500~700万円未満	309	23.6	23.3	52.8	0.3	100.0
	700~1,000万円未満	248	24.2	18.5	56.9	0.4	100.0
	1,000万円以上	86	17.4	30.2	51.2	1.2	100.0

6 お子さんの「放課後の過ごし方」について

問 29 お子さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごしていますか。また、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週あたりの日数や時間を□内に数字をご記入ください。）

現在の状況、希望する場所ともに「自宅」が最も多い。

＜放課後の過ごし方＞



学年別でみると、現在の状況、希望する場所ともに、小学1・2年生の時期は「学童クラブ」、「児童館（ランドセル来館）」といった大人の見守りがある場所の割合が高いが、小学4～6年生になるにつれ、「自宅」、「習い事（スポーツ、塾など）」といった子どもだけで過ごせる（通える）場所の割合が高いことがうかがえる。

＜現在の放課後の過ごし方＞

(%)

	調査数	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (スポー ツ、塾な ど)	児童館 (自由来 館)	児童館 (ランドセ ル来館)	学童クラ ブ	放課後子 ども教室	ファミ リー・サ ポート・セ ンター	放課後等 デイサー ビス	その他 (公民 館、公園 など)	無回答	
全 体	940	87.4	14.1	51.5	5.2	8.9	15.4	1.3	0.1	5.4	20.9	0.4	
居住地区	千歳中学校区	196	85.7	15.8	55.1	5.1	6.6	15.3	3.1	0.5	6.1	21.9	0.5
	青葉中学校区	89	82.0	14.6	49.4	4.5	12.4	20.2	1.1	0.0	7.9	30.3	0.0
	富丘中学校区	171	87.1	17.0	55.6	6.4	11.7	15.8	1.8	0.0	4.1	26.9	0.0
	北斗中学校区	79	93.7	13.9	35.4	5.1	10.1	8.9	0.0	0.0	6.3	15.2	1.3
	向陽台中学校区	56	91.1	12.5	44.6	3.6	8.9	17.9	1.8	0.0	0.0	17.9	0.0
	勇舞中学校区	271	87.8	12.9	55.7	5.2	8.1	14.8	0.4	0.0	5.2	19.2	0.0
	東千歳中学校区	7	100.0	14.3	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	駒里中学校区	3	100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学年	小学1年生	184	75.5	10.3	39.1	4.9	14.1	39.7	1.6	0.5	8.2	14.1	0.5
	小学2年生	152	83.6	16.4	46.1	8.6	13.8	24.3	2.0	0.0	7.2	24.3	0.7
	小学3年生	158	83.5	12.7	50.0	3.8	10.1	14.6	1.3	0.0	3.8	24.1	0.0
	小学4年生	145	95.9	15.9	56.6	6.2	9.7	5.5	1.4	0.0	3.4	20.7	0.7
	小学5年生	154	95.5	17.5	68.8	1.9	2.6	1.3	0.6	0.0	5.2	25.3	0.0
	小学6年生	144	93.8	12.5	50.0	6.3	2.1	1.4	0.7	0.0	4.2	17.4	0.7

＜希望する放課後の過ごし方＞

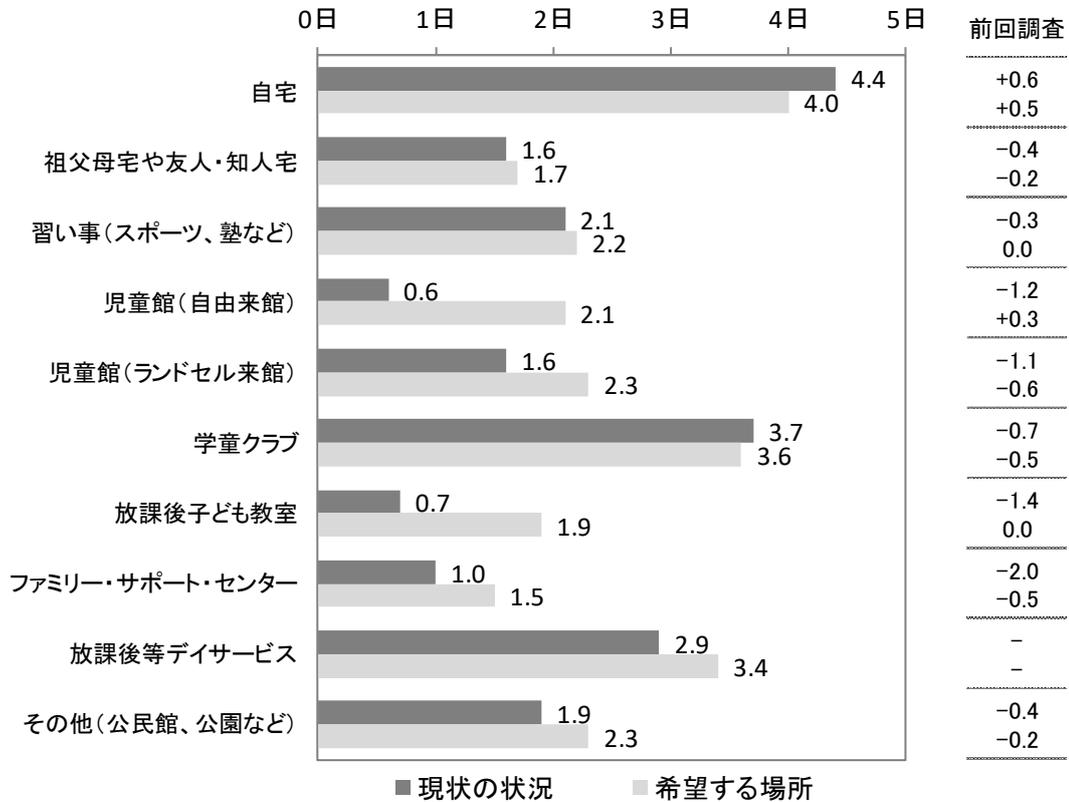
(%)

	調査数	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (スポー ツ、塾な ど)	児童館 (自由来 館)	児童館 (ランドセ ル来館)	学童クラ ブ	放課後子 ども教室	ファミ リー・サ ポート・セ ンター	放課後等 デイサー ビス	その他 (公民 館、公園 など)	無回答	
全 体	940	61.5	12.3	41.1	6.8	8.6	12.8	1.7	0.2	4.8	20.0	23.0	
居住地区	千歳中学校区	196	63.3	15.3	44.9	6.6	6.6	12.2	3.6	0.5	6.1	21.9	18.9
	青葉中学校区	89	65.2	12.4	42.7	7.9	9.0	14.6	1.1	0.0	6.7	30.3	16.9
	富丘中学校区	171	62.6	14.0	49.7	8.2	12.3	13.5	1.8	0.6	3.5	24.0	19.9
	北斗中学校区	79	54.4	10.1	20.3	7.6	7.6	7.6	1.3	0.0	6.3	16.5	32.9
	向陽台中学校区	56	67.9	10.7	37.5	1.8	7.1	17.9	1.8	0.0	0.0	14.3	21.4
	勇舞中学校区	271	61.3	11.4	42.1	6.3	8.1	11.1	0.7	0.0	4.1	17.7	24.7
	東千歳中学校区	7	28.6	14.3	28.6	14.3	28.6	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3
	駒里中学校区	3	66.7	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学年	小学1年生	184	54.9	8.2	31.5	8.7	14.1	32.1	2.2	0.5	8.2	14.7	19.0
	小学2年生	152	62.5	15.1	40.8	9.2	13.8	19.7	2.0	0.0	4.6	21.1	19.7
	小学3年生	158	56.3	11.4	38.6	6.3	10.1	12.7	1.9	0.0	3.8	26.6	22.2
	小学4年生	145	65.5	11.0	44.1	7.6	8.3	4.8	1.4	0.0	3.4	22.1	26.9
	小学5年生	154	66.9	15.6	53.2	1.9	2.6	1.3	0.6	0.6	4.5	22.7	24.7
	小学6年生	144	63.9	12.5	38.9	6.9	1.4	1.4	2.1	0.0	3.5	13.2	27.1

放課後過ごす場所ごとに週当たりの日数をみると、現在は、「自宅」が週4.4日で最も多く、「学童クラブ」が週3.7日と続いている。

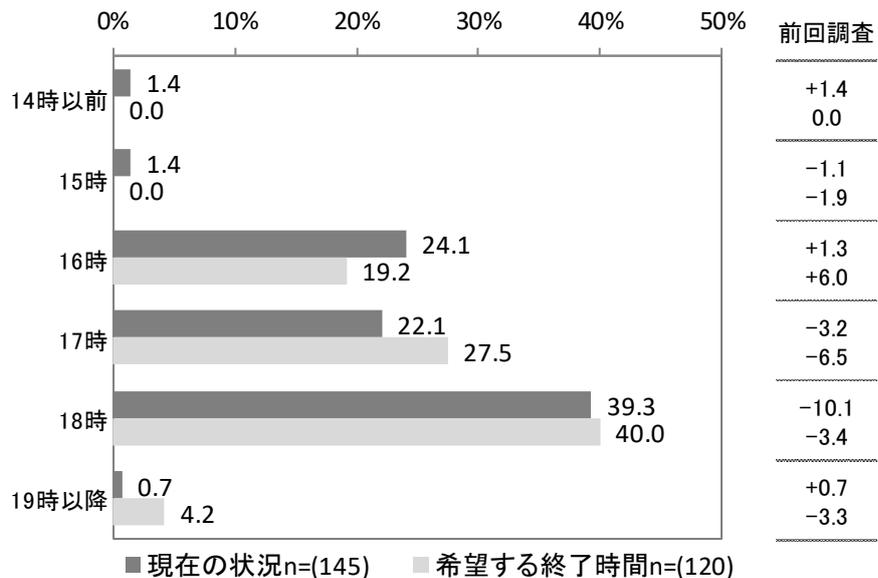
希望では、「自宅」が週4.0日で最も多く、「学童クラブ」が週3.6日と続いている。

＜放課後に各場所で過ごす日数/週＞



「学童クラブ」の利用希望時間は、下校時から「18時」までが現在は39.3%、希望が40.0%と最も多い。

＜学童クラブの利用希望時間（下校時から〇〇時まで）＞

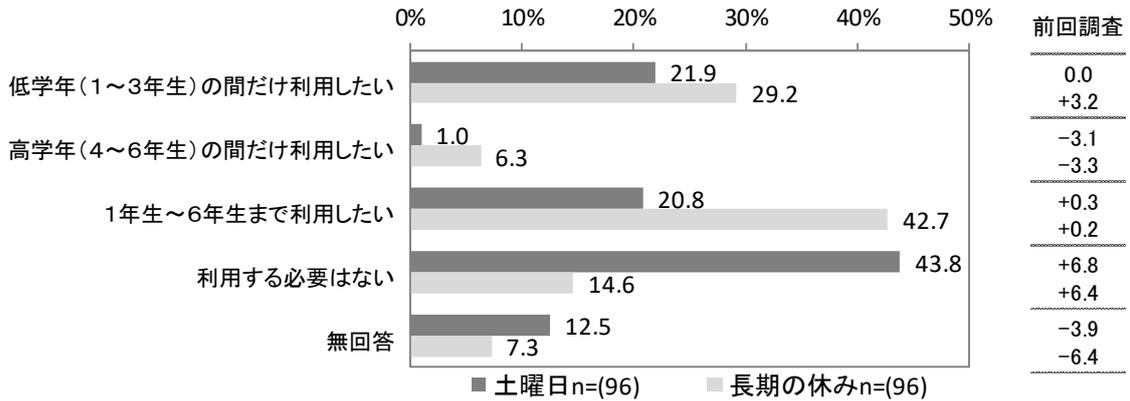


問 30 (1) [問29で「児童館（ランドセル来館）」と回答した人のみ対象]
 各期間における児童館（ランドセル来館）の利用希望と利用したい時間帯をお答えください。
 （各期間のあてはまる番号に○をつけ、それぞれ利用希望時間について□内に数字をご記入ください。）

土曜日の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」が21.9%、長期の休みの利用希望は、「1年生～6年生まで利用したい」が42.7%となっている。

「利用する必要はない」はそれぞれ前回調査から5ポイント以上増加している。

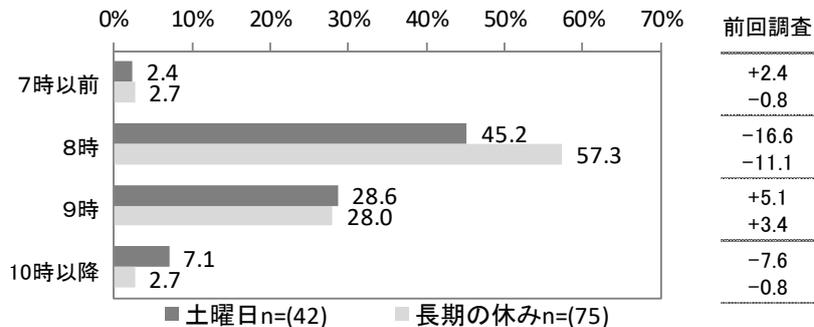
＜児童館（ランドセル来館）の利用希望＞



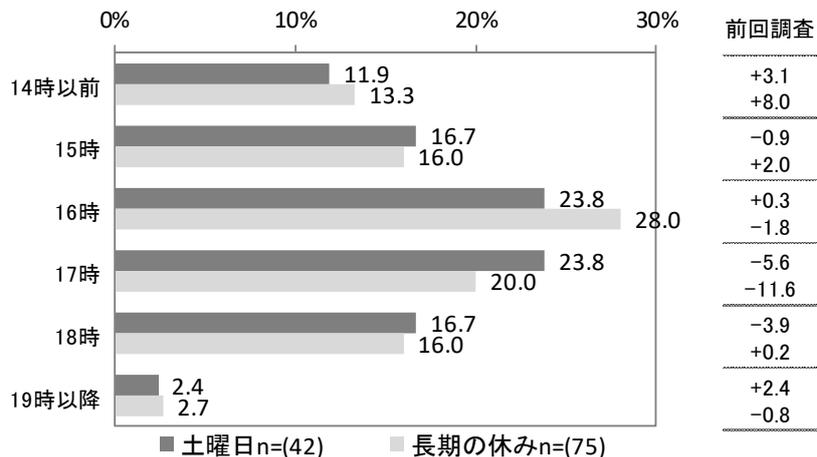
利用希望時間の開始時刻は、土曜日・長期の休みともに「8時」が最も多い。

また、終了時刻は土曜日は「16時」と「17時」が同程度に高く、長期の休みは「16時」が最も多く、次いで「17時」が多くなっている。土曜日、長期の休みの利用希望は、前回調査と比べると全体的に低下している傾向にあるが、利用希望時間は、土曜日、長期の休みいずれも平日と同程度の時間を希望する傾向にあることがうかがえる。

＜利用希望時間【開始時刻】＞



＜利用希望時間【終了時刻】＞

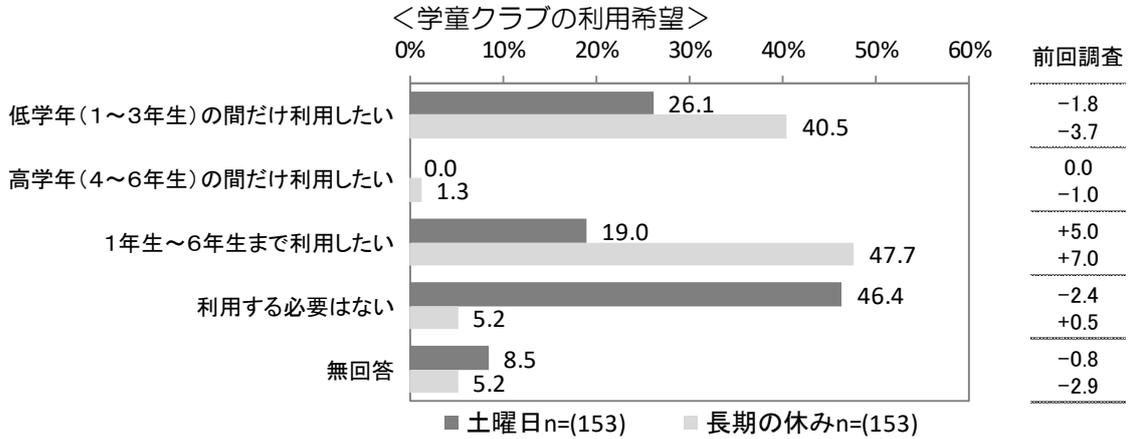


問 30
(2)

[問29で「学童クラブ」と回答した人のみ対象]

各期間における学童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。(各期間のあてはまる番号に○をつけ、それぞれ利用希望時間について□内に数字をご記入ください。)

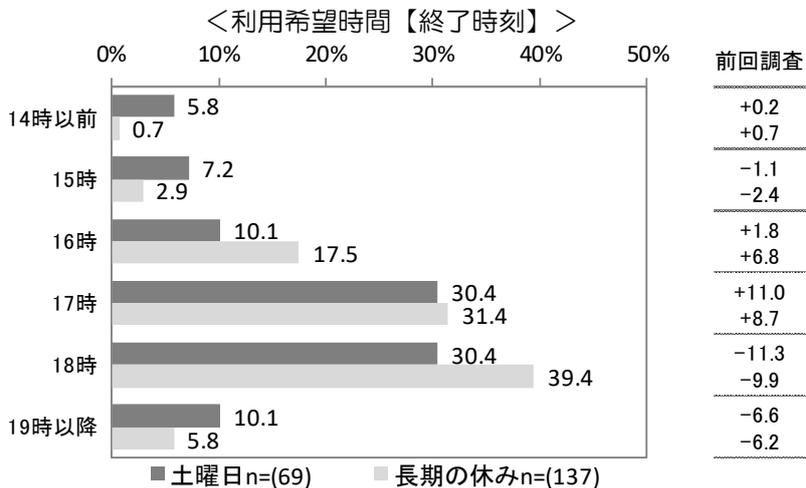
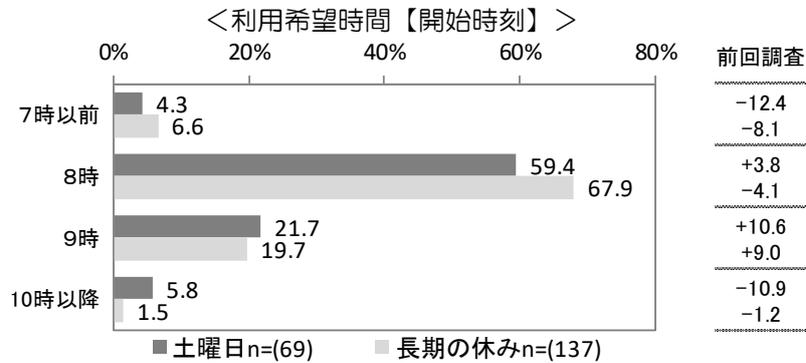
土曜日の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」が26.1%、長期の休みの利用希望は、「1年生～6年生まで利用したい」が47.7%、次いで「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」が40.5%となっている。



利用希望時間の開始時刻は、土曜日・長期の休みともに「8時」が最も多い。

また、終了時刻は、土曜日は「17時」と「18時」が同程度に高く、長期の休みは「18時」が最も多く、次いで「17時」が多くなっている。

土曜日、長期の休みの利用希望は、前回調査の「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」、「利用する必要はない」と比べるとやや低下している傾向にあるが、利用希望時間は、土曜日、長期の休みいずれも平日と同程度の時間を希望する傾向にあることがうかがえる。



7 お子さんの病気の際の対応について

問 31 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校に行けなかったことはありますか。その際、どう対応されましたか。(あてはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその休んだ日数を□内に数字でご記入ください。(半日も1日とカウントします。))

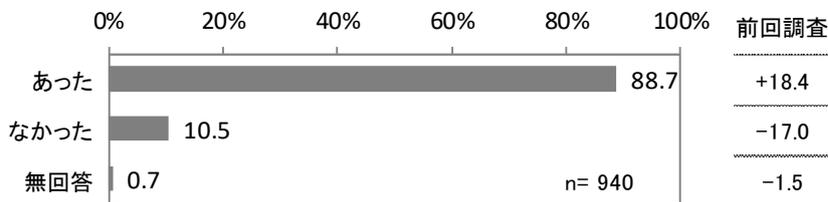
「あった」が88.7%を占めている。

「あった」場合の対応方法は、「母親が仕事などを休んで子どもをみた」が76.0%で最も多い。また、「父親が仕事などを休んで子どもをみた」が前回調査から12.1ポイント増加している。

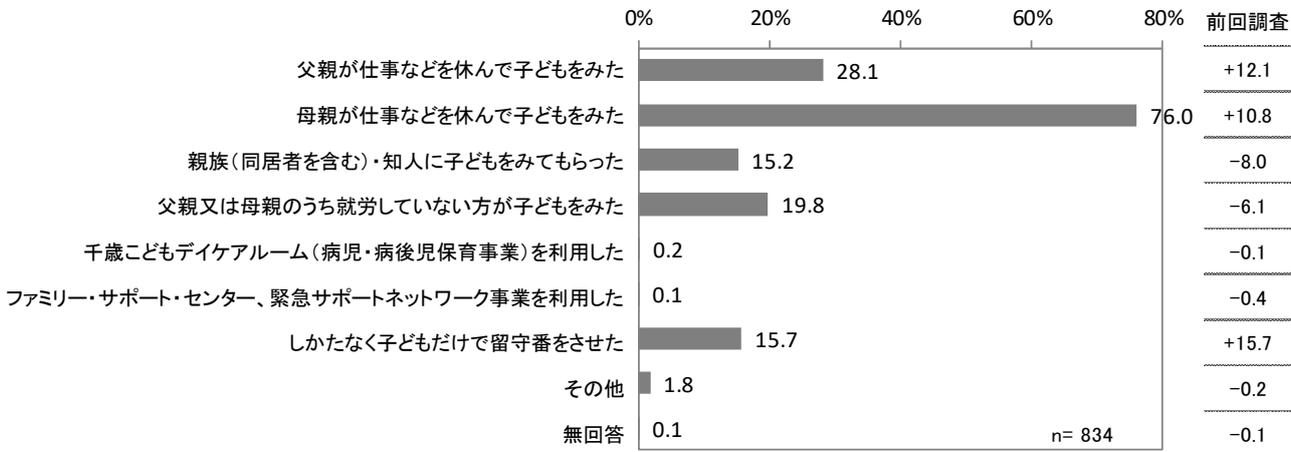
「あった」場合の1年間の対応日数が6日以上の割合をみると、母親は約50%を占めているが、父親は約20%に留まっており、母親が仕事を休んで子どもをみる日数が多い傾向がうかがえる。

また、「千歳こどもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）を利用した」が0.2%となっており、ほとんど利用されていない。

＜病気やケガで学校に行けなかったことの有無＞



＜病気やケガで学校に行けなかった場合の対応方法＞



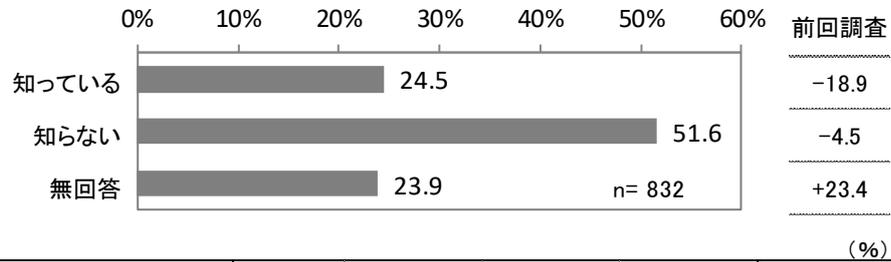
＜病気やケガで学校に行けなかった日数/年＞

(%)

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6~10日	11~20日	21日以上	無回答
父親が仕事などを休んで子どもをみた	234	18.8 <-18.4>	19.2 <-7.4>	20.1 <-0.1>	1.7 <+1.7>	21.4 <+12.9>	12.8 <+7.5>	3.4 <+3.4>	0.9 <+0.9>	1.7 <-0.4>
母親が仕事などを休んで子どもをみた	634	6.2 <-14.2>	11.4 <-6.9>	12.9 <-6.7>	2.5 <+0.1>	19.4 <+4.7>	33.8 <+15.2>	9.5 <+5.8>	3.5 <+2.7>	0.9 <-0.7>
親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった	127	17.3 <-7.7>	17.3 <-15.8>	20.5 <+2.9>	2.4 <-2.0>	15.7 <+6.1>	19.7 <+13.1>	4.7 <+3.2>	2.4 <+1.7>	0.0 <-1.5>
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	165	3.0 <-6.9>	10.9 <-12.1>	12.1 <-5.0>	4.2 <-1.7>	17.6 <+0.5>	32.7 <+11.6>	11.5 <+8.9>	6.7 <+6.0>	1.2 <-1.4>
千歳こどもデイケアルーム(病児・病後児保育事業)を利用した	2	0.0 <0.0>	100.0 <+50.0>	0.0 <-50.0>	0.0 <0.0>	0.0 <0.0>	0.0 <0.0>	0.0 <0.0>	0.0 <0.0>	0.0 <0.0>
ファミリー・サポート・センター、緊急サポートネットワーク事業を利用した	1	0.0 <0.0>	0.0 <-33.3>	0.0 <-33.3>	0.0 <0.0>	100.0 <+100.0>	0.0 <-33.3>	0.0 <0.0>	0.0 <0.0>	0.0 <0.0>
しかたなく子どもだけで留守番をさせた	131	22.9 <-11.2>	20.6 <-7.0>	19.1 <+1.2>	5.3 <+3.7>	19.1 <+14.2>	9.9 <+2.6>	1.5 <-0.9>	0.8 <0.0>	0.8 <-2.5>
その他	15	6.7 <-10.0>	13.3 <-3.4>	6.7 <-1.6>	6.7 <+6.7>	20.0 <-13.3>	26.7 <+26.7>	13.3 <+13.3>	0.0 <0.0>	6.7 <-18.3>

問 32 [問31で「千歳子どもデイケアルームを利用した」を回答しなかった人のみ対象]
(1) 「千歳子どもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）」をご存知でしたか。（1つに○）

「知っている」が24.5%で前回調査から18.9ポイント減少しており、認知度が低い状況がうかがえる（「無回答」が前回調査から23.4ポイント増加していることに留意が必要）。

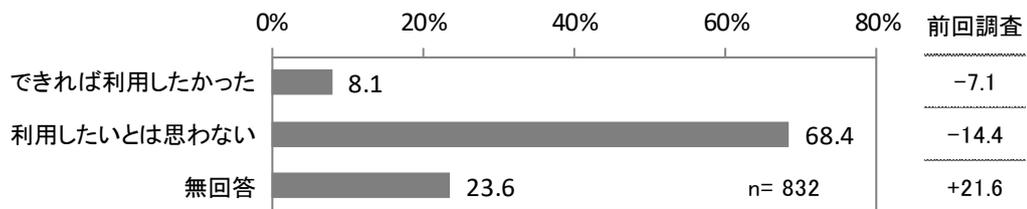


		調査数	知っている	知らない	無回答	合計
全 体		832	24.5	51.6	23.9	100.0
居 住 年 数	1年未満	4	0.0	50.0	50.0	100.0
	1年以上5年未満	82	13.4	68.3	18.3	100.0
	5年以上10年未満	113	20.4	60.2	19.5	100.0
	10年以上20年未満	330	29.7	44.8	25.5	100.0
	20年以上	290	24.1	51.0	24.8	100.0

問 32 [問31で「千歳こどもデイケアルームを利用した」を回答しなかった人のみ対象]
(2) できれば「千歳こどもデイケアルームを利用したかった」と思われましたか。(1つに○)

「利用したいとは思わない」が68.4%で前回調査から14.4ポイント減少している（「無回答」が前回調査から21.6ポイント増加していることに留意が必要）。

「できれば利用したかった」をみると、学年別では小学1・2年生、家庭類型別では“ひとり親家庭”、“フルタイム×フルタイム”が全体と比べて高く、仕事を休むことが特に難しいと思われる世帯のニーズが高い傾向がうかがえる。



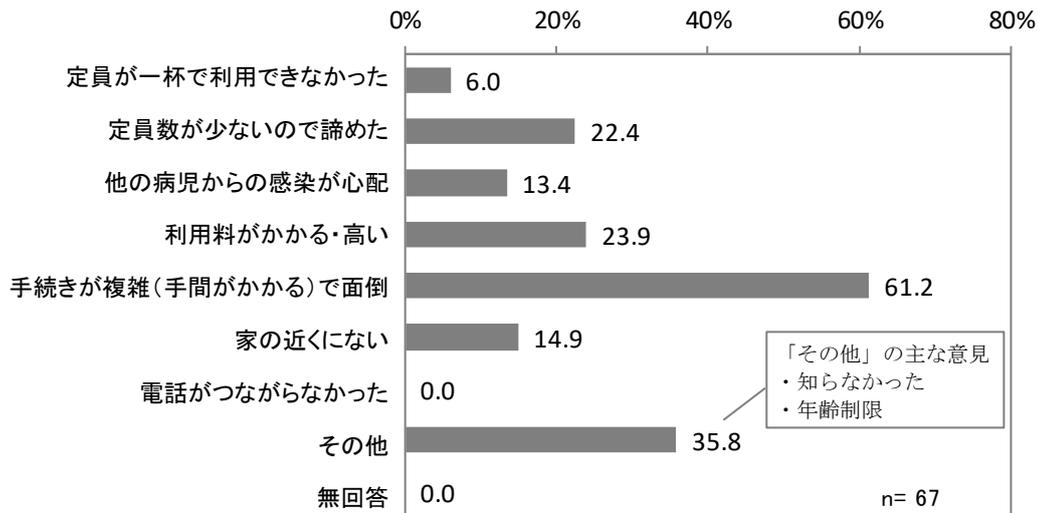
(%)

		調査数	できれば利用したかった	利用したいとは思わない	無回答	合計
全 体		832	8.1	68.4	23.6	100.0
学 年	小学1年生	168	10.7	70.8	18.5	100.0
	小学2年生	140	10.7	67.1	22.1	100.0
	小学3年生	137	5.8	71.5	22.6	100.0
	小学4年生	130	6.2	70.0	23.8	100.0
	小学5年生	135	8.1	66.7	25.2	100.0
	小学6年生	120	5.8	63.3	30.8	100.0
家 庭 類 型	ひとり親家庭	97	9.3	62.9	27.8	100.0
	フルタイム×フルタイム	184	16.8	58.7	24.5	100.0
	フルタイム×パートタイム (48時間以上)	310	4.8	76.1	19.0	100.0
	フルタイム×パートタイム (48時間未満)	76	6.6	69.7	23.7	100.0
	専業主婦(夫)	126	5.6	67.5	27.0	100.0

問 32 [問32(2)で「できれば利用したかった」と回答した人のみ対象]
(3) できれば利用したかったけれど、利用しなかった理由はなんですか。(3つまで○)

「手続きが複雑(手間がかかる)で面倒」が61.2%で最も多いため、手続きの利便性を向上させることで利用ニーズに応えられる可能性がある。

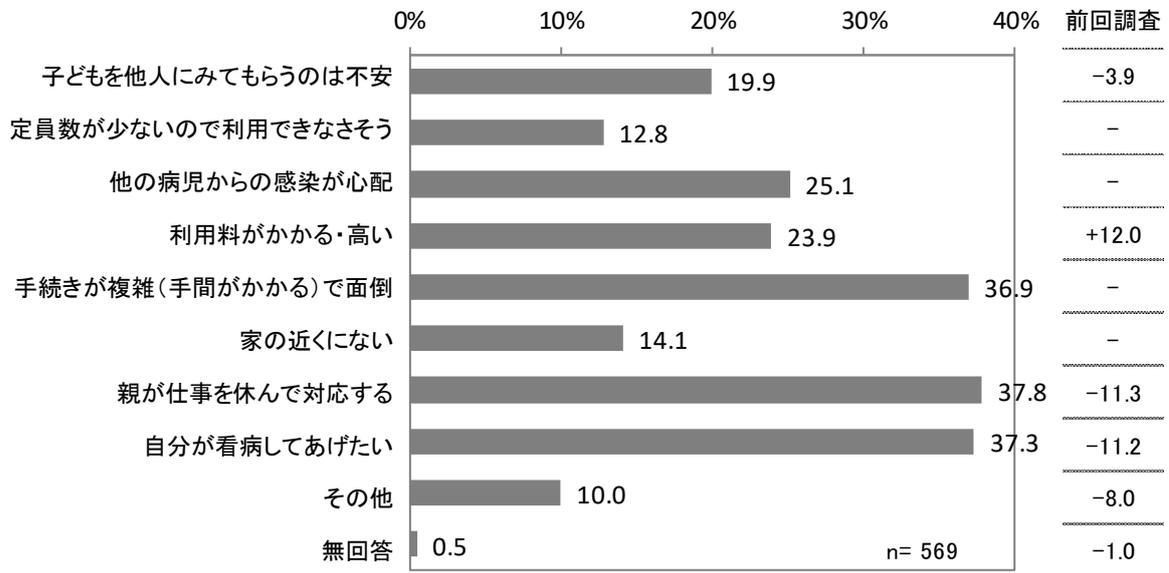
問31(子どもの病気の際の対応)では、千歳こどもデイケアルームの利用率は低い結果となっているが、その一方で「定員数が少ないので諦めた」との回答が22.4%あり、また、「その他」として千歳こどもデイケアルームを「知らなかった」という意見もあり、潜在的なニーズがある状況がうかがえる。



		調査数	定員が一杯で利用できなかった	定員数が少ないので諦めた	他の病児からの感染が心配	利用料がかかる・高い	手続きが複雑(手間がかかる)で面倒	家の近くがない	電話が繋がらなかった	その他	無回答
全体		67	6.0	22.4	13.4	23.9	61.2	14.9	0.0	35.8	0.0
学年	小学1年生	18	11.1	22.2	22.2	16.7	77.8	16.7	0.0	22.2	0.0
	小学2年生	15	6.7	33.3	0.0	33.3	60.0	6.7	0.0	46.7	0.0
	小学3年生	8	0.0	25.0	12.5	25.0	37.5	12.5	0.0	37.5	0.0
	小学4年生	8	12.5	12.5	25.0	25.0	37.5	25.0	0.0	37.5	0.0
	小学5年生	11	0.0	18.2	18.2	9.1	72.7	18.2	0.0	45.5	0.0
	小学6年生	7	0.0	14.3	0.0	42.9	57.1	14.3	0.0	28.6	0.0
家庭類型	ひとり親家庭	9	0.0	11.1	0.0	44.4	66.7	0.0	0.0	55.6	0.0
	フルタイム×フルタイム	31	6.5	29.0	16.1	16.1	67.7	16.1	0.0	25.8	0.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	15	0.0	20.0	6.7	33.3	53.3	26.7	0.0	33.3	0.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	5	40.0	0.0	40.0	0.0	60.0	20.0	0.0	60.0	0.0
	専業主婦(夫)	7	0.0	28.6	14.3	28.6	42.9	0.0	0.0	42.9	0.0

問32 (4) [問32(2)で「利用したいとは思わない」と回答した人のみ対象]
 利用したいと思わない理由はなんですか。(3つまで○)

施設側の理由として、「手続きが複雑(手間がかかる)で面倒」が36.9%、次いで「他の病児からの感染が心配」が25.1%と続いており、手続きの利便性の向上や施設環境の整備により、利用ニーズに応えられる可能性がある。



		調査数	子どもを他人にみてもらうのは不安	定員数が少ないので利用できなさそう	他の病児からの感染が心配	利用料がかかる・高い	手続きが複雑(手間がかかる)で面倒	家の近くにない	親が仕事を休んで対応する	自分が看病してあげたい	その他	無回答
全体		569	19.9	12.8	25.1	23.9	36.9	14.1	37.8	37.3	10.0	0.5
学年	小学1年生	119	19.3	16.0	26.9	31.1	39.5	12.6	33.6	41.2	8.4	0.8
	小学2年生	94	24.5	17.0	30.9	26.6	35.1	11.7	36.2	42.6	6.4	0.0
	小学3年生	98	19.4	14.3	29.6	28.6	43.9	18.4	35.7	37.8	9.2	0.0
	小学4年生	91	18.7	7.7	22.0	19.8	35.2	15.4	40.7	36.3	12.1	0.0
	小学5年生	90	15.6	12.2	20.0	14.4	37.8	17.8	40.0	28.9	12.2	1.1
	小学6年生	76	22.4	7.9	19.7	19.7	27.6	7.9	42.1	34.2	13.2	1.3
家庭類型	ひとり親家庭	61	24.6	13.1	27.9	37.7	44.3	11.5	21.3	36.1	4.9	1.6
	フルタイム×フルタイム	108	23.1	18.5	14.8	16.7	38.0	13.0	43.5	28.7	13.0	0.9
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	236	15.3	10.2	25.8	24.6	36.0	16.1	49.6	36.0	9.3	0.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	53	15.1	17.0	26.4	30.2	39.6	9.4	35.8	37.7	11.3	1.9
	専業主婦(夫)	85	24.7	9.4	35.3	18.8	30.6	10.6	12.9	54.1	9.4	0.0

8 お子さんの一時預かり事業等の利用について

問 33

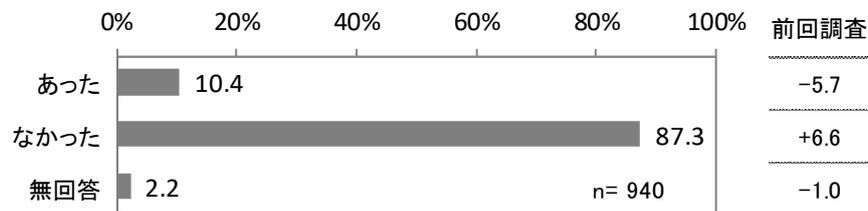
この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の入院など）により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含まれます。）（あてはまる番号①～⑥に○をつけ、1年間のおおよその利用日数を□内に数字でご記入ください。）

「なかった」が87.3%を占めている。

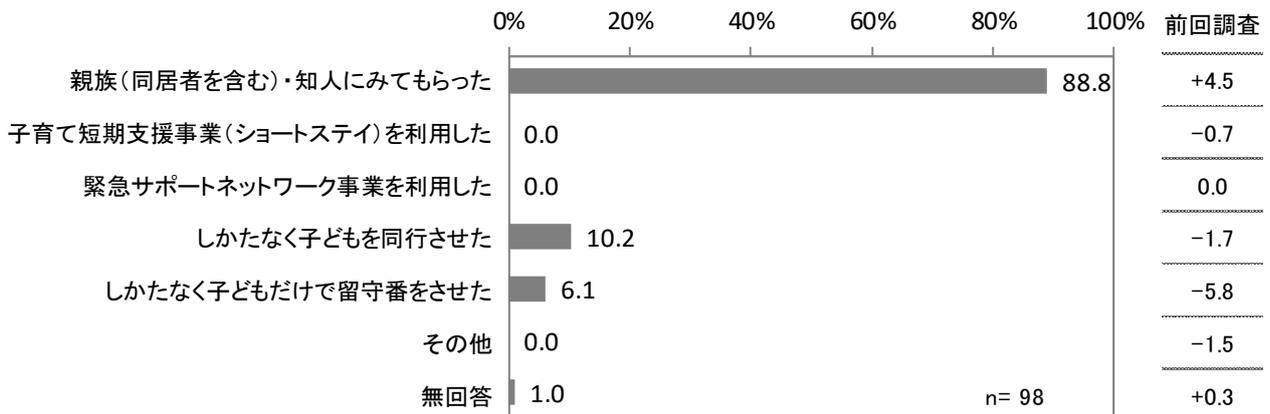
「あった」場合の対応方法は、「親族（同居者を含む）・知人にみてもらった」が88.8%と大半を占めている。

「親族（同居者を含む）・知人にみてもらった」場合の日数は、「2日」が23.0%で最も多い。

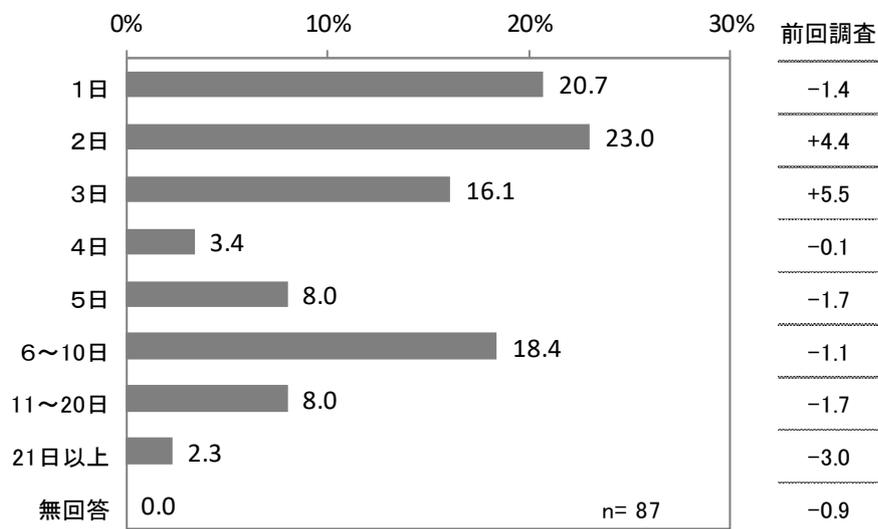
＜お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことの有無＞



＜お子さんを『泊りがけ』でみてもらった場合の対応方法＞



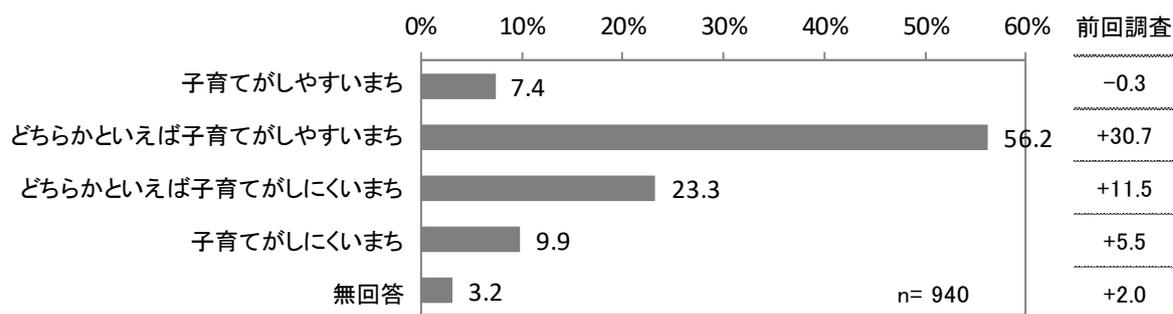
＜親族（同居者を含む）・知人にみてもらった日数/年＞



9 これからの子ども・子育て支援全般について

問 34 千歳市は「子育てするなら、千歳市」をキャッチフレーズに様々な支援を実施していますが、「子育てのまち」としてふさわしい、子育てがしやすいまちだと思いますか。（1つに○）

「子育てがしやすいまち」、「どちらかといえば子育てがしやすいまち」が合計で63.6%となっているが、一方で「どちらかといえば子育てがしにくいまち」、「子育てがしにくいまち」が合計で17.0ポイント増加しており、一定の評価をしつつも、子育て世帯に対する支援が十分ではないと認識していることがうかがえる。



(%)

	調査数	子育てがしやすいまち	どちらかといえば子育てがしやすいまち	どちらかといえば子育てがしにくいまち	子育てがしにくいまち	無回答	合計
全体	940	7.4	56.2	23.3	9.9	3.2	100.0
居住年数	1年未満	4	0.0	75.0	25.0	0.0	100.0
	1年以上5年未満	90	6.7	62.2	20.0	6.7	100.0
	5年以上10年未満	126	4.0	56.3	23.8	12.7	100.0
	10年以上20年未満	370	8.1	51.4	26.2	10.5	100.0
	20年以上	336	8.6	59.8	20.5	8.9	100.0
家庭類型	ひとり親家庭	111	8.1	56.8	17.1	13.5	100.0
	フルタイム×フルタイム	202	8.4	56.4	23.8	7.9	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	347	5.2	57.1	24.8	10.7	100.0
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	78	10.3	46.2	29.5	7.7	100.0
	専業主婦(夫)	152	9.2	59.2	21.1	9.2	100.0
年収	0～200万円未満	39	7.7	51.3	17.9	17.9	100.0
	200～250万円未満	30	3.3	56.7	30.0	6.7	100.0
	250～300万円未満	34	5.9	55.9	26.5	8.8	100.0
	300～400万円未満	68	5.9	64.7	22.1	7.4	100.0
	400～500万円未満	99	11.1	52.5	28.3	7.1	100.0
	500～700万円未満	309	7.4	56.3	23.6	10.4	100.0
	700～1,000万円未満	248	6.9	56.9	22.2	9.3	100.0
	1,000万円以上	86	9.3	55.8	19.8	14.0	100.0

問 35 市内で実施している子育て支援事業（学校の教育を除きます）について、認知状況、利用経験、利用希望ごとにお答えください。（それぞれ「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。）

「児童館（自由来館）」、「児童館（ランドセル来館）」、「ちとせ子育て特典カード」の認知状況は約90%となっており、今後の利用希望も増加している。

「教育相談」、「子育てカウンセリング」の認知状況は前回調査から大きく増減していないが、今後の利用希望が大幅に増加しており、小学校における子どもに関わる相談体制の充実を図る必要がある。

(n=940) (%)

	【認知状況】			【利用経験】			【利用希望】			前回調査との差		
	知っている	知らない	無回答	利用したことがある	利用したことはない	無回答	今後利用したい	今後利用したくない	無回答	認知あり	利用経験あり	利用希望あり
児童館（自由来館）	93.6	4.0	2.3	55.5	40.3	4.1	61.1	29.3	9.7	<+2.1>	<-1.3>	<+10.0>
児童館（ランドセル来館）	92.7	5.1	2.2	33.7	61.7	4.6	41.3	49.1	9.6	<+2.8>	<+6.0>	<+16.7>
ちとせ子育て特典カード	86.5	11.3	2.2	58.8	36.4	4.8	76.7	13.3	10.0	<+0.5>	<+14.7>	<+14.9>
教育相談	60.3	37.3	2.3	10.5	83.1	6.4	48.1	42.9	9.0	<+5.6>	<+4.3>	<+26.1>
子育てカウンセリング	58.2	39.6	2.2	8.4	85.7	5.9	41.5	49.4	9.1	<+6.2>	<+2.8>	<+25.8>
学校施設の地域開放	44.9	52.7	2.4	11.3	82.6	6.2	48.6	42.0	9.4	<-3.4>	<-2.0>	<+18.8>
ちとせ版ネウボラ	42.4	55.5	2.0	7.6	85.7	6.7	29.1	60.4	10.4	-	-	-

【認知状況「知っている」】

「教育相談」、「子育てカウンセリング」は、小学5・6年生になるにつれ、全体と比べて認知状況が高くなっている。

また、居住年数が5年未満の世帯の認知状況が全体と比べて低くなっているため、転入世帯への周知を充実させる必要がある。

		(%)						
	調査数	児童館(自由来館)	児童館(ランドセル来館)	ちとせ子育て特典カード	教育相談	子育てカウンセリング	学校施設の地域開放	ちとせ版ネウボラ
全 体	940	93.6	92.7	86.5	60.3	58.2	44.9	42.4
居住地区	千歳中学校区	196	88.8	87.8	85.2	59.2	51.0	46.9
	青葉中学校区	89	95.5	93.3	88.8	50.6	39.3	40.4
	富丘中学校区	171	95.3	96.5	86.0	67.3	60.8	49.1
	北斗中学校区	79	97.5	94.9	93.7	68.4	67.1	46.8
	向陽台中学校区	56	92.9	94.6	85.7	53.6	57.1	32.1
	勇舞中学校区	271	95.6	93.7	86.7	59.8	56.5	43.9
	東千歳中学校区	7	85.7	85.7	100.0	71.4	100.0	57.1
	駒里中学校区	3	100.0	100.0	100.0	66.7	66.7	100.0
学年	小学1年生	184	94.6	95.1	90.2	53.3	54.3	38.6
	小学2年生	152	90.1	92.8	87.5	55.9	52.0	44.7
	小学3年生	158	96.2	96.2	84.8	64.6	60.1	43.0
	小学4年生	145	92.4	89.7	80.0	58.6	58.6	42.8
	小学5年生	154	95.5	92.2	89.0	66.9	65.6	53.9
	小学6年生	144	92.4	89.6	87.5	63.9	59.7	48.6
居住年数	1年未満	4	25.0	100.0	75.0	25.0	25.0	0.0
	1年以上5年未満	90	85.6	77.8	73.3	43.3	35.6	23.3
	5年以上10年未満	126	96.8	95.2	86.5	61.1	55.6	41.3
	10年以上20年未満	370	96.2	95.9	90.3	67.0	64.1	51.4
	20年以上	336	93.2	92.6	86.0	57.7	58.3	43.8
家庭類型	ひとり親家庭	111	87.4	89.2	77.5	56.8	56.8	33.3
	フルタイム×フルタイム	202	94.1	94.1	83.7	60.4	58.9	53.5
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	347	96.5	96.3	91.4	62.0	59.9	43.8
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	78	96.2	91.0	82.1	56.4	55.1	41.0
	専業主婦(夫)	152	90.8	88.2	89.5	59.9	53.9	48.7

【利用経験「利用したことがある」】

「教育相談」、「子育てカウンセリング」は、家庭類型が“フルタイム×フルタイム”の世帯では、認知状況が全体と同程度であるものの、利用経験は全体と比べて低くなっており、共働き世帯の平日の相談利用は難しいことがうかがえる。

「ちとせ版ネウボラ」は、小学1・2年生では全体と比べて多く、小学3年生以降では全体と比べて低くなっているが、この事業は平成28年10月に創設しており、小学3年生以降の子どもの乳幼児期が創設時期と重なっていることから、その当時の事業の認知状況が低く利用が浸透していなかったことが要因の一つと考えられる。

居住年数が5年未満の世帯の利用が全体と比べて低い傾向にあり、認知状況との相関がみられる。

		調査数	児童館(自由来館)	児童館(ランドセル来館)	ちとせ子育て特典カード	教育相談	子育てカウンセリング	学校施設の地域開放	ちとせ版ネウボラ
全 体		940	55.5	33.7	58.8	10.5	8.4	11.3	7.6
居住地区	千歳中学校区	196	45.4	24.5	62.8	8.7	10.7	11.2	8.7
	青葉中学校区	89	64.0	37.1	55.1	6.7	7.9	10.1	9.0
	富丘中学校区	171	48.5	33.9	57.3	10.5	8.2	12.9	9.9
	北斗中学校区	79	70.9	39.2	69.6	17.7	7.6	10.1	7.6
	向陽台中学校区	56	57.1	35.7	57.1	8.9	3.6	7.1	1.8
	勇舞中学校区	271	63.1	35.1	60.5	11.4	8.5	10.7	7.7
	東千歳中学校区	7	0.0	0.0	57.1	14.3	14.3	42.9	0.0
	駒里中学校区	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	100.0	0.0
学年	小学1年生	184	49.5	26.1	65.8	12.0	9.8	6.0	16.8
	小学2年生	152	51.3	28.3	64.5	11.8	6.6	11.2	12.5
	小学3年生	158	57.6	36.7	58.9	12.0	8.9	10.8	4.4
	小学4年生	145	59.3	43.4	49.7	11.7	11.7	10.3	3.4
	小学5年生	154	55.2	31.8	53.2	7.1	7.1	14.9	2.6
	小学6年生	144	62.5	38.2	60.4	8.3	6.3	16.0	3.5
居住年数	1年未満	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年以上5年未満	90	38.9	18.9	43.3	10.0	3.3	4.4	6.7
	5年以上10年未満	126	57.9	31.0	61.1	7.1	8.7	7.9	4.8
	10年以上20年未満	370	59.2	39.5	64.1	12.4	8.4	16.8	9.5
	20年以上	336	54.8	32.4	56.5	9.8	9.2	8.6	7.1
家庭類型	ひとり親家庭	111	46.8	27.9	49.5	12.6	8.1	5.4	3.6
	フルタイム×フルタイム	202	53.0	41.1	53.5	4.5	4.5	14.4	6.9
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	347	63.4	41.2	64.3	13.3	10.4	12.4	5.2
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	78	59.0	38.5	62.8	9.0	12.8	12.8	11.5
	専業主婦(夫)	152	44.7	7.9	60.5	13.8	6.6	9.9	14.5

【利用希望「今後利用したい」】

各子育て支援事業とも、小学1・2年生の時期の利用希望が全体と比べて多い傾向にあり、子どもが小学校に入学し、日中の生活環境が変化する時期に行政の支援を必要とする世帯が多いことがうかがえる。

「教育相談」、「子育てカウンセリング」の全体の利用希望は大幅に増加しているが、特に家庭類型が“専業主婦(夫)”の世帯では、利用希望が全体と比べて高くなっており、両親のどちらかが子どもと過ごす時間が長くなり、子育てについての悩みや子どもの学校生活にかかわる不安などを相談したいと思う保護者が増加傾向にあることがうかがえるため、小学校における子どもの相談体制の充実を図る必要がある。

また、居住年数が5年未満の世帯の利用希望が全体と比べて高い傾向にあることから、転入世帯への対応を充実させる必要がある。

		調査数	児童館(自由来館)	児童館(ランドセル来館)	ちとせ子育て特典カード	教育相談	子育てカウンセリング	学校施設の地域開放	ちとせ版ネウボラ
全体		940	61.1	41.3	76.7	48.1	41.5	48.6	29.1
居住地区	千歳中学校区	196	53.6	40.8	73.5	50.0	43.9	52.6	32.7
	青葉中学校区	89	67.4	40.4	71.9	41.6	39.3	42.7	25.8
	富丘中学校区	171	59.1	45.0	81.9	53.2	44.4	52.6	36.3
	北斗中学校区	79	69.6	46.8	81.0	55.7	46.8	48.1	29.1
	向陽台中学校区	56	57.1	28.6	76.8	35.7	26.8	39.3	16.1
	勇舞中学校区	271	65.7	40.6	78.6	46.5	40.2	48.3	28.0
	東千歳中学校区	7	57.1	71.4	71.4	71.4	71.4	85.7	14.3
	駒里中学校区	3	66.7	33.3	66.7	33.3	0.0	66.7	0.0
学年	小学1年生	184	76.1	67.9	81.5	55.4	46.2	51.6	37.5
	小学2年生	152	72.4	56.6	79.6	54.6	48.7	59.2	40.8
	小学3年生	158	65.8	44.3	82.3	50.0	42.4	46.8	31.0
	小学4年生	145	56.6	31.0	69.7	42.1	35.9	49.0	20.7
	小学5年生	154	51.9	22.1	70.1	44.2	39.6	46.8	22.1
	小学6年生	144	39.6	18.8	75.0	39.6	34.7	38.2	20.8
居住年数	1年未満	4	25.0	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0
	1年以上5年未満	90	70.0	50.0	84.4	65.6	57.8	51.1	35.6
	5年以上10年未満	126	68.3	47.6	86.5	52.4	46.0	55.6	33.3
	10年以上20年未満	370	60.0	38.9	75.7	46.5	38.6	50.8	27.8
	20年以上	336	57.7	39.3	72.9	44.3	39.0	43.8	27.4
家庭類型	ひとり親家庭	111	53.2	39.6	69.4	45.9	36.9	35.1	26.1
	フルタイム×フルタイム	202	54.5	43.1	69.8	39.1	30.7	43.6	22.8
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	347	63.1	42.1	80.7	48.7	43.8	49.3	28.8
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	78	65.4	53.8	79.5	56.4	50.0	61.5	39.7
	専業主婦(夫)	152	68.4	35.5	84.9	60.5	53.3	60.5	37.5

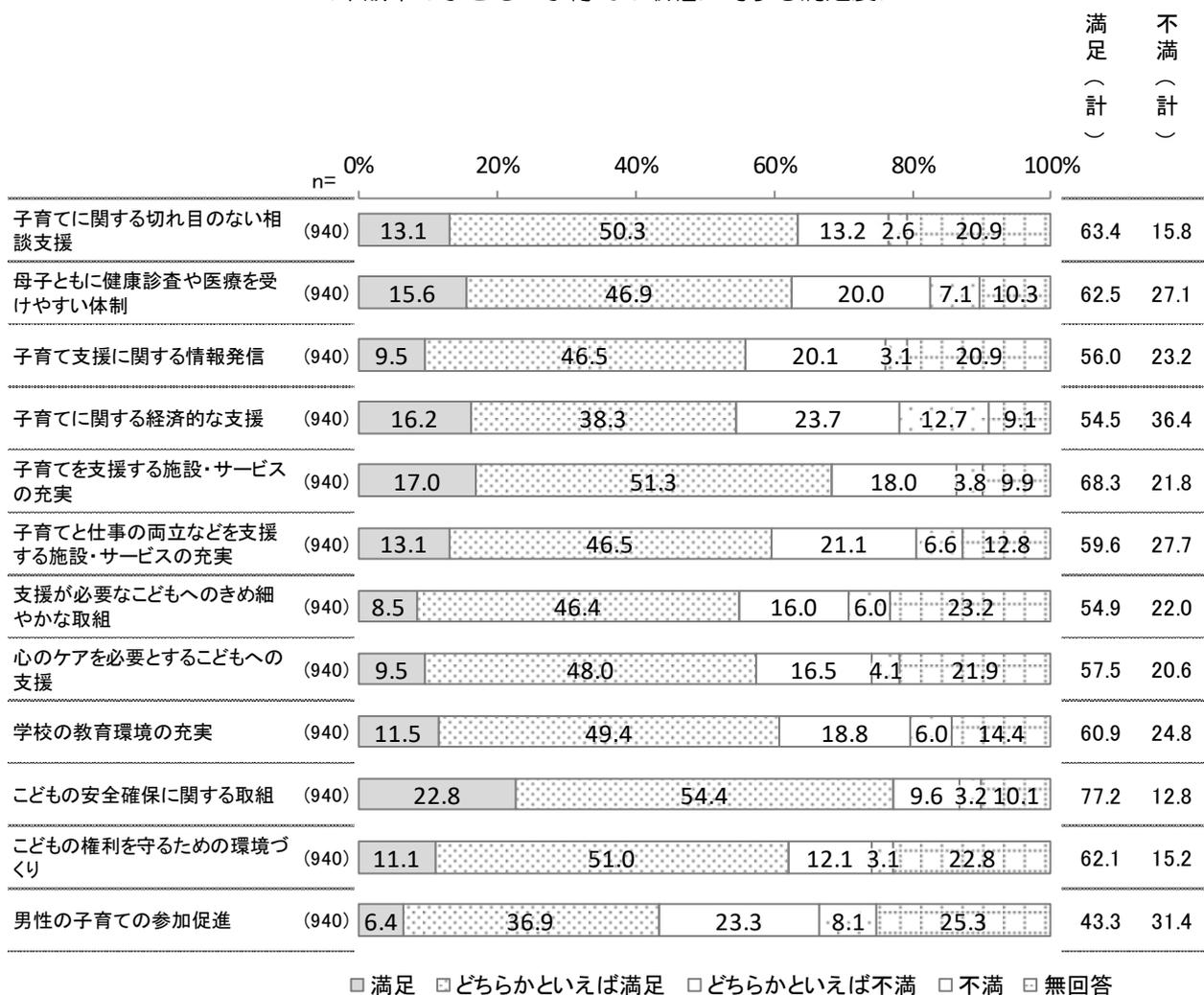
問 36

市の子育てに関する取組にどの程度満足していますか。また、充実してほしい取組はどれですか。(取組に対する満足度1～4に○を、充実してほしい取組に3つまで○をつけてください。)

“満足” “やや満足” を合計した “満足している人” の割合は、「こどもの安全確保に関する取組」が77.2%で最も多く、“不満” “やや不満” を合計した “不満を感じている人” の割合は、「子育てに関する経済的な支援」が36.4%で最も多い。

「母子ともに健康診査や医療を受けやすい体制」、「子育てと仕事の両立などを支援する施設・サービスの充実」で約60%が“満足” とする一方で、約30%は“不満” と感じており、市の取組に一定の評価をしつつも、保護者からは出産・子育てに対する経済的な支援や保育サービスのより一層の充実が求められている。

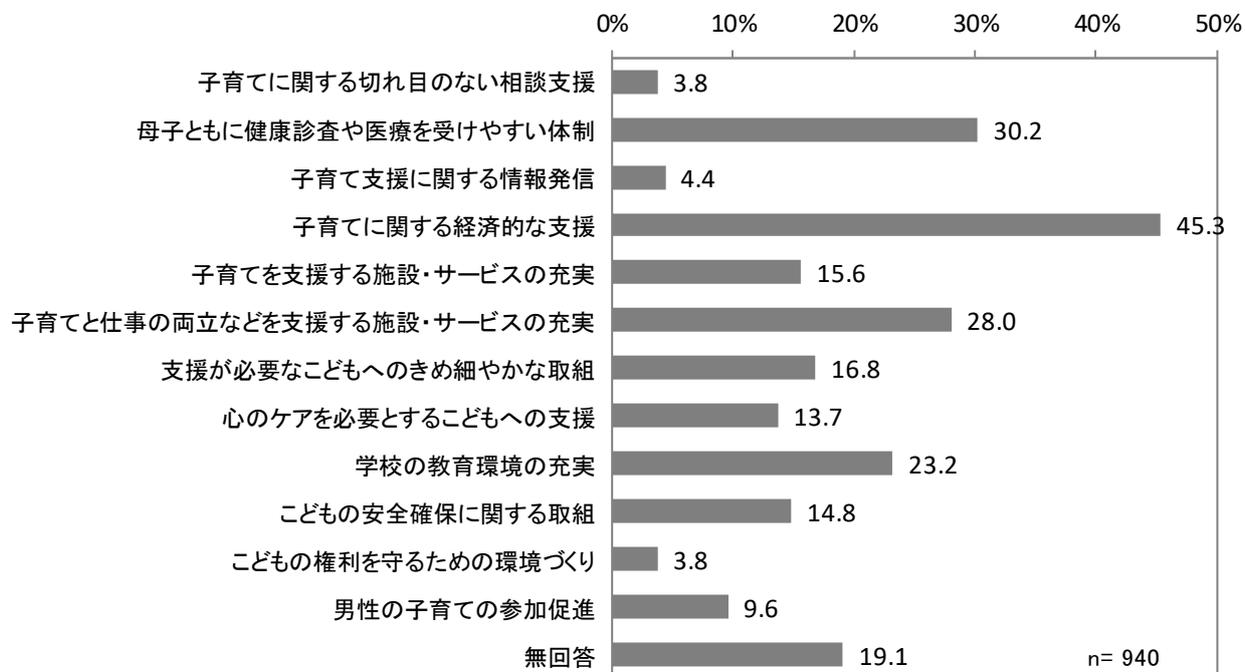
<千歳市の子ども・子育ての取組に対する満足度>



充実してほしいと思う取組は、「子育てに関する経済的な支援」が45.3%と最も多い。

なお、居住年数が「1年以上5年未満」の世帯では、「子育てに関する経済的な支援」が全体と比べて低い一方で、「母子ともに健康診査や医療を受けやすい体制」が全体と比べて高く、転入世帯の子育てに対する不安感を解消するため、子どもが病気の際などに必要な医療を受けることができるよう、提供体制の充実を図る必要がある。

＜充実してほしい取組＞



(%)

	調査数	子育てに関する切れ目のない相談支援	母子ともに健康診査や医療を受けやすい体制	子育て支援に関する情報発信	子育てに関する経済的な支援	子育てを支援する施設・サービスの充実	子育てと仕事の両立などを支援する施設・サービスの充実	支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組	心のケアを必要とする子どもへの支援	学校の教育環境の充実	子どもの安全確保に関する取組	子どもの権利を守るための環境づくり	男性の子育ての参加促進	無回答
全体	940	3.8	30.2	4.4	45.3	15.6	28.0	16.8	13.7	23.2	14.8	3.8	9.6	19.1
居住年数	1年未満	4	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	1年以上5年未満	90	5.6	35.6	6.7	40.0	22.2	25.6	8.9	16.7	25.6	12.2	1.1	6.7
	5年以上10年未満	126	4.0	33.3	4.8	40.5	19.8	36.5	18.3	11.1	21.4	13.5	6.3	5.6
	10年以上20年未満	370	3.2	27.3	3.8	47.8	13.8	28.6	18.9	14.9	24.3	14.3	4.9	10.8
	20年以上	336	3.9	31.3	4.5	46.1	14.9	25.0	16.4	11.9	21.7	16.4	2.4	10.7
家庭類型	ひとり親家庭	111	5.4	24.3	7.2	45.9	19.8	27.0	19.8	9.0	23.4	12.6	3.6	6.3
	フルタイム×フルタイム	202	5.0	26.2	3.5	44.6	14.4	42.1	15.8	12.9	23.3	16.8	4.0	9.9
	フルタイム×パートタイム(48時間以上)	347	2.6	33.7	4.6	47.3	15.6	25.6	18.7	15.0	23.6	14.4	2.6	9.5
	フルタイム×パートタイム(48時間未満)	78	3.8	21.8	1.3	43.6	12.8	28.2	12.8	16.7	19.2	9.0	2.6	9.0
	専業主婦(夫)	152	3.9	36.8	5.3	43.4	15.8	16.4	15.1	14.5	23.7	15.1	6.6	10.5
年収	0～200万円未満	39	0.0	23.1	5.1	51.3	23.1	23.1	15.4	10.3	20.5	20.5	7.7	5.1
	200～250万円未満	30	0.0	30.0	6.7	43.3	20.0	23.3	23.3	13.3	20.0	13.3	3.3	10.0
	250～300万円未満	34	8.8	26.5	8.8	38.2	11.8	23.5	17.6	11.8	17.6	17.6	8.8	5.9
	300～400万円未満	68	1.5	33.8	2.9	45.6	23.5	27.9	20.6	11.8	17.6	11.8	2.9	13.2
	400～500万円未満	99	4.0	33.3	5.1	54.5	20.2	28.3	22.2	13.1	15.2	13.1	1.0	2.0
	500～700万円未満	200	5.5	30.7	4.2	46.3	13.9	25.2	15.5	13.9	22.3	16.2	4.5	13.3
700万円以上	99	4.7	29.7	1.2	47.7	15.1	41.9	10.5	11.6	26.7	10.5	3.5	11.6	

第 6 章 アンケート調査結果（自由意見）

第6章 アンケート調査結果（自由意見）

1 就学前

問51 「充実してほしい取組」に○をつけたことなど、市に実施してほしい子育て支援や環境づくりについて、ご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

主 な 意 見	
子育てに関する切れ目のない相談支援 [45]	<ul style="list-style-type: none"> 産後ケア事業の拡充・内容の改善 [24] 気軽に相談できる体制 [18]
母子ともに健康診査や医療を受けやすい体制 [106]	<ul style="list-style-type: none"> 小児科が少ない、受診できない [58] 産科が少ない [44]
子育て支援に関する情報発信 [51]	<ul style="list-style-type: none"> 取組をわかりやすく発信してほしい [30] 取組をもっと発信してほしい [21]
子育てに関する経済的な支援 [275]	<ul style="list-style-type: none"> 子ども医療費助成の拡充 [82] 保育料の軽減・無償化 [75] 紙おむつやミルクの支給や購入費の補助 [32] 紙おむつ用ごみ袋支給期間の拡大・内容の改善 [31] 妊婦健診費助成の拡充 [21] 給食費の軽減、献立の充実 [18] 任意予防接種費用の軽減・無償化 [9] 学童クラブ利用料の軽減・無償化 [6]
子育てを支援する施設・サービスの充実 [156]	<ul style="list-style-type: none"> 一時預かり事業（私的・緊急利用）の定員拡大、利用条件の緩和、利用開始手続きの簡素化 [35] 平日の仕事が休みの際の保育の希望 [29] 子育て支援センターの機能・イベントの充実 [22] ファミリー・サポート・センターの利用開始までの手続きの簡素化、利用料金の見直し [22] こども誰でも通園制度（仮称）の実施 [18] 子育て特典カードの充実 [13] 児童館の開館時間の見直し、日祝の開館 [9] 商業施設、空港、駐屯地内での託児室の設置 [8]
子育てと仕事の両立などを支援する施設・サービスの充実 [122]	<ul style="list-style-type: none"> 待機児童の解消・定員枠の増設 [36] 学童クラブの定員拡大や利用時間の延長 [27] 保育時間の延長、土日祝の保育の希望 [19] 病児保育の充実 [18] 保育所の利用調整基準の見直し [10] 学童クラブでの長期の休みの給食の提供など [4]
支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組 [30]	<ul style="list-style-type: none"> 発達相談、支援の充実・拡充 [17] 対応する病院や施設の増設 [13]

主 な 意 見	
心のケアを必要とする子どもへの支援 [8]	<ul style="list-style-type: none"> 不登校児への支援の強化、居場所づくりなど(フリースクールなど) [4]
学校の教育環境の充実 [36]	<ul style="list-style-type: none"> 学校設備の充実(エアコン設置など) [17] 学力向上の取組・英語の学習の充実 [9]
子どもの安全確保に関する取組 [42]	<ul style="list-style-type: none"> 道路環境の整備(信号機・街灯の設置、通学路の雪山の早期除雪など) [22] 保育所、学童クラブ、児童館でのエアコン設置 [13]
子どもの権利を守るための環境づくり [2]	<ul style="list-style-type: none"> いじめ防止対策(加害者への対策など)の強化 [2]
男性の子育ての参加促進 [29]	<ul style="list-style-type: none"> 企業の意識醸成 [16] 父親向けの子育て講座の充実 [11]
その他 [209]	<ul style="list-style-type: none"> 屋内遊び場の整備 [163] 公園の整備、遊具の更新など [30] 公共交通の利用が不便・バスが少ない [15]

2 小学生

問 37 「充実してほしい取組」に○をつけたことなど、市に実施してほしい子育て支援や環境づくりについて、ご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

主 な 意 見	
子育てに関する切れ目のない相談支援 [33]	<ul style="list-style-type: none"> • 就学以降の相談先がない（わからない） [13]
母子ともに健康診査や医療を受けやすい体制 [78]	<ul style="list-style-type: none"> • 小児科が少ない、受診できない [36] • 産科が少ない [18] • 市民病院の体制の充実 [15]
子育て支援に関する情報発信 [38]	<ul style="list-style-type: none"> • 取組をわかりやすく発信してほしい [19] • 取組をもっと発信してほしい [19]
子育てに関する経済的な支援 [242]	<ul style="list-style-type: none"> • 子ども医療費助成の拡充 [130] • 給食費の軽減、献立の充実 [33] • スケート、スキー、制服の準備、交通費等の費用の補助 [28] • 学童クラブ利用料の軽減・無償化 [20] • 高等教育の授業料無償化 [17] • 保育料の軽減・無償化 [10] • こども食堂を増やしてほしい、近くにない [4]
子育てを支援する施設・サービスの充実 [83]	<ul style="list-style-type: none"> • 児童館が近くにない [15] • 児童館の質の向上（接遇など） [13] • 子育て特典カードの充実 [13] • 学級閉鎖時や急な通院時などの子どもの居場所の確保 [6]
子育てと仕事の両立などを支援する施設・サービスの充実 [109]	<ul style="list-style-type: none"> • 学童の定員が少ない、近くになり、条件が厳しい [35] • 学童クラブ職員の接遇の向上など [25] • 保育定員の拡大、保育環境の充実 [13] • 学童クラブの開所時間の延長 [9] • 学童クラブでの長期の休みの給食の提供など [9] • 病児保育の充実 [5]
支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組 [48]	<ul style="list-style-type: none"> • 発達相談、支援の充実・拡充 [36] • 対応する病院や施設の増設 [12]
心のケアを必要とする子どもへの支援 [39]	<ul style="list-style-type: none"> • 不登校児への支援の強化、居場所づくりなど（フリースクールなど） [24] • スクールカウンセラーの拡充、相談環境の整備 [15]

主 な 意 見	
学校の教育環境の充実 [92]	<ul style="list-style-type: none"> • 学校設備の充実（エアコン設置など） [28] • 学力向上の取組・英語の学習の充実 [23] • ICT 活用に力を入れてほしい [20] • 先生の指導能力の向上、人員の増加 [9] • 高校の設置 [2]
こどもの安全確保に関する取組 [57]	<ul style="list-style-type: none"> • 道路環境の整備（信号機・街灯の設置、通学路の雪山の早期除雪など） [24] • 見守り隊の拡充（下校時の実施など） [15] • 保育所、学童クラブ、児童館でのエアコン設置 [9]
こどもの権利を守るための環境づくり [17]	<ul style="list-style-type: none"> • 大人からのパワハラや体罰 [5] • いじめ防止対策（加害者への対策など）の強化 [3]
男性の子育ての参加促進 [13]	<ul style="list-style-type: none"> • 企業の意識醸成 [6]
その他 [142]	<ul style="list-style-type: none"> • 屋内遊び場の整備 [47] • 小学生以上の子どもへの支援の充実 [39] • 公園の整備、遊具の更新など [28] • 公共交通の利用が不便、バスが少ない [6]

**千歳市子ども・子育て支援アンケート
調査結果報告書**

令和6年3月

発行 千歳市

編集 千歳市こども福祉部こども政策課こども政策係
〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地
電話：0123-24-3131（代表）